

千代田区 中小企業の景況

令和6年7月～9月期

千代田区地域振興部商工観光課

目 次

都内中小企業の景況（令和6年7月～9月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和6年7月～9月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」	35
中小企業景況調査 比較表	38
中小企業景況調査 転記表	41

調査方法・対象と回収状況








- | | |
|--------|---------------------------|
| 1 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 調査時期 | 令和6年7月～9月期を対象に令和6年9月上旬に実施 |
| 4 実施状況 | 204 事業所 |

〔回答事業所数の規模別内訳〕

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	31	10	6	4	5	3	0	3	0	0
卸 売 業	46	7	10	10	6	2	1	7	3	0
小 売 業	27	16	2	2	3	1	1	2	0	0
サ ー ビ ス 業	36	4	9	6	7	4	1	2	3	0
建 設 業	28	12	6	4	2	1	1	0	2	0
不 動 産 業	36	20	8	2	2	0	1	2	0	1
業 種 計	204	69 (33.8)	41 (20.1)	28 (13.7)	25 (12.3)	11 (5.4)	5 (2.5)	16 (7.8)	8 (3.9)	1 (0.5)

判断表 業種別定点指標値（マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断）

							
	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調

不調

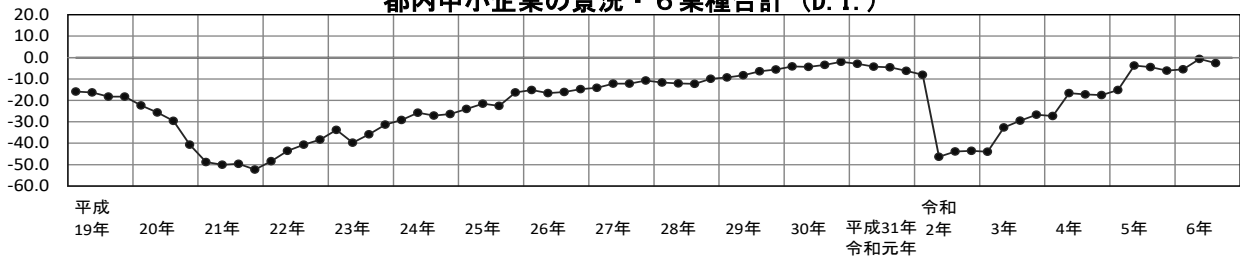
※小数点第一位を四捨五入の上、上記判断表に基づき分類を行っている。

都内中小企業の景況（令和6年7月～9月期）

業況は前期同様変化なく推移した

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D.I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、 $\Delta 2.6$ （前期 $\Delta 0.7$ ）と前期並に変化なく推移した。

業種別で見ると、サービス業は悪化に転じ、建設業、不動産業は好調感が後退した。製造業、卸売業、小売業は前期同様の厳しさが続いた。

来期は、製造業において水面下ながらやや改善が見られ、サービス業はわずかに好転すると見ている。一方、卸売業、小売業、建設業、不動産業は今期同様変化なく推移すると見ている。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-5.9	-7.0	-1.1	-4.1	2.9
卸売業	-6.6	-4.7	1.9	-4.4	0.3
小売業	-9.7	-10.6	-0.9	-9.1	1.5
サービス業	1.6	-1.2	-2.8	0.3	1.5
建設業	15.7	12.0	-3.7	10.9	-1.1
不動産業	12.8	7.1	-5.7	6.6	-0.5
総合	-0.7	-2.6	-1.9	-1.3	1.3

<製造業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額、受注残はわずかに水面下に落ち込み、収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格、原材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらやや改善すると予想しており、売上額、受注残はわずかに好転し、収益は今期並の減少が続くと見ている。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は前期並の増加が続き、収益は増減なく推移した。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くと予想しており、売上額は今期並の増加で、収益は増減なく推移すると見ている。

<小売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増減なく推移し、収益は前期並の減少が続いた。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさで推移すると予想しており、売上額は増減なく推移し、収益は今期同様の減少が続くと見ている。

<サービス業>

業況は再び水面下に落ち込んだ。売上額は大きく増加傾向が後退し、収益は増加から減少に転じた。価格面では料金価格、材料価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「人手不足」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善し、売上額はやや増加幅が拡大し、収益はやや良化すると予想している。

<建設業>

業況はやや好調感が後退した。売上額、受注残、収益は前期同様の増加が続き、施工高はわずかに増加幅が縮小した。価格面では請負価格は前期並の上昇が続き、材料価格はやや上昇幅が縮小した。

経営上の問題点の上位2位は「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の好調感が続くと予想している。売上額は今期同様の増加が続き、受注残、施工高、収益はやや増加傾向を一服させると思われている。

<不動産業>

前期好感度を強めた業況は増勢が一服した。売上額は前期同様の増加が続き、収益はやや伸び悩んだ。価格面では販売価格、仕入価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様の水準で推移すると予想している。売上額、収益においても今期同様の増加が続くと見ている。

（一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ）

[注]

ディフュージョン インデックス

○D. I. (Diffusion Index)の略

D. I. (ディーアイ)は、増加（又は「上昇」「楽」など）したと答えた企業割合から、減少（又は「下降」「苦しい」など）したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

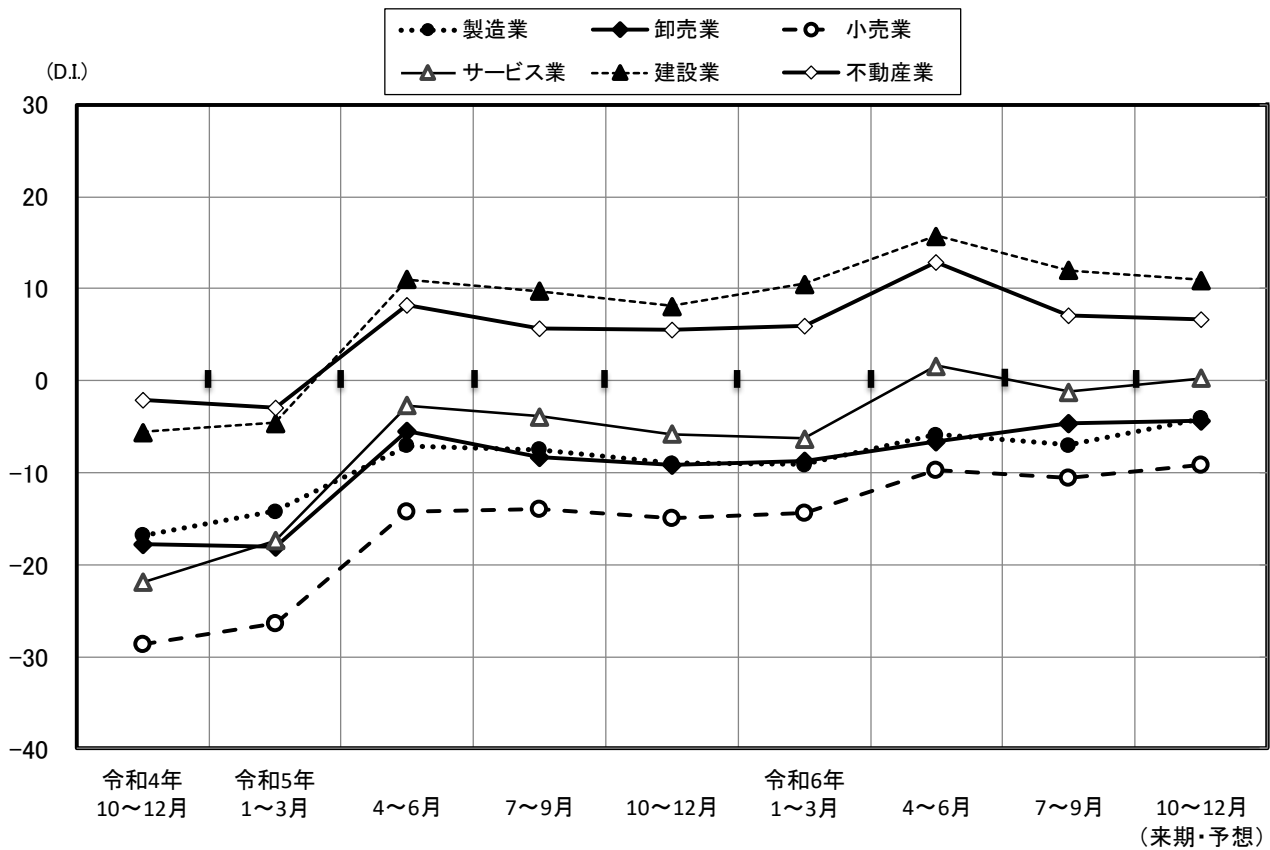
季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種（例えば小売業）ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

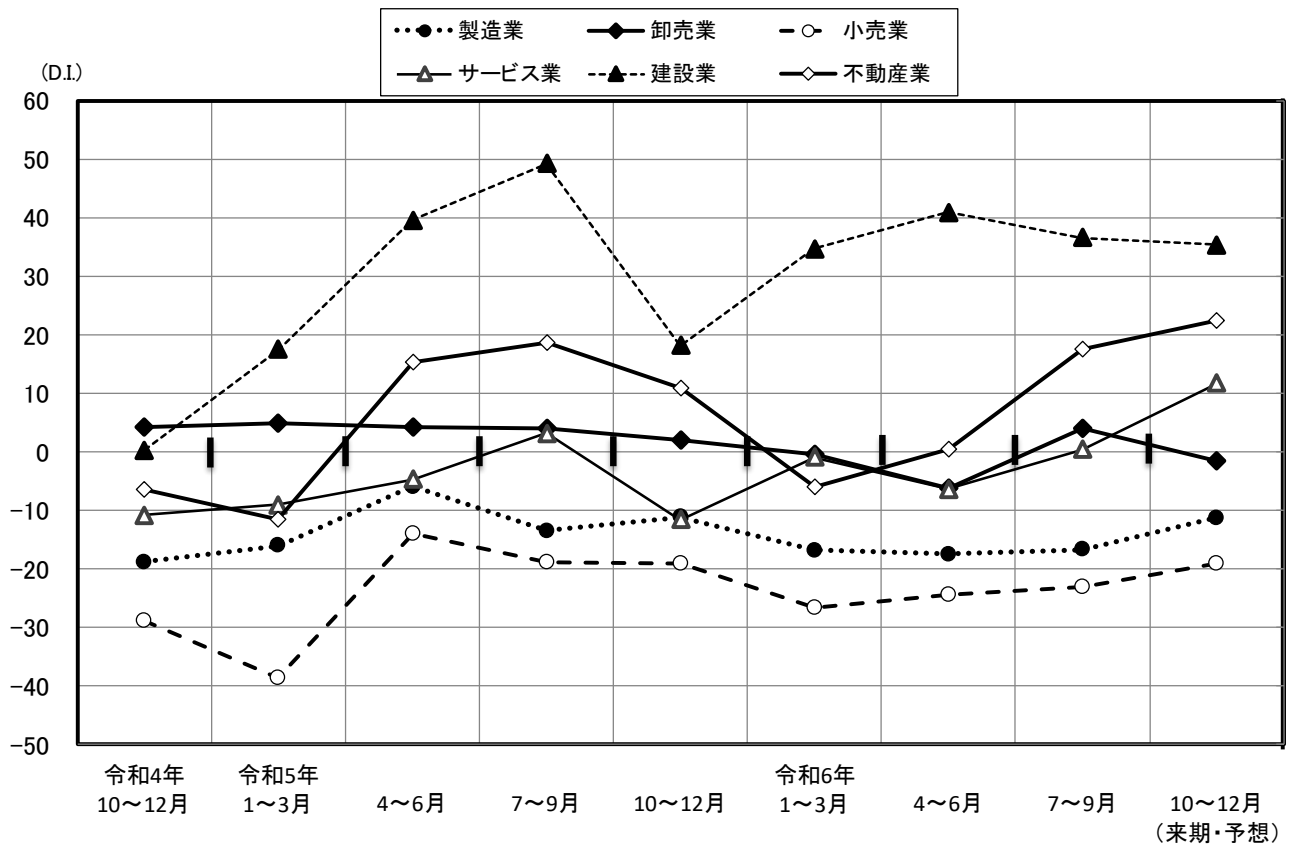
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

東京都



	令和4年 10~12月	令和5年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和6年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-16.8	-14.2	-7.1	-7.5	-9.0	-9.1	-5.9	-7.0	-1.1	-4.1	2.9
卸 売 業	-17.8	-18.1	-5.5	-8.3	-9.1	-8.7	-6.6	-4.7	1.9	-4.4	0.3
小 売 業	-28.7	-26.4	-14.2	-13.9	-15.0	-14.4	-9.7	-10.6	-0.9	-9.1	1.5
サ-ビス業	-21.9	-17.4	-2.7	-3.9	-5.8	-6.3	1.6	-1.2	-2.8	0.3	1.5
建 設 業	-5.6	-4.6	11.0	9.7	8.1	10.5	15.7	12.0	-3.7	10.9	-1.1
不 動 産 業	-2.1	-2.9	8.2	5.7	5.5	5.9	12.8	7.1	-5.7	6.6	-0.5
総 合	-17.5	-15.2	-3.7	-4.5	-6.1	-5.5	-0.7	-2.6	-1.9	-1.3	1.3

千代田区



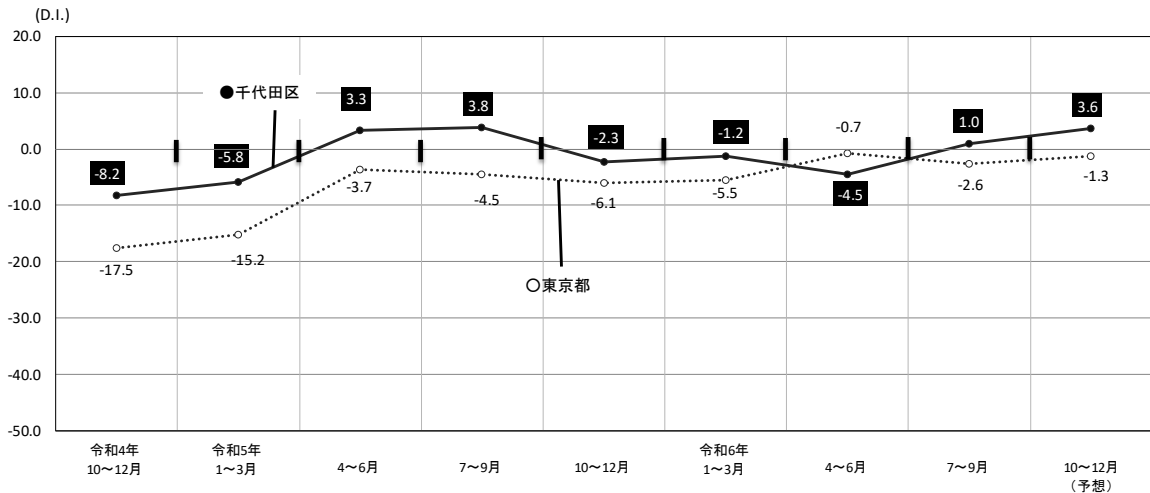
	令和4年 10~12月	令和5年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和6年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-18.8	-16.1	-5.9	-13.5	-11.2	-16.8	-17.5	-16.7	0.8	-11.3	5.4
卸 売 業	4.2	4.9	4.2	3.9	1.9	-0.4	-6.2	4.0	10.2	-1.5	-5.5
小 売 業	-28.9	-38.7	-14.0	-18.9	-19.1	-26.6	-24.4	-23.0	1.4	-19.1	3.9
サ-ビス業	-10.8	-9.0	-4.7	3.2	-11.6	-0.9	-6.4	0.4	6.8	11.7	11.3
建 設 業	0.3	17.5	39.6	49.3	18.2	34.7	40.9	36.6	-4.3	35.4	-1.2
不 動 産 業	-6.4	-11.6	15.4	18.6	10.9	-6.1	0.5	17.5	17.0	22.5	5.0
総 合	-8.2	-5.8	3.3	3.8	-2.3	-1.2	-4.5	1.0	5.5	3.6	2.6

千代田区内中小企業の景況（令和6年7月～9月期）

千代田区の今期の業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は1.0と前期（令和6年4～6月）の-4.5に比べ5.5ポイント増加し、好転した。

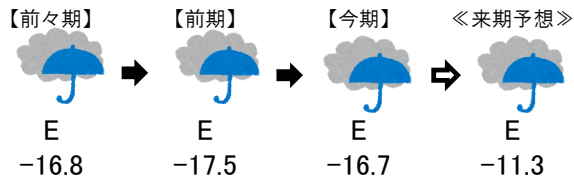
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を3.6ポイント上回った。業種別で比較すると、建設業（24.6ポイント）、不動産業（10.4ポイント）で、千代田区が東京都を10ポイント以上上回った。一方、小売業（12.4ポイント）、製造業（9.7ポイント）で、千代田区が東京都を9ポイント以上下回った。

千代田区の来期（令和6年10～12月）の業況見通しは3.6と、今期よりも2.6ポイント増加し、好調感がやや強まると予想されている。東京都の来期の業況見通しは-1.3であり、比較すると千代田区が4.9ポイント上回り、差は今期に比べ大きく見える見込みである。



千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

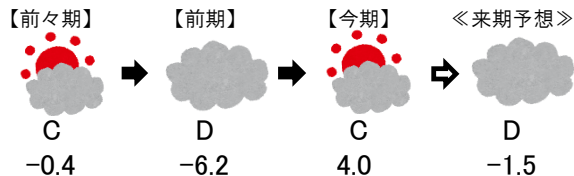
製造業



業況は前期並となった。売上額、収益はともに増加に転じ、改善した。価格面では、販売価格は上昇がやや弱まり、原材料価格は上昇が大きく弱まった。在庫は過剰感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額、収益はともに今期同様で推移する見通しである。

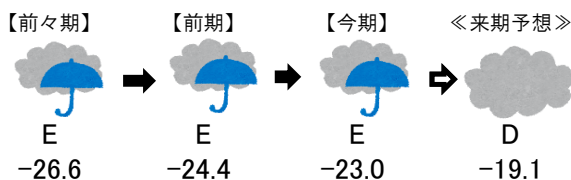
卸売業



業況は好転し、改善した。売上額は増加幅がやや縮小し、悪化した。収益は減少がやや弱まり、改善した。価格面では、販売価格、仕入価格はともに前期並となった。在庫は過剰感が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は減少がやや強まる見通しである。

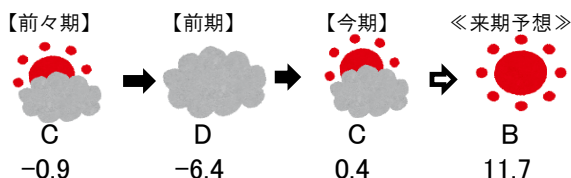
小売業



業況は前期並となった。売上額は前期並となり、収益は減少がやや弱まり、改善した。価格面では、販売価格、仕入価格はともに上昇がやや弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額、収益はともに減少幅がやや縮小する見通しである。

サービス業



業況は好転し、改善した。売上額、収益はともに増加から減少に転じ、悪化した。価格面では、料金価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想されている。売上額、収益はともに増加に転じる見通しである。

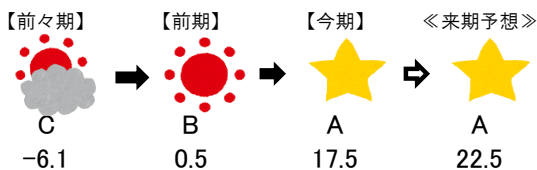
建設業



業況は好調感がやや後退し、悪化した。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加傾向がやや一服し、ともに悪化した。価格面では、請負価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は上昇が極端に弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は今期同様で推移する見通しである。

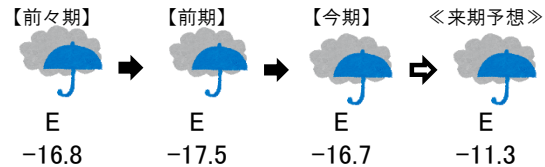
不動産業



業況は好調感が大きく強まり、改善した。売上額は増加幅が大きく拡大し、収益は増加傾向を極端に強め、ともに改善した。価格面では、販売価格は上昇が極端に強まり、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は不足感がやや強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想されている。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は今期同様で推移する見通しである。

製 造 業



業 況

業況 (-16.8 → -17.5 → -16.7) は前期並となった。

売上額・収益・受注残

売上額 (-9.9 → -1.2 → 3.7) は増加に転じた。

受注残 (0.7 → -1.7 → 5.3) は増加に転じた。

収益 (-18.6 → -18.8 → 5.6) は増加に転じた。

価格・在庫動向

販売価格 (20.1 → 29.2 → 23.6) は上昇がやや弱まった。

原材料価格 (41.4 → 59.2 → 49.7) は上昇が大きく弱まった。

在庫 (8.1 → 8.0 → 2.2) は過剰感がやや改善した。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-18.2 → -13.1 → -23.7) は窮屈感が大きく強まった。

借入難易度 (3.2 → -6.3 → -3.7) は厳しさがやや和らいだ。

設備投資を「実施した」企業(8.6% → 5.9% → 12.9%)は前期より7.0ポイント増となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(48.4%)が最多となり、以下、「原材料高」(32.3%)、「仕入先からの値上げ要請」(16.1%)の順となった。

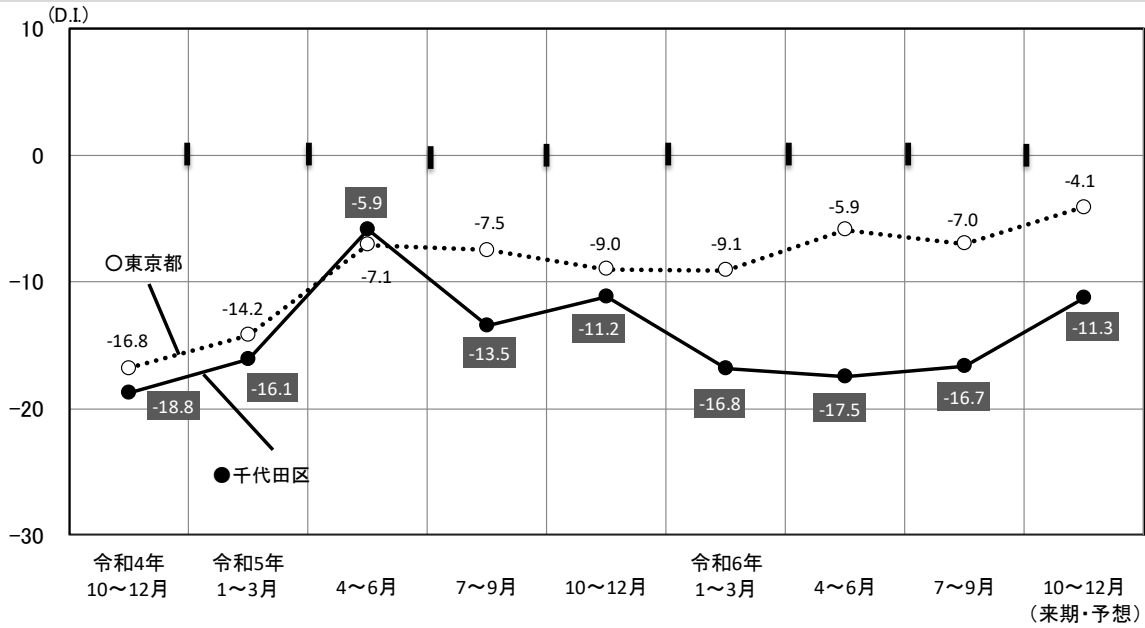
重点経営施策では、「販路を広げる」(67.7%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(35.5%)、「情報力を強化する」(16.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

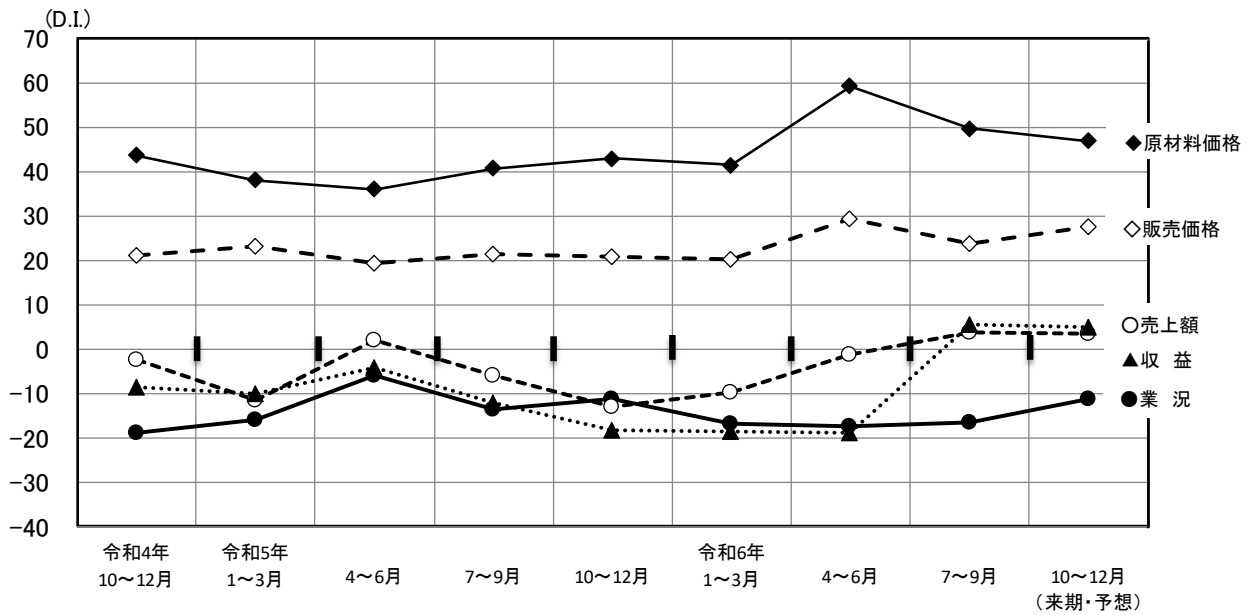
来期の見通しについて、業況 (-11.3 予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (3.4 予想)、収益 (4.8 予想) はともに今期同様で推移し、受注残 (2.1 予想) は増加幅がやや縮小する見通しである。

価格面では、販売価格 (27.6 予想) は上昇がやや強まり、原材料価格 (46.9 予想) は上昇がやや弱まると見込まれる。

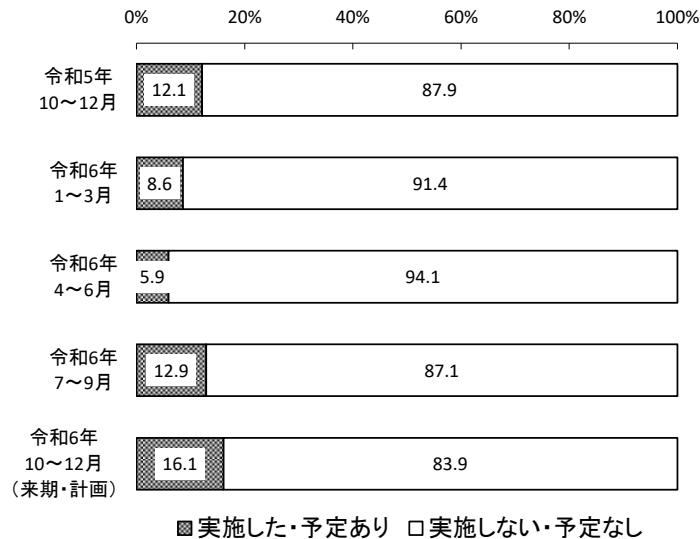
【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

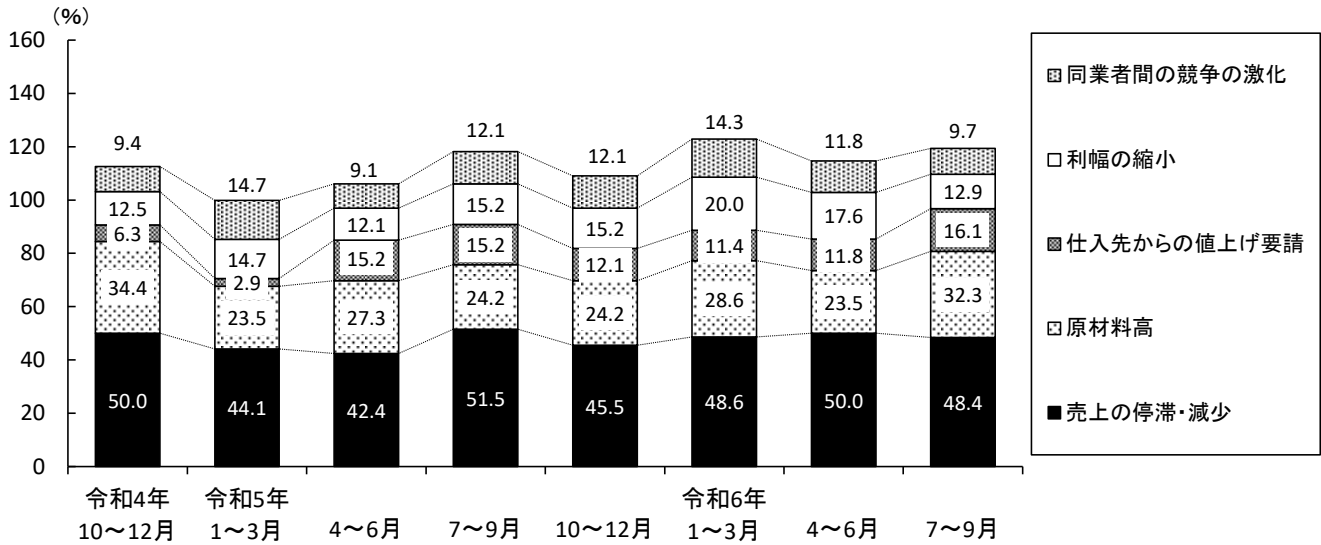


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

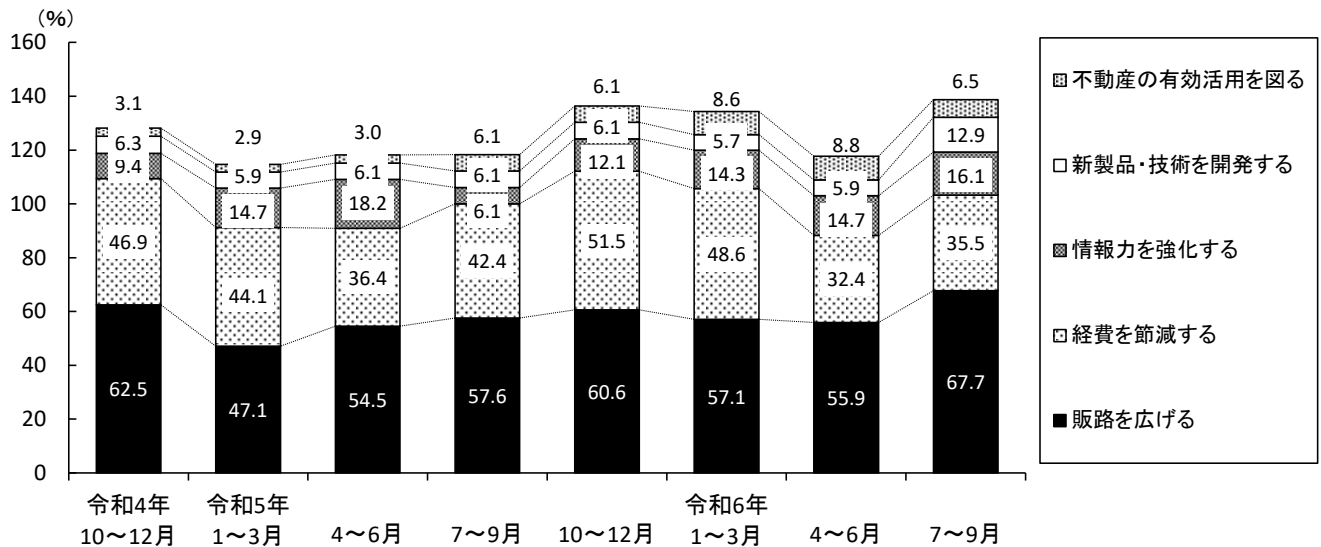


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
売上の停滞・減少	45.5 %	売上の停滞・減少	48.6 %	売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	48.4 %
原材料高	24.2 %	原材料高	28.6 %	原材料高	23.5 %	原材料高	32.3 %
利幅の縮小	15.2 %	利幅の縮小	20.0 %	利幅の縮小	17.6 %	仕入先からの値上げ要請	16.1 %
仕入先からの値上げ要請	12.1 %	同業者間の競争の激化	14.3 %	人手不足	14.7 %	利幅の縮小	12.9 %
同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請	11.4 %	仕入先からの値上げ要請	11.8 %	同業者間の競争の激化	9.7 %
				同業者間の競争の激化		大手企業との競争の激化	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
販路を広げる	60.6 %	販路を広げる	57.1 %	販路を広げる	55.9 %	販路を広げる	67.7 %
経費を節減する	51.5 %	経費を節減する	48.6 %	経費を節減する	32.4 %	経費を節減する	35.5 %
情報力を強化する	12.1 %	情報力を強化する	14.3 %	情報力を強化する	14.7 %	情報力を強化する	16.1 %
不動産の有効活用を図る	6.1 %	不動産の有効活用を図る	8.6 %	不動産の有効活用を図る	8.8 %	新製品・技術を開発する	12.9 %
提携先を見つける		人材を確保する		提携先を見つける		不動産の有効活用を図る	6.5 %
新製品・技術を開発する						人材を確保する	
						不採算部門を整理・縮小する	

業種別動向

●出版、製本業●

業況 (-24.0 → -17.6 → -20.5) は低調感がやや強まり、売上額 (-16.3 → 18.0 → 10.2) は増加幅が大きく縮小し、収益 (-27.7 → -1.6 → 22.7) は増加に転じた。価格面では、販売価格 (12.4 → 39.8 → 32.2)、原材料価格 (25.1 → 66.4 → 51.7) はともに上昇が大きく弱まった。

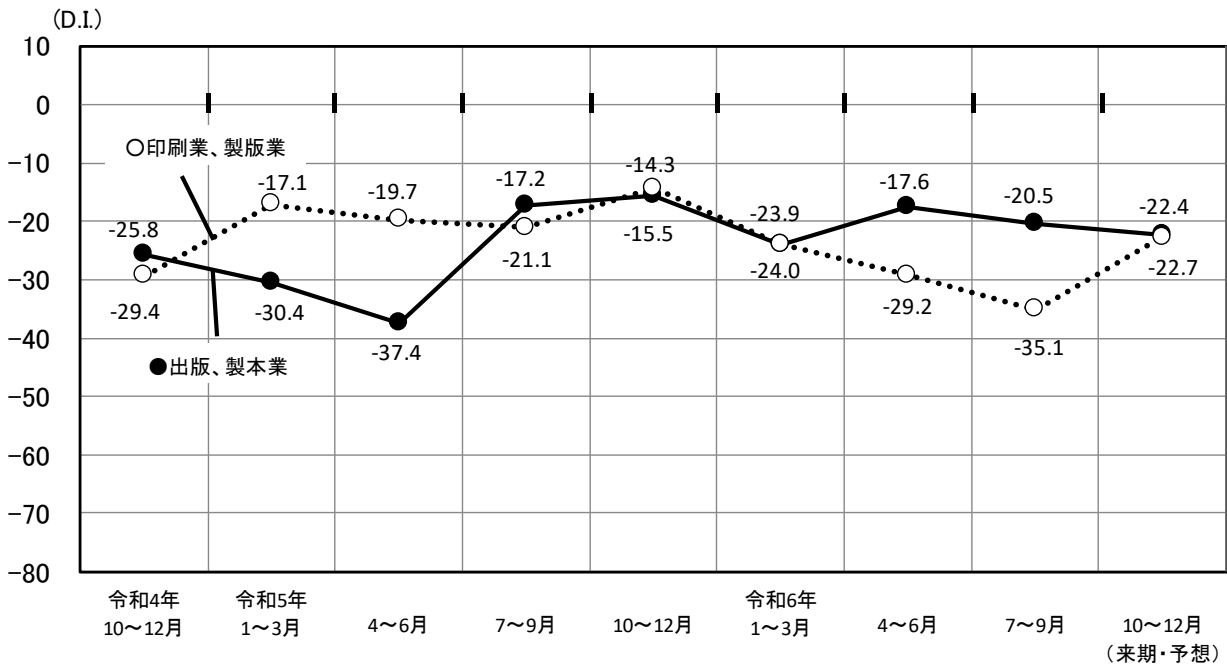
来期の見通しについて、業況 (-22.4予想) は今期同様で推移し、売上額 (7.5予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (14.0予想) は増加傾向が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (34.0 予想) は今期同様で推移し、原材料価格 (45.1 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

●印刷業、製版業●

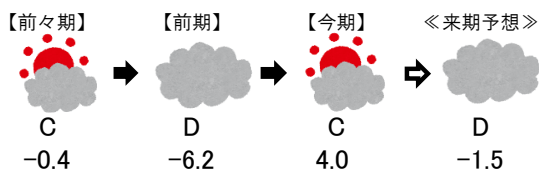
業況 (-23.9 → -29.2 → -35.1) は低調感がやや強まり、売上額 (-24.6 → -7.1 → -31.3) は減少幅が極端に拡大し、収益 (-28.4 → -33.1 → -19.4) は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格 (2.4 → 6.3 → -1.1) は上昇から下降に転じ、原材料価格 (27.3 → 29.6 → 15.8) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-22.7予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (-7.7予想) は減少幅が極端に縮小し、収益 (-7.8予想) は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (-2.2 予想)、原材料価格 (15.3 予想) はともに今期同様で推移する見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



業 況

業況 (-0.4 → -6.2 → 4.0) は好転した。

売上額 ・ 収益

売上額 (11.1 → 7.6 → 2.3) は増加幅がやや縮小した。

収益 (-3.1 → -9.6 → -4.1) は減少がやや弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (22.7 → 27.7 → 26.8) は前期並となった。

仕入価格 (36.9 → 42.4 → 42.9) は前期並となった。

在庫 (7.7 → 4.9 → 12.0) は過剰感が大きく強まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-2.2 → 0.1 → 5.9) は容易さがやや増した。

借入難易度 (19.6 → 10.4 → 11.3) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業(10.0% → 8.0% → 13.3%)は前期より5.3ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(45.7%)が最多となり、以下、「利幅の縮小」(28.3%)、「同業者間の競争の激化」(26.1%)の順となった。

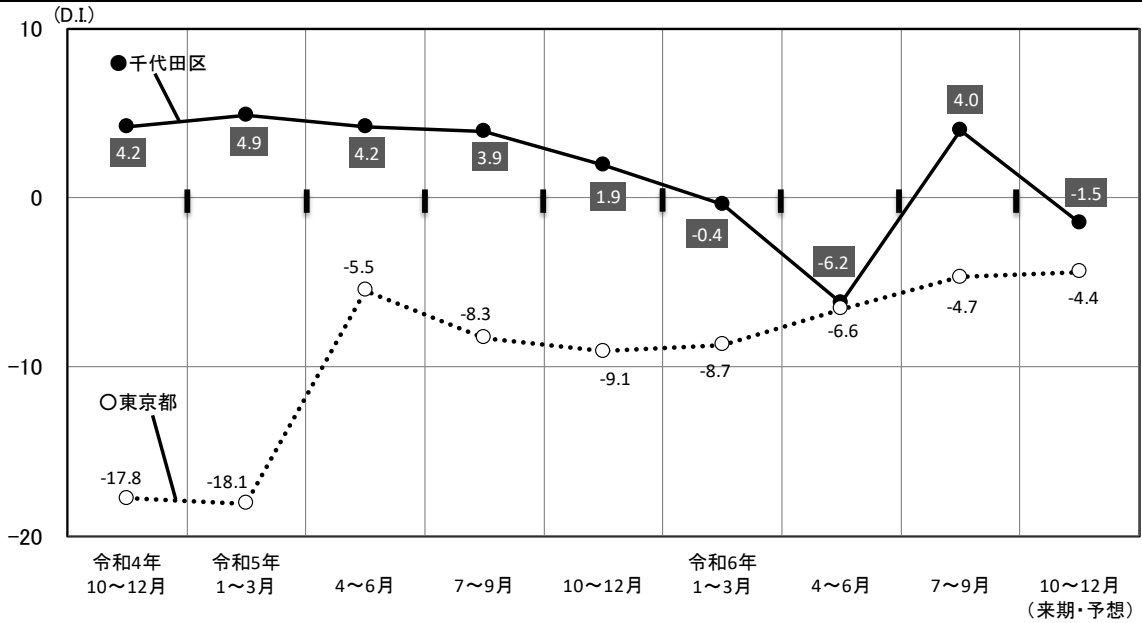
重点経営施策では、「販路を広げる」(58.7%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(43.5%)、「提携先を見つける」(21.7%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

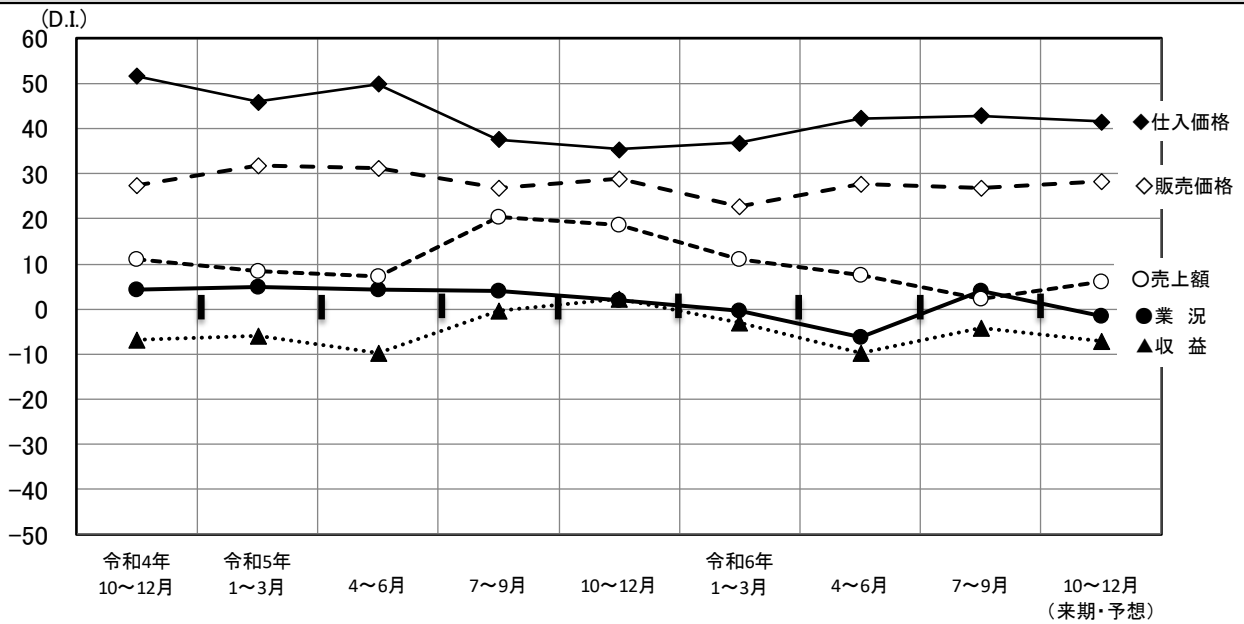
来期の見通しについて、業況 (-1.5 予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 (6.0 予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (-7.2 予想) は減少がやや強まる見通しである。

価格面では、販売価格 (28.2 予想)、仕入価格 (41.6 予想) はともに今期同様に推移すると見込まれる。

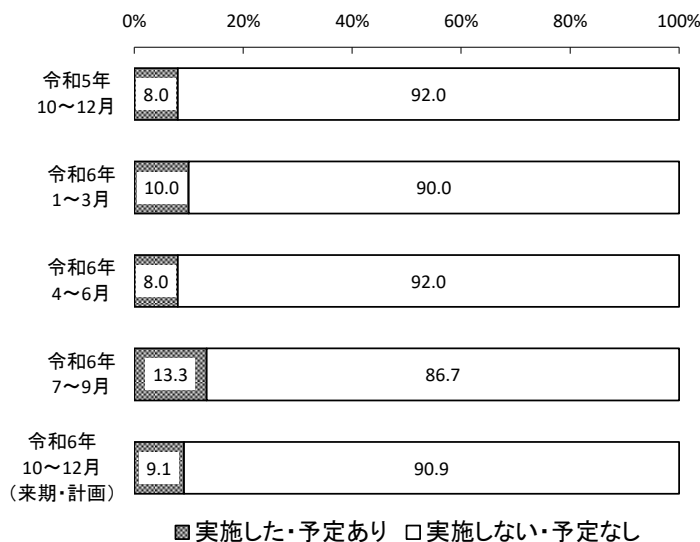
【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

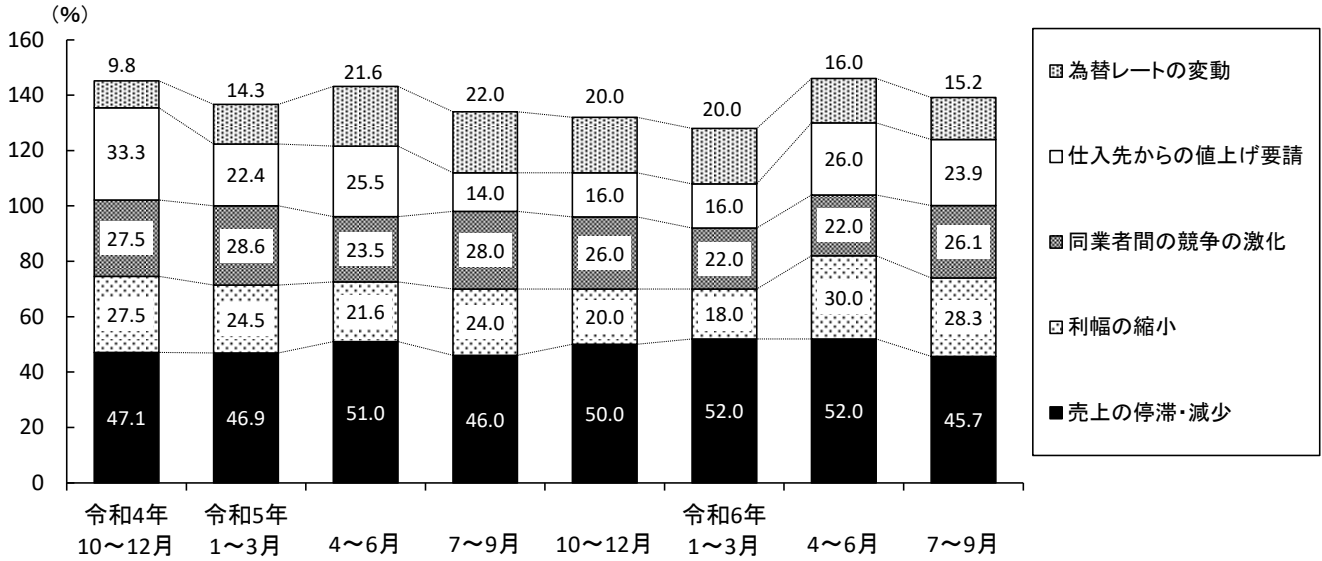


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

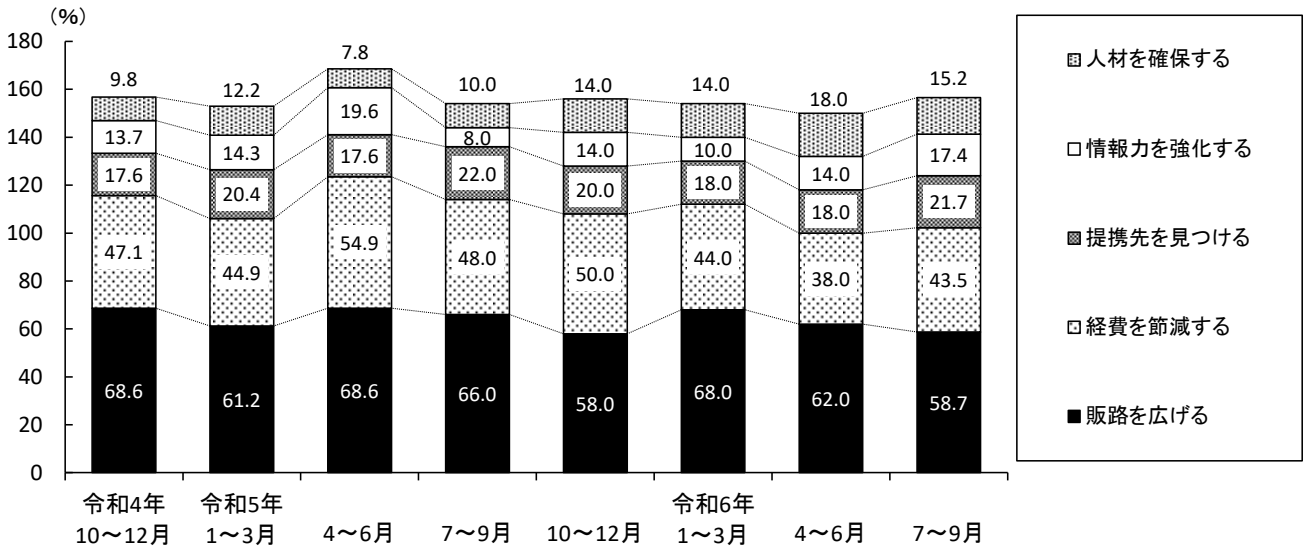


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
売上の停滞・減少	50.0 %	売上の停滞・減少	52.0 %	売上の停滞・減少	52.0 %	売上の停滞・減少	45.7 %
同業者間の競争の激化	26.0 %	同業者間の競争の激化	22.0 %	利幅の縮小	30.0 %	利幅の縮小	28.3 %
為替レートの変動	20.0 %	為替レートの変動	20.0 %	仕入先からの値上げ要請	26.0 %	同業者間の競争の激化	26.1 %
利幅の縮小	16.0 %	利幅の縮小	18.0 %	同業者間の競争の激化	22.0 %	仕入先からの値上げ要請	23.9 %
仕入先からの値上げ要請	16.0 %	仕入先からの値上げ要請	16.0 %	為替レートの変動	16.0 %	為替レートの変動	15.2 %

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
販路を広げる	58.0 %	販路を広げる	68.0 %	販路を広げる	62.0 %	販路を広げる	58.7 %
経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	44.0 %	経費を節減する	38.0 %	経費を節減する	43.5 %
提携先を見つける	20.0 %	提携先を見つける	18.0 %	人材を確保する	18.0 %	提携先を見つける	21.7 %
人材を確保する	14.0 %	人材を確保する	14.0 %	提携先を見つける		情報力を強化する	17.4 %
情報力を強化する		品揃えを充実する	12.0 %	情報力を強化する	14.0 %	人材を確保する	15.2 %

業種別動向

●機械器具●

業況 (8.3 → 1.7 → 12.5) は好調感が大きく強まり、売上額 (15.7 → 5.7 → 8.8) は増加幅がやや拡大し、収益 (2.0 → -3.1 → -2.2) は前期並となった。価格面では、販売価格 (19.0 → 26.5 → 21.9)、仕入価格 (31.4 → 39.0 → 36.5) はともに上昇がやや弱まった。

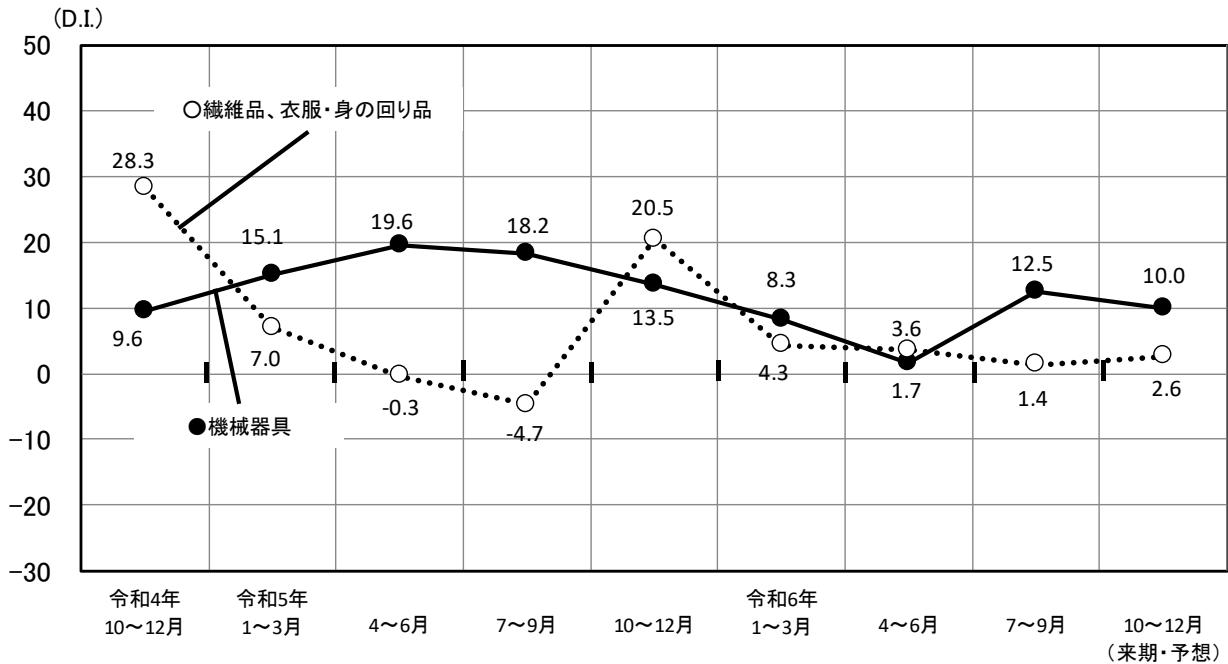
来期の見通しについて、業況 (10.0予想) は好調感がやや後退し、売上額 (8.8予想) は今期同様で推移し、収益 (-4.2予想) は減少がやや強まると予想されている。価格面では、販売価格 (25.7予想) は上昇がやや強まり、仕入価格 (34.9予想) は今期同様で推移する見通しである。

●繊維品、衣服・身の回り品●

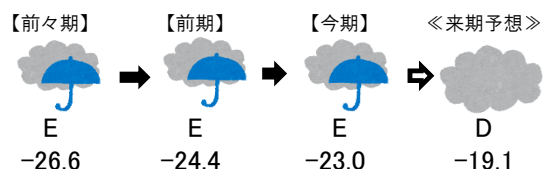
業況 (4.3 → 3.6 → 1.4) は好調感がやや後退し、売上額 (26.1 → 21.7 → -44.8) は増加から減少に転じ、収益 (-30.4 → -26.6 → -40.3) は減少が大きく強まった。価格面では、販売価格 (4.4 → 13.8 → 26.6)、仕入価格 (35.3 → 41.4 → 47.8) はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (2.6予想) は今期同様で推移し、売上額 (-2.5予想)、収益 (-15.3予想) はともに減少幅が極端に縮小すると予想されている。価格面では、販売価格 (19.6予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (45.1予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



業 況

業況 (-26.6 → -24.4 → -23.0) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-13.1 → -11.5 → -12.8) は前期並となった。
収益 (-24.8 → -21.4 → -16.2) は減少がやや弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (-5.2 → 10.0 → 6.5) は上昇がやや弱まった。
仕入価格 (13.6 → 24.2 → 19.5) は上昇がやや弱まった。
在庫 (-0.6 → -3.0 → -2.9) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-6.2 → -16.9 → -3.1) は窮屈感が大きく緩和した。
借入難易度 (0.0 → 13.6 → 4.5) は容易さが大きく縮小した。
設備投資を「実施した」企業(14.8% → 18.5% → 7.4%)は前期より11.1ポイント減となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

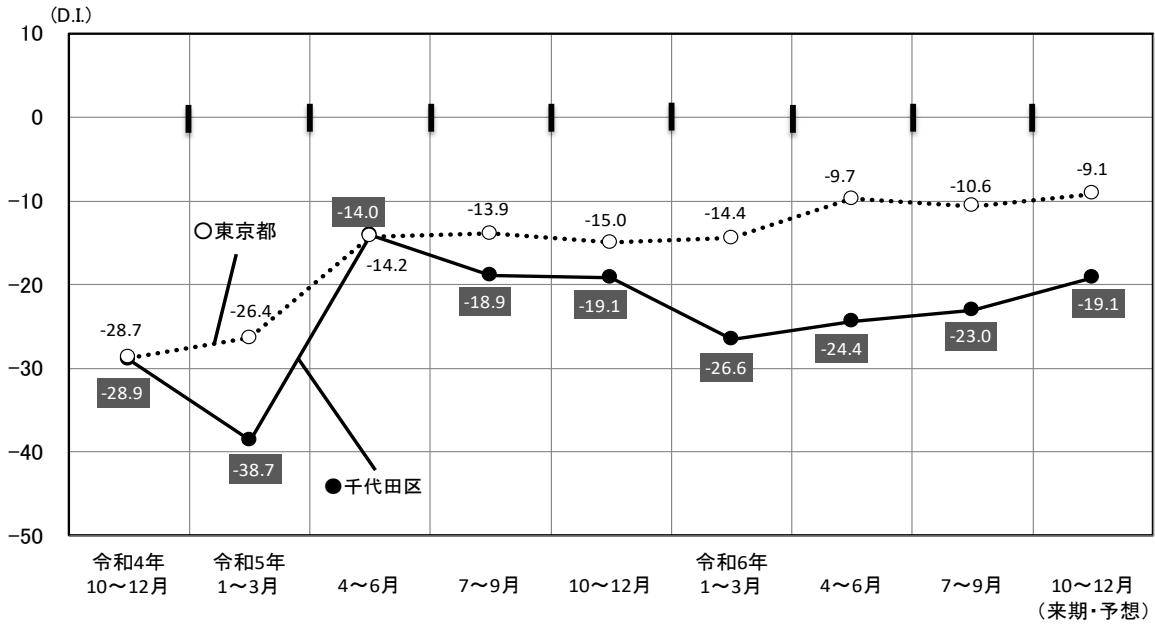
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(33.3%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(22.2%)、「仕入先からの値上げ要請」、「利幅の縮小」(各18.5%)の順となった。
重点経営施策では、「経費を節減する」(40.7%)が最多となり、以下、「品揃えを改善する」(22.2%)、「売れ筋商品を取り扱う」、「仕入先を開拓・選別する」、「宣伝・広告を強化する」(各14.8%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

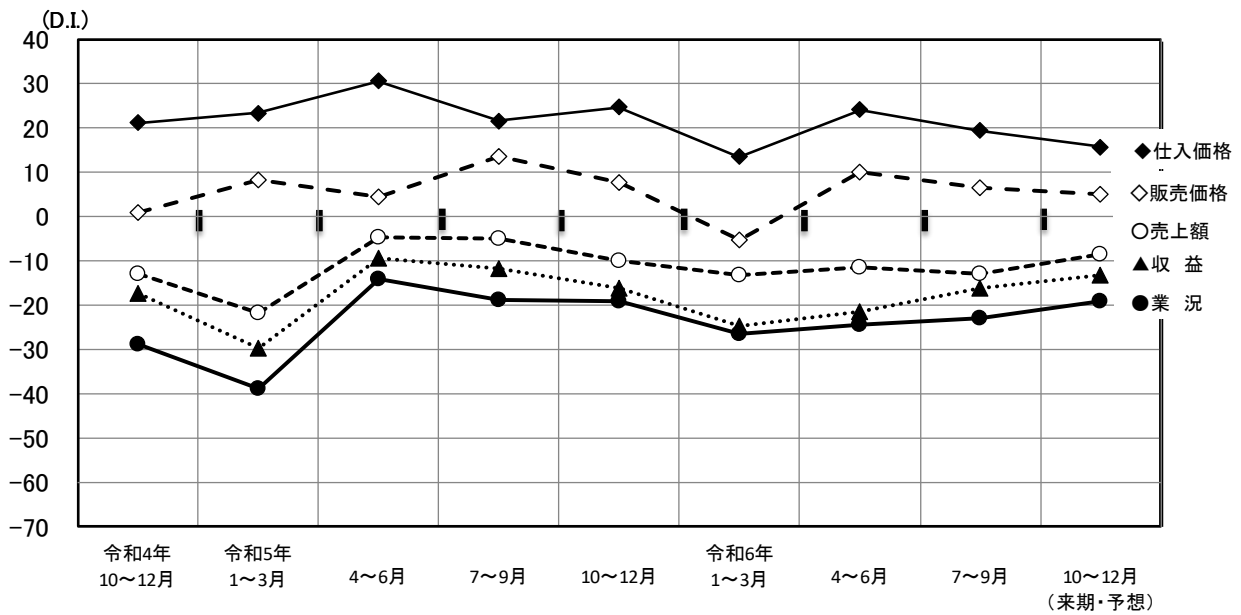
来期の見通しについて、業況 (-19.1予想) は厳しさがやや和らぐと予想されている。売上額 (-8.4予想)、収益 (-13.1予想) はともに減少幅がやや縮小する見通しである。

価格面では、販売価格 (5.2予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (15.8予想) は上昇がやや弱まると見込まれる。

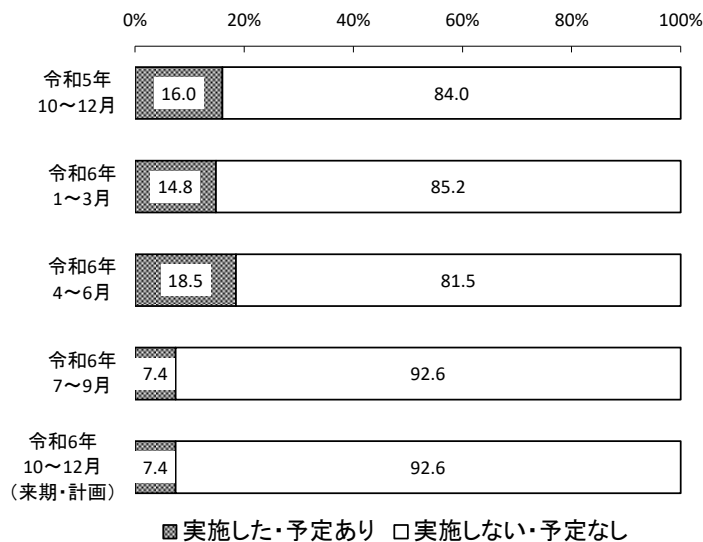
【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

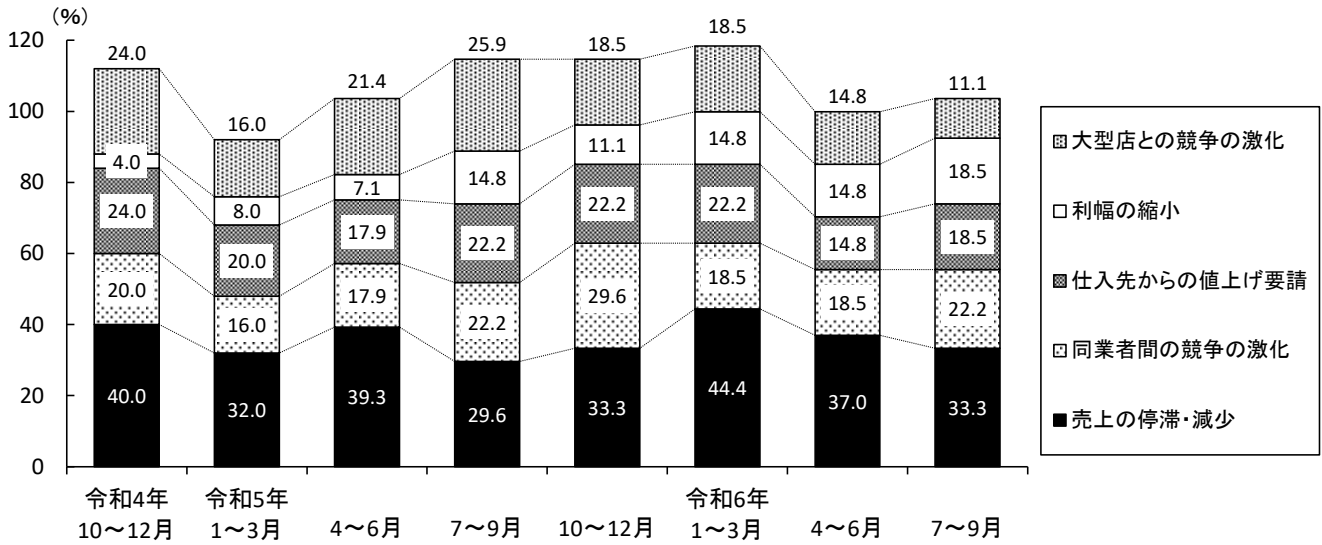


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

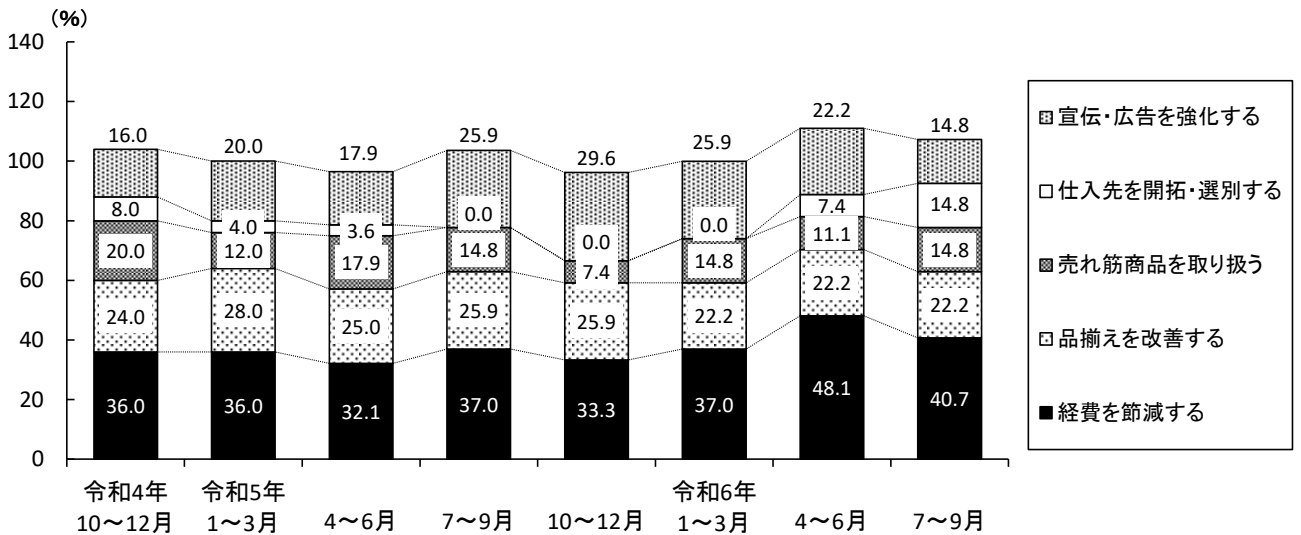


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
売上の停滞・減少	33.3 %	売上の停滞・減少	44.4 %	売上の停滞・減少	37.0 %	売上の停滞・減少	33.3 %
同業者間の競争の激化	29.6 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %	同業者間の競争の激化	18.5 %	同業者間の競争の激化	22.2 %
仕入先からの値上げ要請	22.2 %	大型店との競争の激化	18.5 %	人件費以外の経費の増加	14.8 %	仕入先からの値上げ要請	18.5 %
大型店との競争の激化	18.5 %	同業者間の競争の激化		仕入先からの値上げ要請		利幅の縮小	
人手不足	14.8 %	利幅の縮小	14.8 %	利幅の縮小		大型店との競争の激化	11.1 %
				大型店との競争の激化			

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	37.0 %	経費を節減する	48.1 %	経費を節減する	40.7 %
宣伝・広告を強化する	29.6 %	宣伝・広告を強化する	25.9 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %	品揃えを改善する	22.2 %
品揃えを改善する	25.9 %	品揃えを改善する	22.2 %	品揃えを改善する		売れ筋商品を取り扱う	14.8 %
人材を確保する	18.5 %	売れ筋商品を取り扱う	14.8 %	人材を確保する	11.1 %	仕入先を開拓・選別する	
新しい事業を始める	11.1 %	新しい事業を始める		売れ筋商品を取り扱う		宣伝・広告を強化する	
				新しい事業を始める			

業種別動向

●書籍、文房具●

業況（-60.6 → -80.6 → -67.1）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-43.1 → -49.2 → -40.7）は減少幅が大きく縮小し、収益（-41.7 → -44.6 → -38.7）は減少がやや弱まった。価格面では、販売価格（-40.5 → -19.9 → -8.1）は下降が大きく弱まり、仕入価格（5.2 → -3.1 → 12.5）は上昇に転じた。

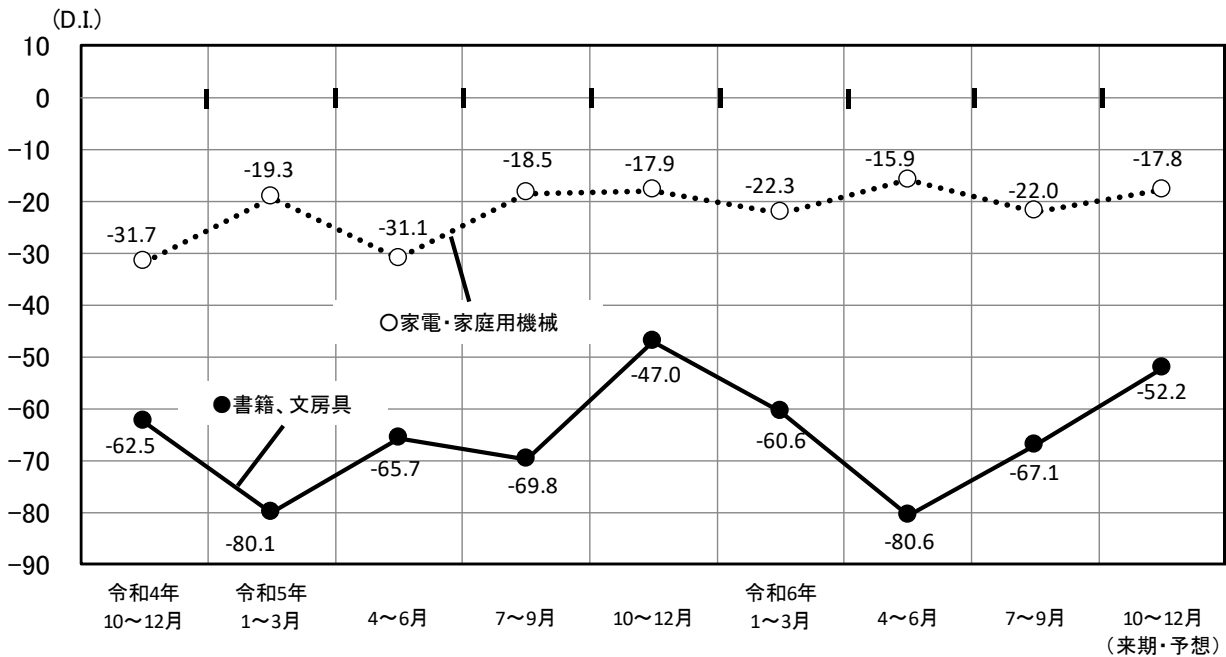
来期の見通しについて、業況（-52.2予想）は厳しさが大きく和らぎ、売上額（-53.6予想）、収益（-53.2予想）はともに減少幅が大きく拡大すると予想されている。価格面では、販売価格（-1.4予想）は下降が大きく弱まり、仕入価格（4.4予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

●家電・家庭用機械●

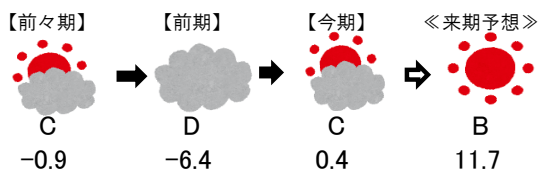
業況（-22.3 → -15.9 → -22.0）は低調感が大きく強まり、売上額（-19.4 → -20.7 → -17.4）は減少幅がやや縮小し、収益（-20.8 → -31.3 → -17.4）は減少が大きく弱まった。価格面では、販売価格（-20.0 → -3.4 → -15.0）は下降が大きく強まり、仕入価格（-1.1 → 10.7 → 4.7）は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況（-17.8予想）は厳しさがやや和らぎ、売上額（6.2予想）、収益（5.0予想）はともに増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格（-14.4予想）、仕入価格（4.4予想）はともに今期同様で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 (-0.9 → -6.4 → 0.4) は好転した。

売上額 ・ 収益

売上額 (14.7 → 15.0 → -0.6) は増加から減少に転じた。

収益 (9.5 → 9.1 → -4.4) は増加から減少に転じた。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (3.5 → 31.3 → 12.2) は上昇が大きく弱まった。

材料価格 (21.3 → 31.7 → 33.5) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (12.3 → 5.8 → -1.4) は厳しい状況に転じた。

借入難易度 (2.9 → 2.8 → 2.9) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業(23.7% → 18.4% → 20.0%)は前期より1.6ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「人件費の増加」(36.1%)が最多となり、以下、「人手不足」、「売上の停滞・減少」(各33.3%)、「同業者間の競争の激化」(13.9%)の順となった。

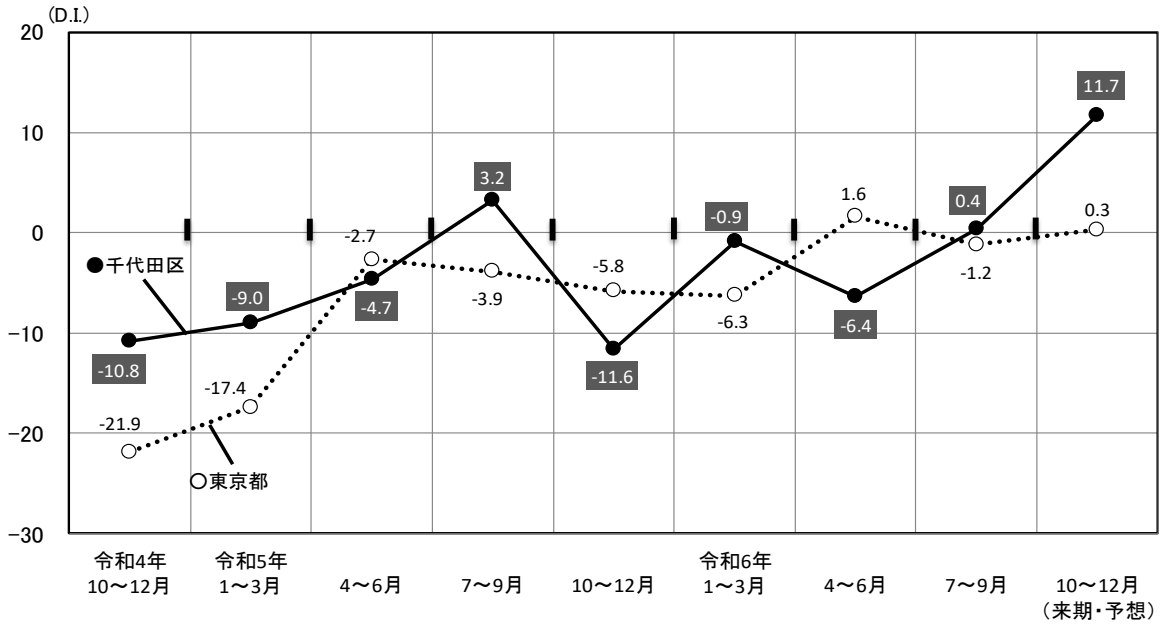
重点経営施策では、「販路を広げる」(44.4%)が最多となり、以下、「人材を確保する」、「経費を節減する」(各38.9%)、「技術力を強化する」、「提携先を見つける」(各11.1%)の順となった。

来期の見通し

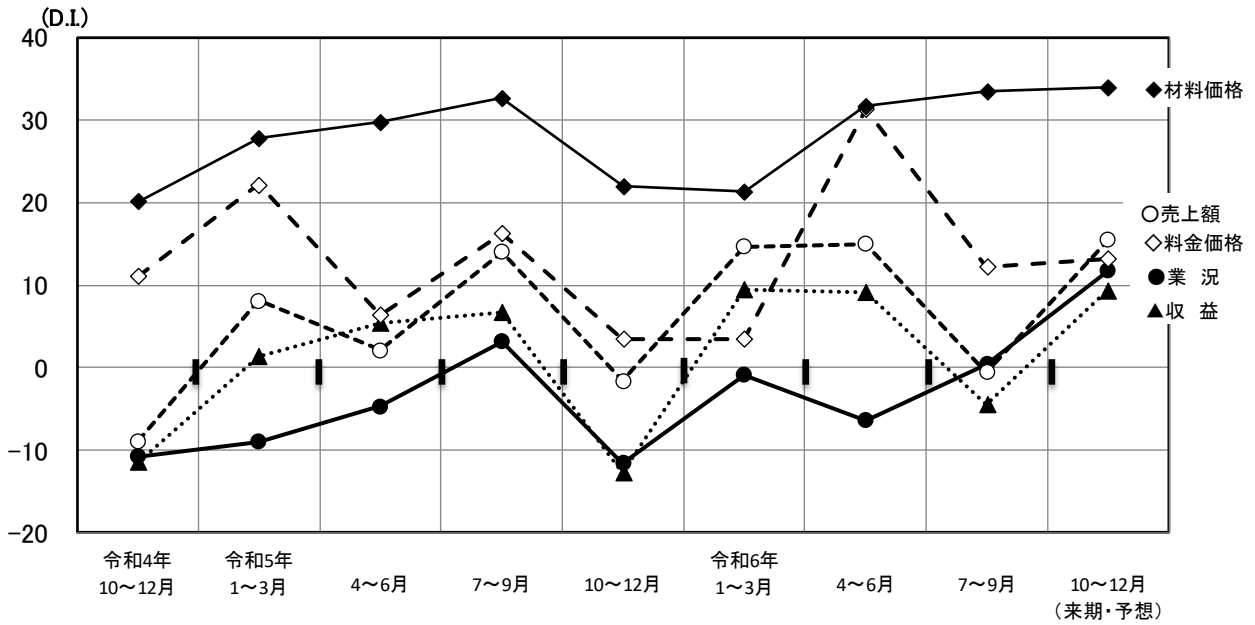
来期の見通しについて、業況(11.7予想)は好調感が大きく強まると予想されている。売上額(15.5予想)、収益(9.4予想)はともに増加に転じる見通しである。

価格面では、料金価格(13.2予想)、材料価格(34.0予想)はともに今期同様に推移すると見込まれる。

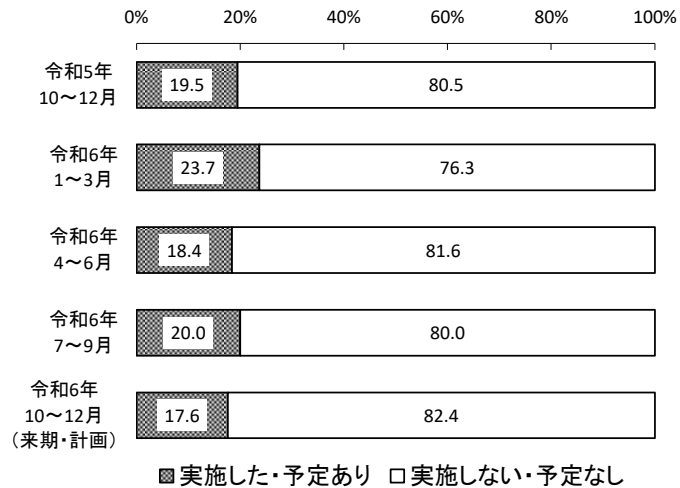
【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

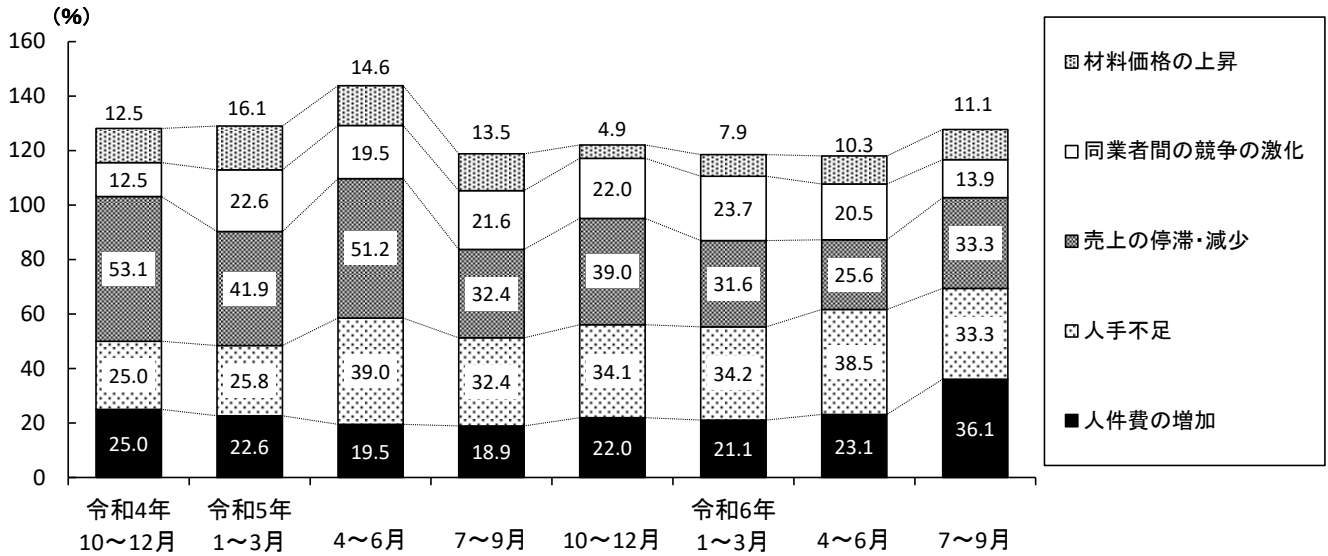


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

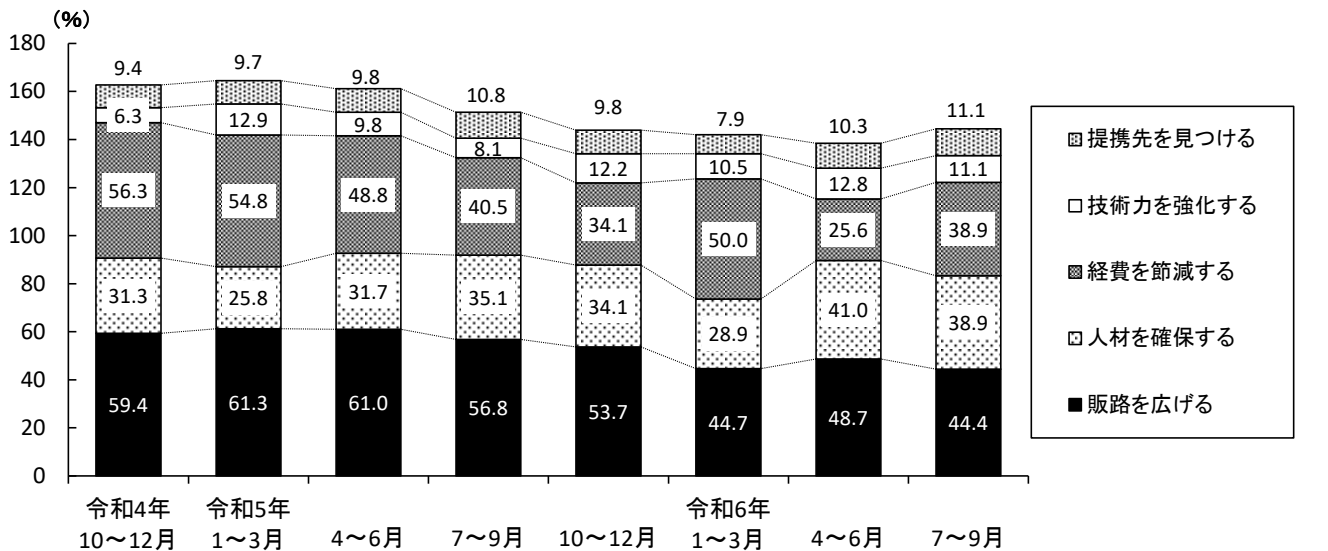


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
売上の停滞・減少	39.0 %	人手不足	34.2 %	人手不足	38.5 %	人件費の増加	36.1 %
人手不足	34.1 %	売上の停滞・減少	31.6 %	売上の停滞・減少	25.6 %	人手不足	33.3 %
人件費の増加	22.0 %	同業者間の競争の激化	23.7 %	人件費の増加	23.1 %	売上の停滞・減少	33.3 %
同業者間の競争の激化		人件費の増加	21.1 %	同業者間の競争の激化	20.5 %	同業者間の競争の激化	13.9 %
取引先の減少	4.9 %	材料価格の上昇	7.9 %	利幅の縮小	17.9 %	材料価格の上昇	11.1 %
大企業との競争の激化		大企業との競争の激化					
利幅の縮小		利幅の縮小					
材料価格の上昇							
人件費以外の経費の増加							
技術力の不足							

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
販路を広げる	53.7 %	経費を節減する	50.0 %	販路を広げる	48.7 %	販路を広げる	44.4 %
人材を確保する	34.1 %	販路を広げる	44.7 %	人材を確保する	41.0 %	人材を確保する	38.9 %
経費を節減する		人材を確保する	28.9 %	経費を節減する	25.6 %	経費を節減する	38.9 %
教育訓練を強化する	12.2 %	教育訓練を強化する	13.2 %	技術力を強化する	12.8 %	技術力を強化する	11.1 %
技術力を強化する		技術力を強化する	10.5 %	提携先を見つける	10.3 %	提携先を見つける	11.1 %

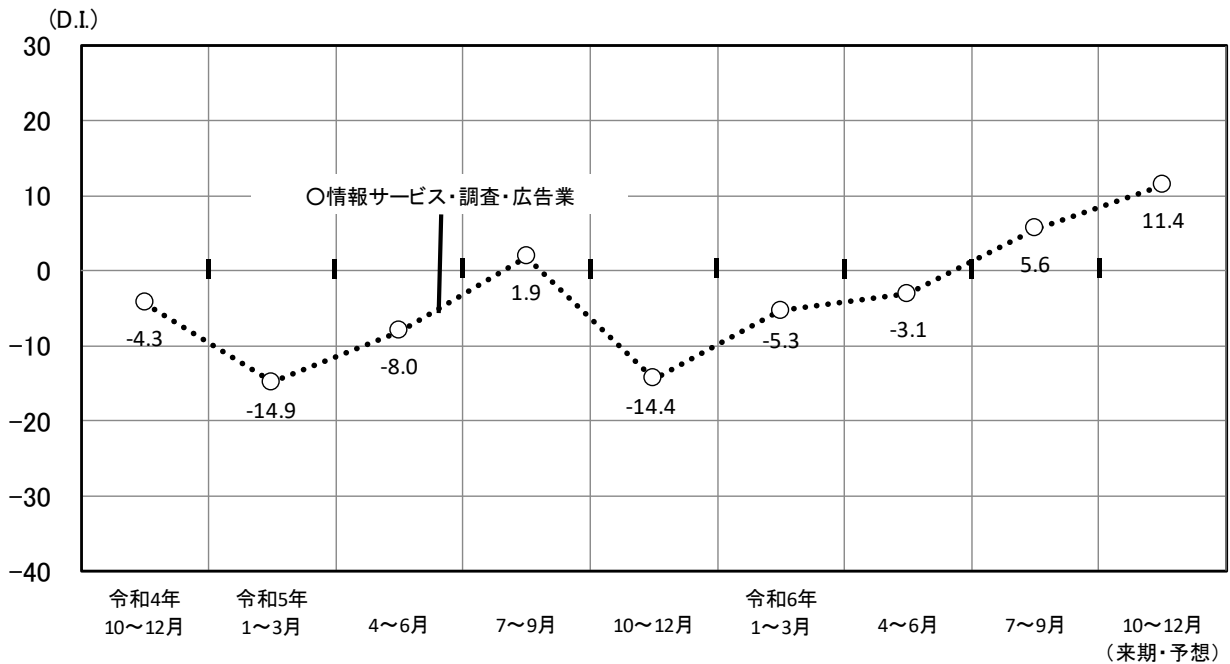
業種別動向

●情報サービス・調査・広告業●

業況 (-5.3 → -3.1 → 5.6) は好転し、売上額 (6.3 → 21.1 → 2.1)、収益 (8.9 → 16.4 → 2.6) はともに増加幅が大きく縮小した。価格面では、料金価格 (-0.3 → 27.7 → 6.3) は上昇が極端に弱まり、材料価格 (20.3 → 28.6 → 31.1) は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況 (11.4予想) は好調感がやや強まり、売上額 (9.8予想)、収益 (9.1予想) はともに増加幅が大きく拡大すると予想されている。価格面では、料金価格 (6.2予想) は今期同様で推移し、材料価格 (26.3予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (34.7 → 40.9 → 36.6) は好調感がやや後退した。

売上額・収益・受注残

売上額 (32.5 → 68.6 → 52.2) は増加幅が大きく縮小した。

収益 (9.7 → 24.4 → 18.9) は増加傾向がやや一服した。

受注残 (48.4 → 43.9 → 45.0) は前期並となった。

価格・在庫動向

請負価格 (43.3 → 40.9 → 30.3) は上昇が大きく弱まった。

材料価格 (53.3 → 73.4 → 45.1) は上昇が極端に弱まった。

在庫 (1.1 → 4.6 → 2.9) は前期並となった。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (10.9 → 20.5 → -1.7) は厳しい状況に転じた。

借入難易度 (4.3 → 12.5 → 4.1) は容易さが大きく縮小した。

設備投資を「実施した」企業(7.1% → 10.7% → 7.1%)は前期より3.6ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」、「人手不足」(各39.3%)が最多となり、以下、「人件費の増加」(25.0%)、「同業者間の競争の激化」(17.9%)の順となった。

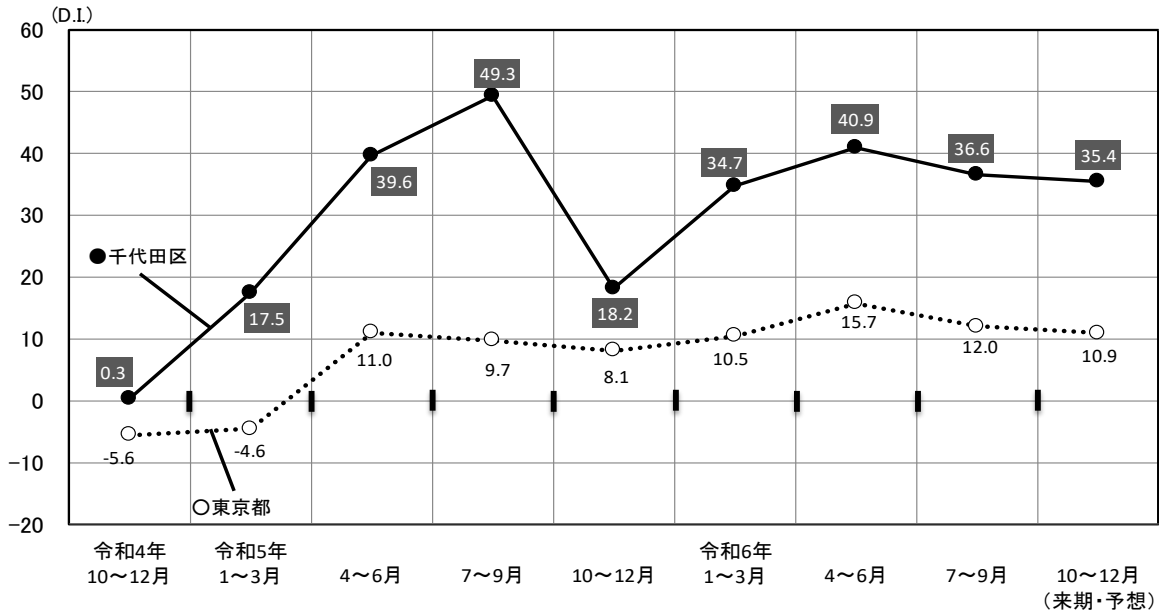
重点経営施策では、「経費を節減する」(46.4%)が最多となり、以下、「販路を広げる」(39.3%)、「人材を確保する」(35.7%)の順となった。

来期の見通し

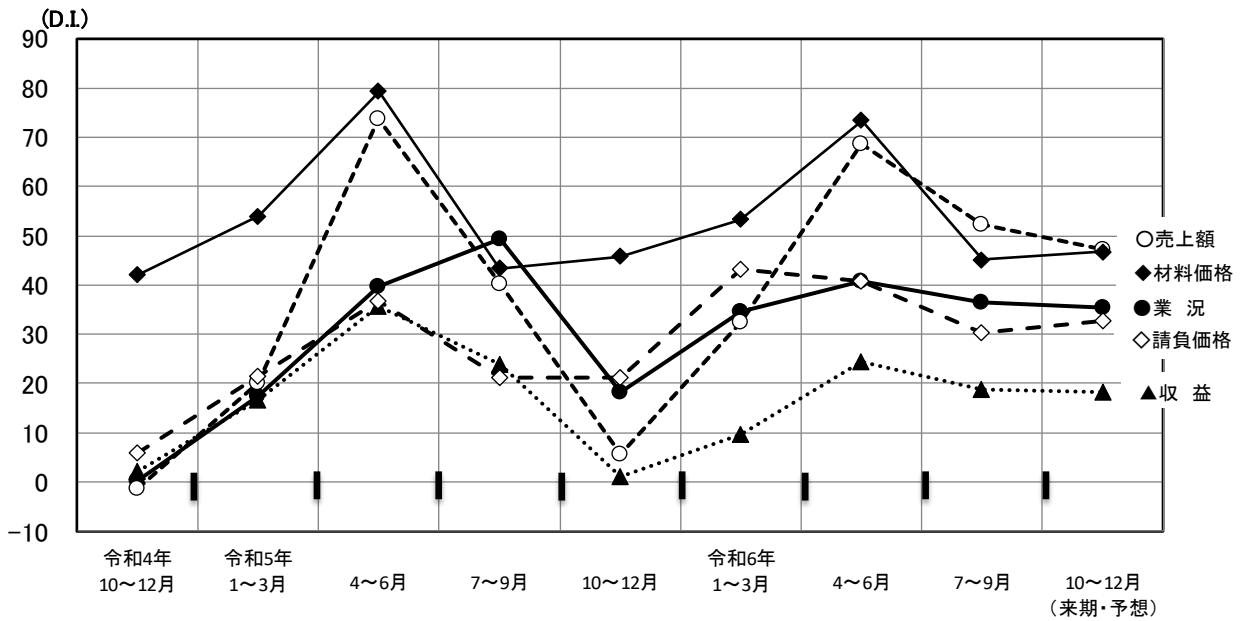
来期の見通しについて、業況 (35.4予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 (47.1予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (18.3予想) は今期同様で推移する見通しである。

価格面では、請負価格 (32.7予想) は上昇がやや強まり、材料価格 (46.8予想) は今期同様で推移すると見込まれる。

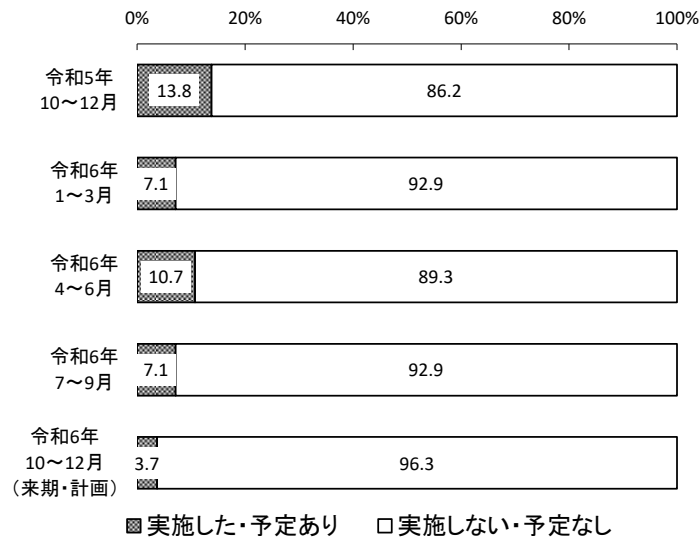
【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

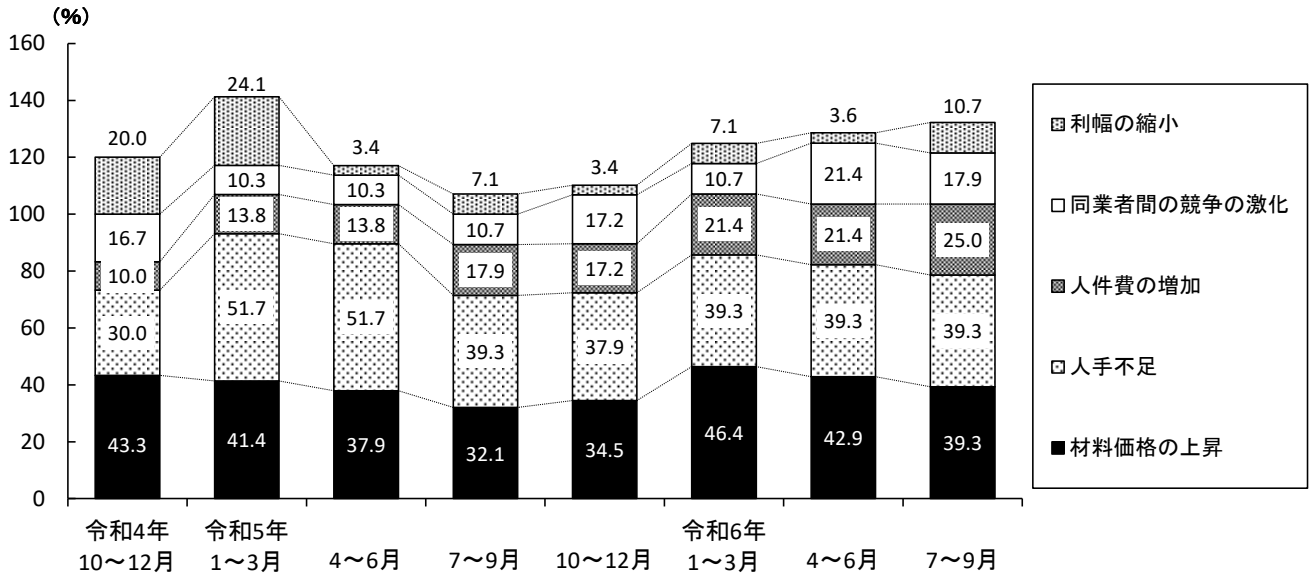


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

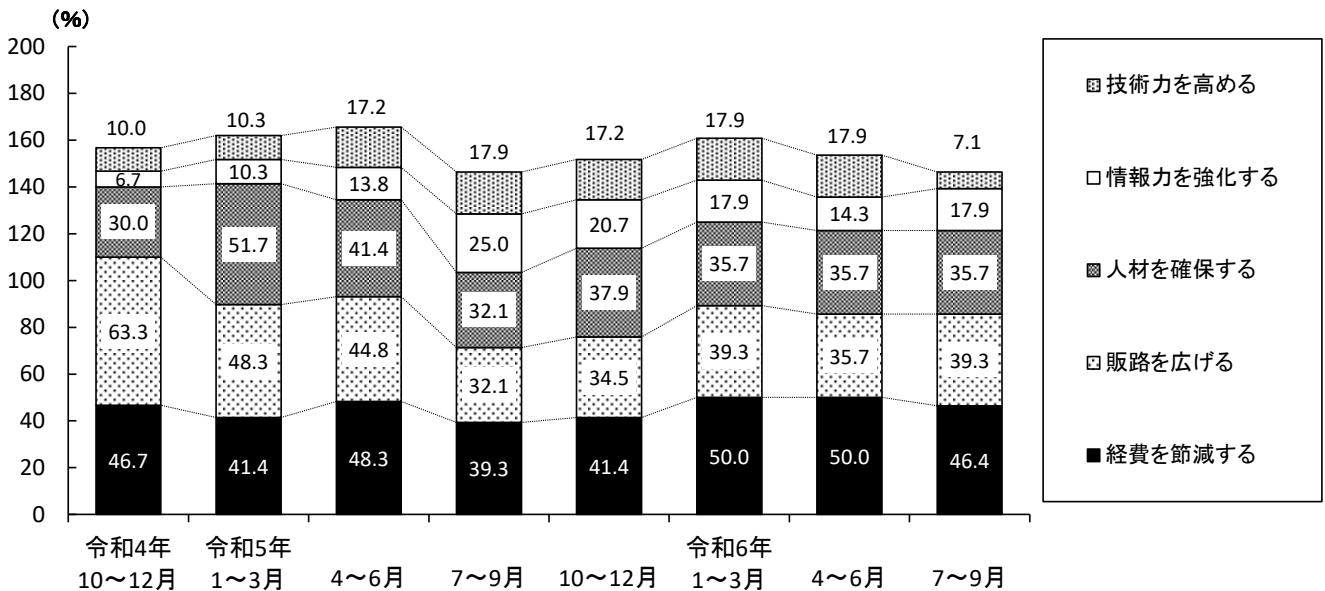


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
人手不足	37.9 %	材料価格の上昇	46.4 %	材料価格の上昇	42.9 %	材料価格の上昇	39.3 %
材料価格の上昇	34.5 %	人手不足	39.3 %	人手不足	39.3 %	人手不足	
人件費の増加	17.2 %	人件費の増加	21.4 %	人件費の増加	21.4 %	人件費の増加	25.0 %
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	10.7 %	同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化	17.9 %
売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化		人件費以外の経費の増加	7.1 %	利幅の縮小	10.7 %
		売上の停滞・減少		売上の停滞・減少			

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
経費を節減する	41.4 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	46.4 %
人材を確保する	37.9 %	販路を広げる	39.3 %	人材を確保する	35.7 %	販路を広げる	39.3 %
販路を広げる	34.5 %	人材を確保する	35.7 %	販路を広げる		人材を確保する	35.7 %
情報力を強化する	20.7 %	技術力を高める	17.9 %	技術力を高める	17.9 %	情報力を強化する	17.9 %
技術力を高める	17.2 %	情報力を強化する		情報力を強化する	14.3 %	技術力を高める	7.1 %

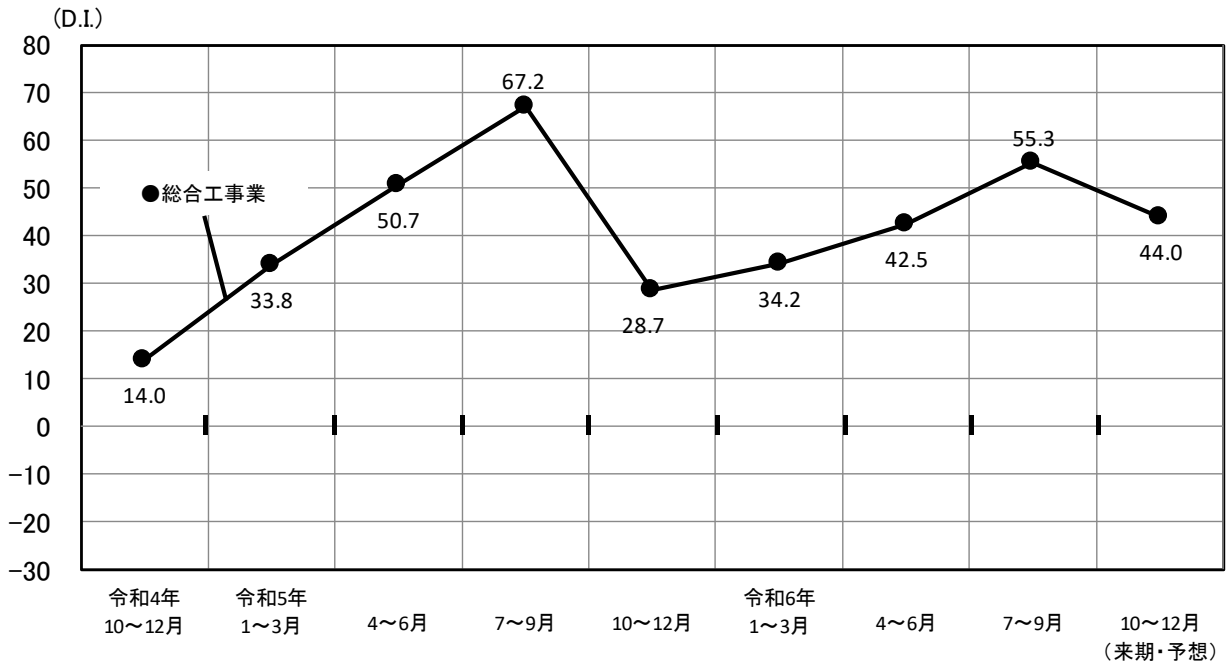
業種別動向

●総合工事業●

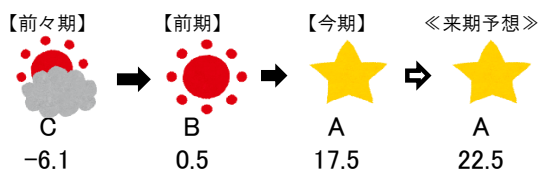
業況 (34.2 → 42.5 → 55.3) は好調感が大きく強まり、売上額 (30.8 → 77.9 → 47.6)、収益 (13.4 → 40.2 → 20.0) はともに増加幅が極端に縮小した。価格面では、請負価格 (42.8 → 33.1 → 30.0) は上昇がやや弱まり、材料価格 (54.8 → 52.5 → 38.6) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (44.0予想) は好調感が大きく後退し、売上額 (46.4予想) は今期同様で推移し、収益 (17.2予想) は増加傾向がやや一服すると予想されている。価格面では、請負価格 (27.6予想)、材料価格 (36.3予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



不動産業



業況

業況 (-6.1 → 0.5 → 17.5) は好調感が大きく強まった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-2.0 → 26.3 → 43.6) は増加幅が大きく拡大した。
収益 (-9.5 → 8.8 → 32.3) は増加傾向を極端に強めた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (29.3 → 27.3 → 48.4) は上昇が極端に強まった。
仕入価格 (51.1 → 34.4 → 39.2) は上昇がやや強まった。
在庫 (-11.3 → -7.1 → -11.6) は不足感がやや強まった。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (-1.4 → 2.0 → 10.4) は容易さが大きく増した。
借入難易度 (0.0 → -3.2 → -3.1) は前期並となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(33.3%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(27.8%)、「売上の停滞・減少」(22.2%)の順となった。

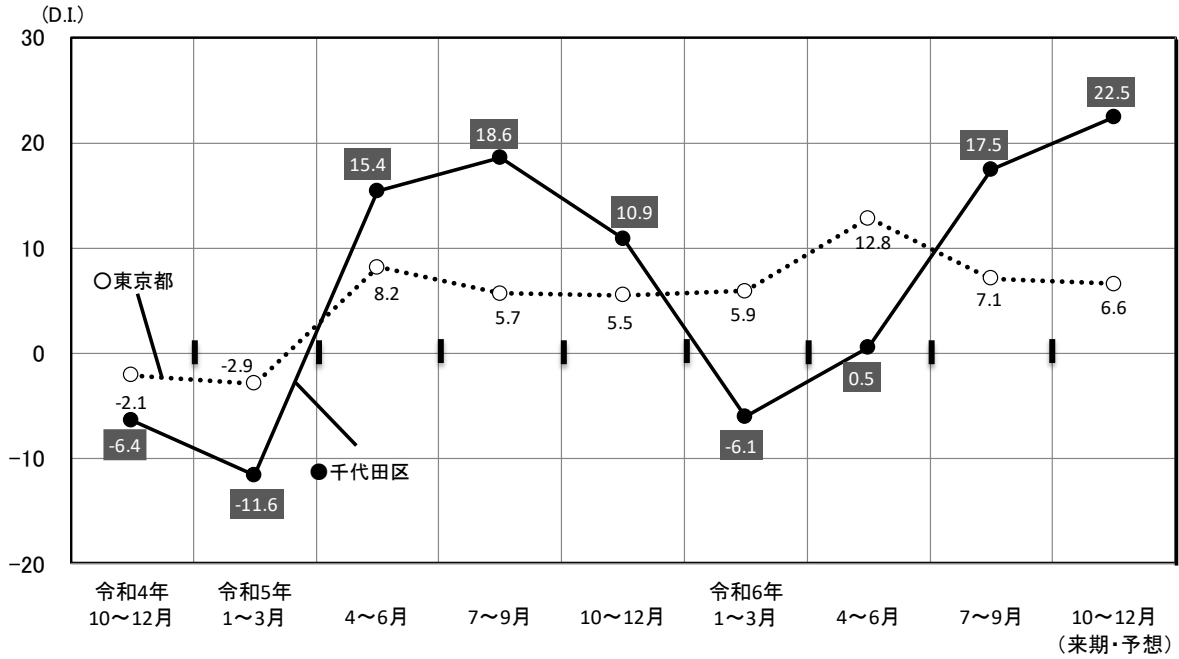
重点経営施策では、「販路を広げる」(55.6%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(36.1%)、「情報力を強化する」(33.3%)の順となった。

来期の見通し

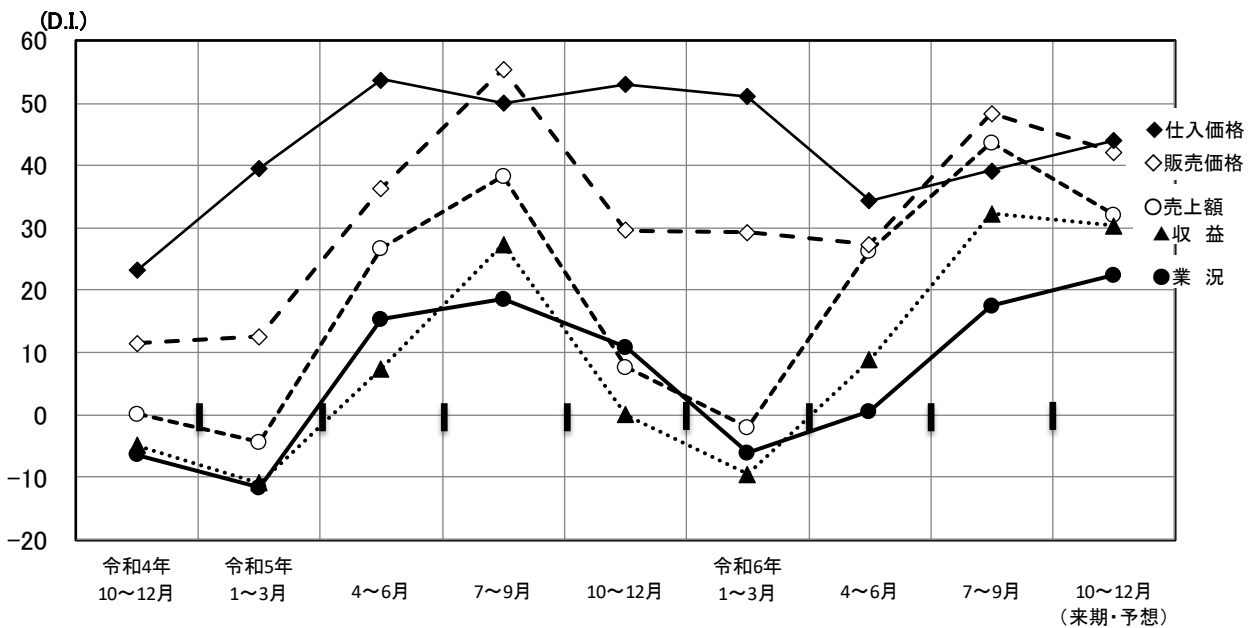
来期の見通しについて、業況 (22.5予想) は好調感がやや強まると予想されている。売上額 (32.0予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (30.4予想) は今期同様で推移する見通しである。

価格面では、販売価格 (42.1予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (44.0予想) は上昇がやや強まると見込まれる。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

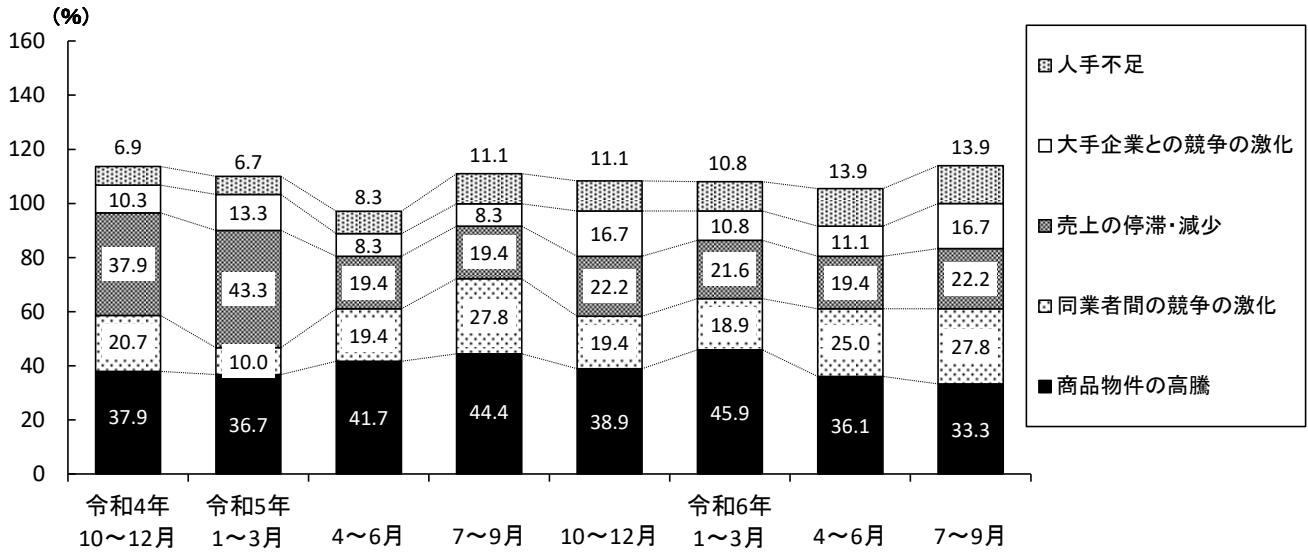


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

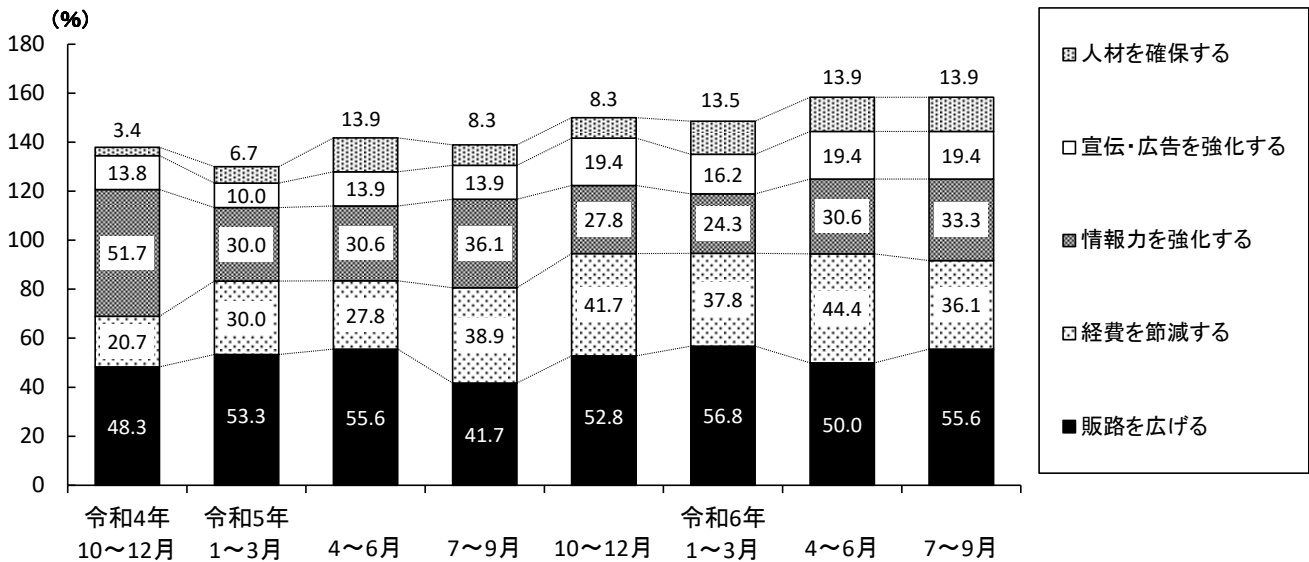


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
商品物件の高騰	38.9 %	商品物件の高騰	45.9 %	商品物件の高騰	36.1 %	商品物件の高騰	33.3 %
売上の停滞・減少	22.2 %	売上の停滞・減少	21.6 %	同業者間の競争の激化	25.0 %	同業者間の競争の激化	27.8 %
商品物件の不足	19.4 %	商品物件の不足	18.9 %	売上の停滞・減少	19.4 %	売上の停滞・減少	22.2 %
同業者間の競争の激化	16.7 %	同業者間の競争の激化	16.7 %	利幅の縮小	16.7 %	大手企業との競争の激化	16.7 %
大手企業との競争の激化	16.7 %	人件費の増加	10.8 %	人手不足	13.9 %	人手不足	13.9 %
		人手不足					
		大手企業との競争の激化					

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年10~12月		令和6年1~3月		令和6年4~6月		令和6年7~9月	
販路を広げる	52.8 %	販路を広げる	56.8 %	販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	55.6 %
経費を節減する	41.7 %	経費を節減する	37.8 %	経費を節減する	44.4 %	経費を節減する	36.1 %
情報力を強化する	27.8 %	情報力を強化する	24.3 %	情報力を強化する	30.6 %	情報力を強化する	33.3 %
宣伝・広告を強化する	19.4 %	宣伝・広告を強化する	16.2 %	宣伝・広告を強化する	19.4 %	宣伝・広告を強化する	19.4 %
人材を確保する	8.3 %	人材を確保する	13.5 %	人材を確保する	13.9 %	人材を確保する	13.9 %
提携先を見つける							

業種別動向

●建売業・土地売買業●

業況 (14.9 → 39.5 → 11.5) は好調感が極端に後退し、売上額 (8.5 → 65.9 → 74.6)、収益 (-20.6 → 33.3 → 42.2) はともに増加幅が大きく拡大した。価格面では、販売価格 (50.9 → 35.4 → 95.7) は上昇が極端に強まり、仕入価格 (56.5 → 51.4 → 70.6) は上昇が大きく強まった。

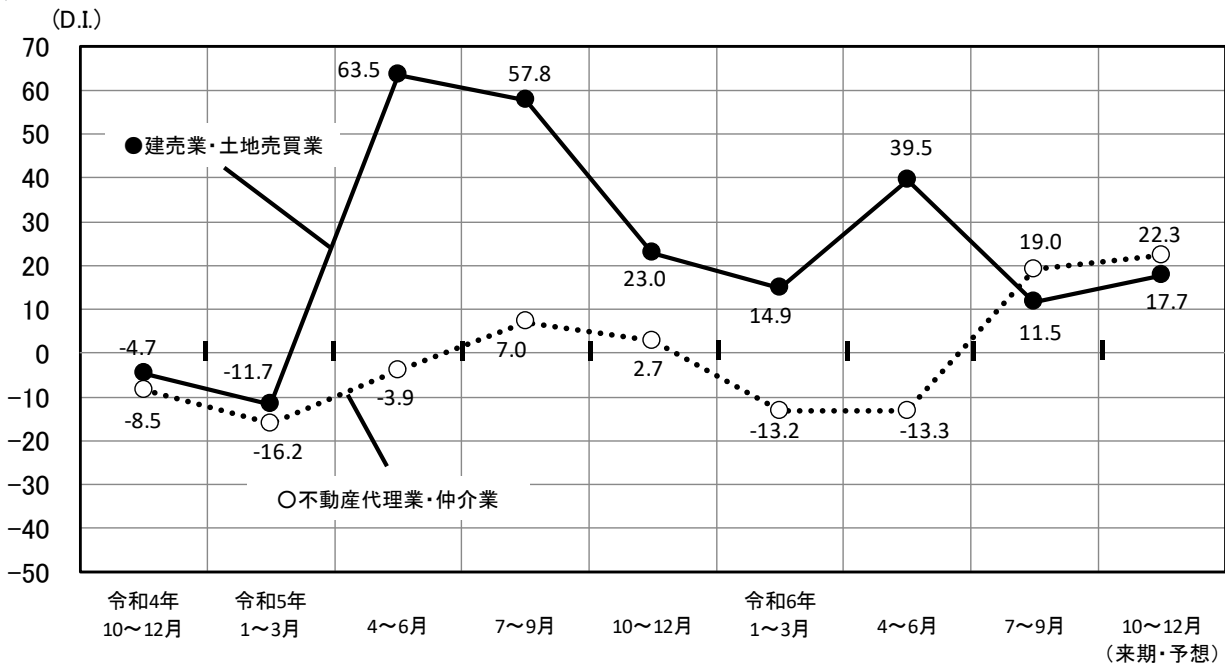
来期の見通しについて、業況 (17.7予想) は好調感が大きく強まり、売上額 (38.0予想)、収益 (8.2予想) はともに増加幅が極端に縮小すると予想されている。価格面では、販売価格 (62.5予想) は上昇が極端に弱まり、仕入価格 (69.6予想) は今期同様で推移する見通しである。

●不動産代理業・仲介業●

業況 (-13.2 → -13.3 → 19.0) は好転し、売上額 (-8.1 → 11.4 → 32.2) は増加幅が極端に拡大し、収益 (-12.5 → -5.6 → 25.4) は増加に転じた。価格面では、販売価格 (20.0 → 23.1 → 35.4) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (46.7 → 31.7 → 34.6) は上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況 (22.3予想) は好調感がやや強まり、売上額 (25.3予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (31.1予想) は増加傾向をやや強めると予想されている。価格面では、販売価格 (34.8予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (40.9予想) は上昇が大きく強まる見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



経営者の声

令和6年7月～9月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下の通り。

製造業

該当企業なし

卸売業

該当企業なし

小売業

相談内容要約	指導要旨
2024年6月に法人設立したので、事業を運営していく上で資金調達や補助金・助成金などの情報について教えてほしい。 (卸小売業)	⇒ 日本政策金融公庫融資と保証協会付き融資の違いを説明。 またその違いを念頭に置き、適宜金融機関との相談を行うように助言。 補助金・助成金関係については公募時期なども踏まえて準備期間が必要であることを伝え、計画書の作り込みを提案。
2024年4月に法人設立しており、運転資金が不足していると感じているため、融資の斡旋・受けられる公的サービスについて相談したい。(輸出入)	⇒ ヒアリングの結果、千代田区商工融資あっせん制度の斡旋要件に該当しない旨を伝えた。 併せて(公財)東京都中小企業振興公社・東京商工会議所千代田支部の公的支援について説明。

サービス業

相談内容要約	指導要旨
資金調達に関する相談がしたい。 (学習塾経営)	⇒ 融資に関する諸制度(千代田区商工融資あっせん制度を含む)を紹介。 起業資金の申込手続を説明。

サービス業

相談内容要約	指導要旨
<p>決算書を基に経営状態を判断してほしい。 またアドバイスもしてほしい。 (Web 製作)</p>	<p>⇒ 売上高および従業員数の増加といった要因から、経営は順調であると考えられる一方、販管費の増額が売上高を上回っており、営業利益がマイナスとなっている点が懸念される。 営業活動を行う他、受注案件数を増やすなど営業利益を確保することが急務であり、借入金返済の原資と手元の現預金について留意しながら経営に臨むように助言。</p>
<p>店舗拡張に伴う資金調達について、創業時に相談したこちらの窓口に改めて話を聞いてみたい。(飲食店)</p>	<p>⇒ 妥当感のある事業計画が用意されており、店舗拡張の計画を進めるにあたり大きなリスクを感じられる点はない旨を伝えた。 資金調達相談時の留意点として以下2点を助言。 ①収支計画を再考した上で店舗拡張の必要性をアピールすること。 ②借入返済が継続できることを証明できる資金繰り面の資料の準備。</p>
<p>2023年1月に個人にて開業し、売上は増加傾向にある。今後の資金調達について相談したい。(税理士)</p>	<p>⇒ 斡旋融資を紹介し、金融機関へ相談いただくように助言。 融資に対する一般的な考え方について説明。</p>

建設業

該当企業なし

不動産業

相談内容要約	指導要旨
<p>2022年に法人設立し、売上拡大傾向にある中、増加する運転資金(従業員増員による人件費・家賃等)に充当する融資斡旋制度について知りたい。 (不動産仲介業)</p>	<p>⇒ 申込にあたって必要な書類を説明。 千代田区商工融資取扱金融機関に相談に行き、金額面の内諾の取り付けを行うよう助言。 金融機関との事前相談を済ませ、必要添付書類を整えた上で改めて来庁される予定。</p>
<p>既存の事業に加え、新たに講師業を営むにあたり、開講したセミナーの修了者に対して会員資格の付与を検討している。その際の会員資格登録規約・会費規定の策定について知りたい。 (不動産管理業)</p>	<p>⇒ 民間資格取得セミナーの実例を紹介し、それらのホームページから情報収集することを助言。 併せて規定集・書式全集などを参考にしてみることを助言。</p>

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2024年9月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,763社	5,275社	9,038社	99.2%
うち大企業	916社	814社	1,730社	99.1%
中堅企業	1,054社	1,522社	2,576社	99.4%
中小企業	1,793社	2,939社	4,732社	99.2%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

	2023年度			2024年度		
	2024年6月調査	上期	下期	計画	上期	下期
円/ドル	141.58	139.40	143.76	144.77	144.96	144.59
ドル/円	—	—	—	145.15	146.00	144.31
円/ユーロ	152.06	149.48	154.65	155.40	155.61	155.20
ユーロ/円	—	—	—	157.07	157.79	156.35

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2024年6月調査		2024年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	13	14	13	0	14	1
非製造業	33	27	34	1	28	-6
全産業	22	20	23	1	21	-2
中堅企業						
製造業	8	7	8	0	9	1
非製造業	22	16	23	1	16	-7
全産業	16	12	16	0	13	-3
中小企業						
製造業	-1	0	0	1	0	0
非製造業	12	8	14	2	11	-3
全産業	7	5	8	1	6	-2
全規模合計						
製造業	5	6	5	0	6	1
非製造業	19	13	20	1	15	-5
全産業	12	10	14	2	11	-3

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2023年度		2024年度	
		修正率	(計画)	修正率	(計画)
大企業	製造業	3.4	—	2.7	0.2
	国内	3.7	—	2.2	-0.2
	輸出	2.9	—	3.7	1.1
	非製造業	1.0	—	2.7	0.2
	全産業	2.0	—	2.7	0.2
中堅企業	製造業	2.2	—	3.7	1.0
	非製造業	4.4	—	2.4	0.2
	全産業	3.7	—	2.8	0.4
中小企業	製造業	2.6	—	1.7	0.3
	非製造業	4.4	—	1.0	1.1
	全産業	4.0	—	1.2	0.9
全規模合計	製造業	3.0	—	2.7	0.4
	非製造業	3.0	—	2.1	0.5
	全産業	3.0	—	2.3	0.5

(注) 修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2024年6月調査		2024年9月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-20	-19	-20	0	-20	0
	うち素材業種	-24	-24	-24	0	-24	0
	加工業種	-18	-17	-17	1	-17	0
	非製造業	-9	-10	-8	1	-9	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-16	-14	-17	-1	-16	1
	うち素材業種	-21	-21	-23	-2	-23	0
	加工業種	-13	-9	-13	0	-11	2
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	16		18	2		
	うち素材業種	17		20	3		
	加工業種	16		17	1		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	17		18	1		
	うち素材業種	21		23	2		
	加工業種	14		15	1		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	30	37	29	-1	32	3
	うち素材業種	35	38	28	-7	29	1
	加工業種	28	36	29	1	35	6
	非製造業	28	33	26	-2	29	3
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	61	62	57	-4	56	-1
	うち素材業種	60	59	49	-11	48	-1
	加工業種	63	64	62	-1	61	-1
	非製造業	55	58	53	-2	55	2

千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和5年	令和6年	令和6年	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月	7~9月		
千代田区	件数	25	25	23	-8.0%	-8.0%
	負債総額	46,241	2,726	2,145	-21.3%	-95.4%
東京都全体	件数	425	485	442	-8.9%	4.0%
	負債総額	133,343	77,767	89,951	15.7%	-32.5%

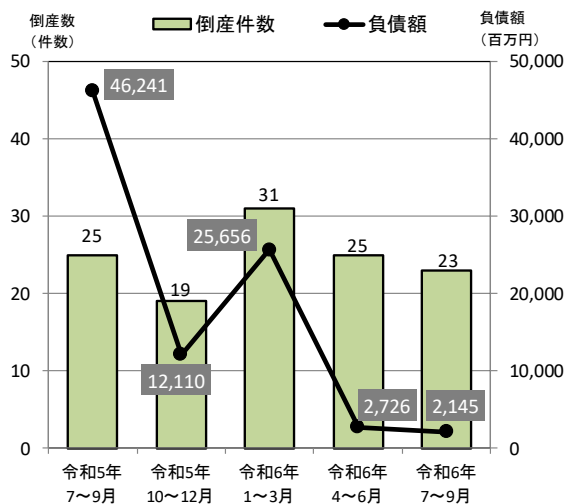
[業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

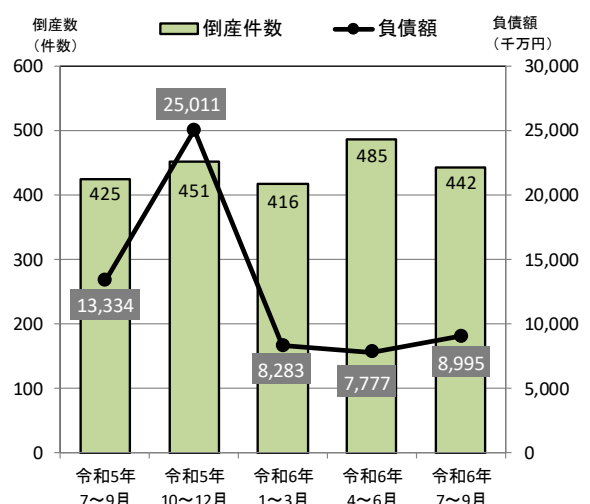
		令和5年	令和6年	令和6年	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月	7~9月		
千代田区	製造業	1	0	0	-	-100.0%
	卸売業	1	5	5	0.0%	400.0%
	小売業	1	1	1	0.0%	0.0%
	サービス業	12	9	8	-11.1%	-33.3%
	建設業	2	0	1	-	-50.0%
	不動産業	1	1	1	0.0%	0.0%
	情報通信業・運輸業	3	5	5	0.0%	66.7%
	宿泊業・飲食サービス業	1	3	2	-33.3%	100.0%
	その他	3	1	0	-100.0%	-100.0%
	合計	25	25	23	-8.0%	-8.0%
東京都全体	製造業	32	22	35	59.1%	9.4%
	卸売業	58	94	70	-25.5%	20.7%
	小売業	34	43	45	4.7%	32.4%
	サービス業	107	118	102	-13.6%	-4.7%
	建設業	46	54	54	0.0%	17.4%
	不動産業	26	19	18	-5.3%	-30.8%
	情報通信業・運輸業	62	71	70	-1.4%	12.9%
	宿泊業・飲食サービス業	40	37	30	-18.9%	-25.0%
	その他	20	27	18	-33.3%	-10.0%
	合計	425	485	442	-8.9%	4.0%

[倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業・解散概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和5年 7～9月		令和6年 4～6月		令和6年 7～9月		前期比	前年同期比
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
千代田区	329	10.5%	529	12.5%	492	9.4%	-7.0%	49.5%
東京都全体	3,148	100.0%	4,228	100.0%	5,260	100.0%	24.4%	67.1%

[業種別休廃業・解散概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和5年 7～9月		令和6年 4～6月		令和6年 7～9月		前期比	前年同期比
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比		
千代田区	製造業	21	6.4%	21	4.0%	19	3.9%	-9.5%	-9.5%
	卸売業	13	4.0%	33	6.2%	35	7.1%	6.1%	169.2%
	小売業	17	5.2%	23	4.3%	16	3.3%	-30.4%	-5.9%
	サービス業	91	27.7%	106	20.0%	105	21.3%	-0.9%	15.4%
	建設業	4	1.2%	7	1.3%	6	1.2%	-14.3%	50.0%
	不動産業	35	10.6%	59	11.2%	77	15.7%	30.5%	120.0%
	情報通信業・運輸業	44	13.4%	77	14.6%	61	12.4%	-20.8%	38.6%
	宿泊業,飲食サービス業	8	2.4%	10	1.9%	16	3.3%	60.0%	100.0%
	その他	96	29.2%	193	36.5%	157	31.9%	-18.7%	63.5%
	合計	329	100.0%	529	100.0%	492	100.0%	-7.0%	49.5%
東京都全体	製造業	290	9.2%	332	7.9%	544	10.3%	63.9%	87.6%
	卸売業	254	8.1%	370	8.8%	563	10.7%	52.2%	121.7%
	小売業	240	7.6%	308	7.3%	364	6.9%	18.2%	51.7%
	サービス業	890	28.3%	1,141	27.0%	1,341	25.5%	17.5%	50.7%
	建設業	239	7.6%	291	6.9%	330	6.3%	13.4%	38.1%
	不動産業	289	9.2%	419	9.9%	555	10.6%	32.5%	92.0%
	情報通信業・運輸業	388	12.3%	584	13.8%	697	13.3%	19.3%	79.6%
	宿泊業,飲食サービス業	147	4.7%	145	3.4%	221	4.2%	52.4%	50.3%
	その他	411	13.1%	638	15.1%	645	12.3%	1.1%	56.9%
	合計	3,148	100.0%	4,228	100.0%	5,260	100.0%	24.4%	67.1%

1. 企業倒産動向

令和6年7月～9月期の倒産件数は、千代田区では23件で前期比8.0%減、東京都全体では442件で前期比8.9%減となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”(8件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”、“卸売業”(各5件)と続いた。前期との比較では、上位3業種はほぼ同様であった。東京都全体では、“サービス業”(102件)が最も多く、次いで、“卸売業”、“情報通信業・運輸業”(各70件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、“製造業”で13件増加した。

2. 休廃業・解散動向

令和6年7月～9月期の休廃業・解散件数は、千代田区では492件で前期比7.0%減、東京都全体では5,260件で前期比24.4%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“その他”(157件)が最も多く、次いで、“サービス業”(105件)、“不動産業”(77件)と続いた。東京都全体では、“サービス業”(1,341件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”(697件)、“その他”(645件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、千代田区では“不動産業”で18件増加した。東京都全体では“サービス業”で200件増加した。

特別調査「中小企業におけるデジタル化とキャッシュレスへの対応について」

(令和6年9月上旬調査)

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① インターネット・電子メールの利用状況	インターネットの利用 『利用している』90.6%、『利用していない』9.3% 電子メールの利用 『利用している』87.7%、『利用していない』9.8%
	② インターネットバンキングの契約状況	『契約している』77.5%、『契約していない』22.6%
	③ 新紙幣発行に伴う対応・キャッシュレス支払手段の導入及び強化	新紙幣発行に伴う対応 「対応した」5.9%、「対応の必要性を感じていない」79.4% キャッシュレス支払手段の導入及び強化 「既に導入済みで強化はしていない」35.3% 「導入していない」58.8%
	④ 活用しているキャッシュレス支払手段	「口座振替（自動引落）サービス」48.5% 「クレジットカード」34.8%
	⑤ キャッシュレス支払手段について感じている不満・導入していない理由	「手数料が高い」20.6%、「セキュリティが不安」13.9%

問1. インターネット・電子メールの利用状況

事業上の情報収集・情報発信等において、インターネット・電子メールを利用しているか伺った。

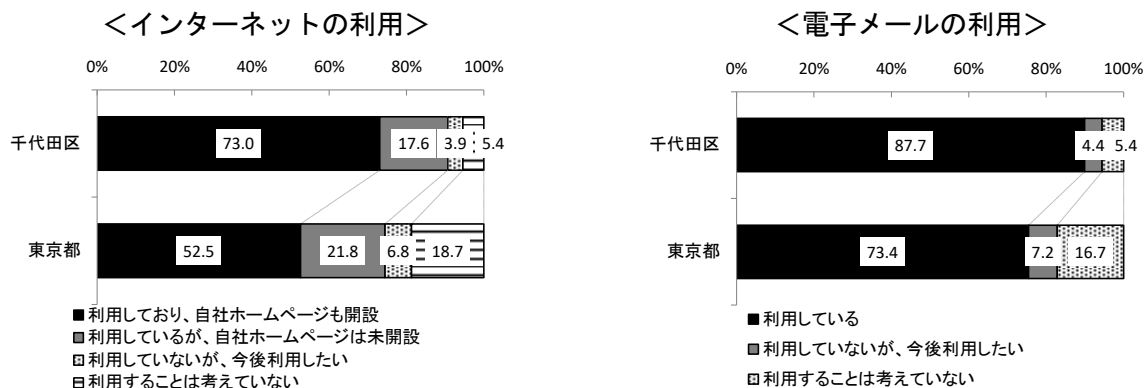
インターネットの利用については、「利用しており、自社ホームページも開設」（73.0%）、「利用しているが、自社ホームページは未開設」（17.6%）を合わせた『利用している』が90.6%であった。一方、「利用していないが、今後利用したい」（3.9%）、「利用することは考えていない」（5.4%）を合わせた『利用していない』は9.3%であった。

電子メールの利用については、「利用している」が87.7%となった。「利用していないが、今後利用したい」（4.4%）、「利用することは考えていない」（5.4%）を合わせた『利用していない』は9.8%であった。

業種別にみると、インターネットの利用については、すべての業種で『利用している』が7割を超え、うち「利用しており、自社ホームページも開設」は6割弱から8割半ばを占めた。小売業では「利用することは考えていない」が2割弱で比較的高い割合となった。電子メールの利用については、すべての業種で「利用している」が7割を超えた。

なお、東京都と比較すると、インターネットの利用については、「利用しており、自社ホームページも開設」は東京都（52.5%）より千代田区が20.5ポイント高く、「利用することは考えていない」は東京都（18.7%）より千代田区が13.3ポイント低くなっている。電子メールの利用については、「利用している」は東京都（73.4%）より千代田区が14.3ポイント高く、「利用することは考えていない」は東京都（16.7%）より千代田区が11.3ポイント低くなっている。

図表1 インターネット・電子メールの利用状況



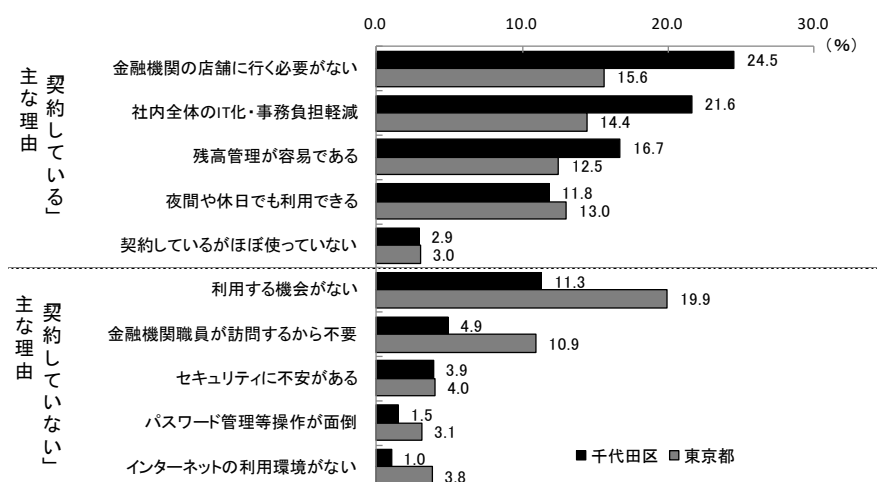
問2. インターネットバンキングの契約状況

インターネットバンキングの契約状況について伺った。その結果、『契約している』は77.5%で、契約している主な理由は「金融機関の店舗に行く必要がない」が24.5%で最も高く、次いで「社内全体のIT化・事務負担軽減」が21.6%、「残高管理が容易である」が16.7%となった。一方、『契約していない』は22.6%で、契約していない主な理由は「利用する機会がない」が11.3%であった。

業種別にみると、すべての業種で『契約している』が過半数を占めたが、小売業では6割弱にとどまり他に比べ低い割合となった。「金融機関の店舗に行く必要がない」は、サービス業(36.1%)で3割半ばと比較的高い割合となったが、製造業(9.7%)では1割未満にとどまった。

なお、東京都と比較すると、『契約している』は、東京都(58.5%)より千代田区が19.0ポイント高く、「金融機関の店舗に行く必要がない」は、東京都(15.6%)より千代田区が8.9ポイント高くなっている。

図表2 インターネットバンキング契約状況(理由)



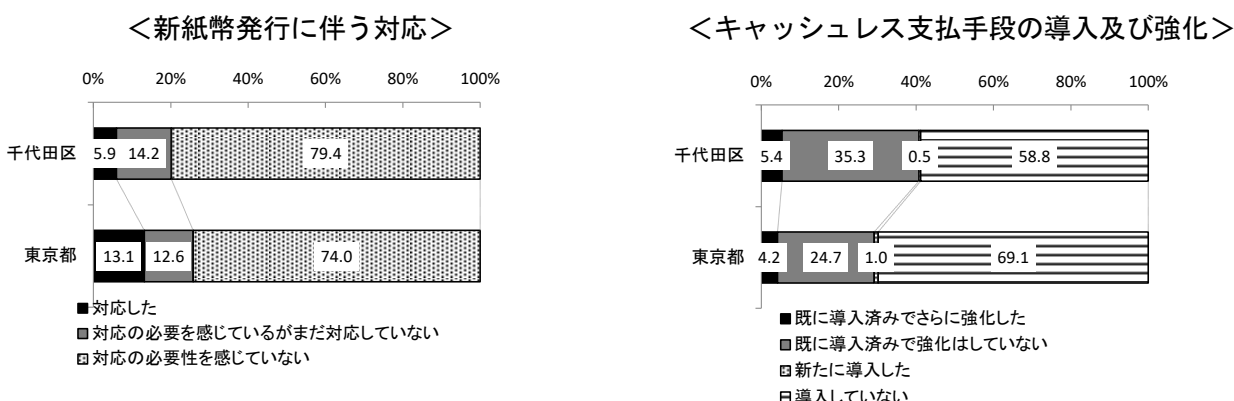
問3. 新紙幣発行に伴う対応・キャッシュレス支払手段の導入及び強化

2024年7月の新紙幣発行に伴う対応と、発行を機としたキャッシュレス支払手段の導入及び強化の実施について伺った。その結果、新紙幣発行に伴う対応については、「対応の必要性を感じていない」が79.4%、「対応した」が5.9%であった。キャッシュレス支払手段の導入及び強化の実施については、「導入していない」が58.8%、「既に導入済みで強化はしていない」が35.3%であった。

業種別にみると、新紙幣発行に伴う対応については、すべての業種で「対応の必要性を感じていない」が過半数を占め、小売業では「対応した」が2割強と比較的高い割合となった。キャッシュレス支払手段の導入及び強化の実施については、卸売業、小売業で「既に導入済みで強化はしていない」が4割を超え、小売業では5割強を占めた。卸売業、小売業以外の業種では「導入していない」が6割を超えた。

なお、東京都と比較すると、キャッシュレス支払手段の導入及び強化の実施について「既に導入済みで強化はしていない」は、東京都(24.7%)より千代田区が10.6ポイント高くなっている。

図表3 新紙幣発行に伴う対応・キャッシュレス支払手段の導入及び強化



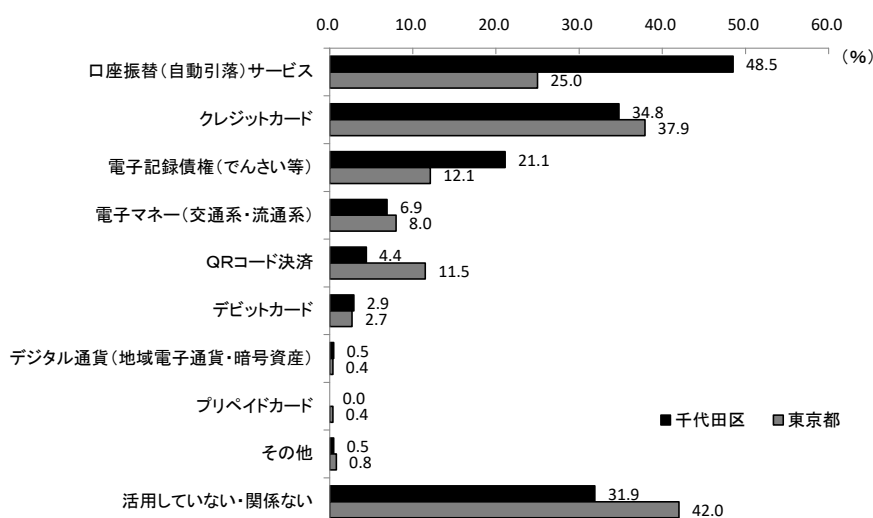
問4. 活用しているキャッシュレス支払手段

取引先や顧客との決済で活用しているキャッシュレス支払手段を伺った。その結果、「口座振替（自動引落）サービス」が48.5%で最も高く、次いで「クレジットカード」が34.8%、「電子記録債権（でんさい等）」が21.1%となった。

業種別にみると、製造業、卸売業では「口座振替（自動引落）サービス」、小売業では「クレジットカード」がそれぞれ5割を超え、最も高くなった。卸売業では「電子記録債権（でんさい等）」が5割強、小売業では「電子マネー（交通系・流通系）」が2割半ば、「QRコード決済」が2割弱で、いずれも比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「口座振替（自動引落）サービス」は、東京都（25.0%）より千代田区が23.5ポイント高くなっている。

図表4 活用しているキャッシュレス支払手段



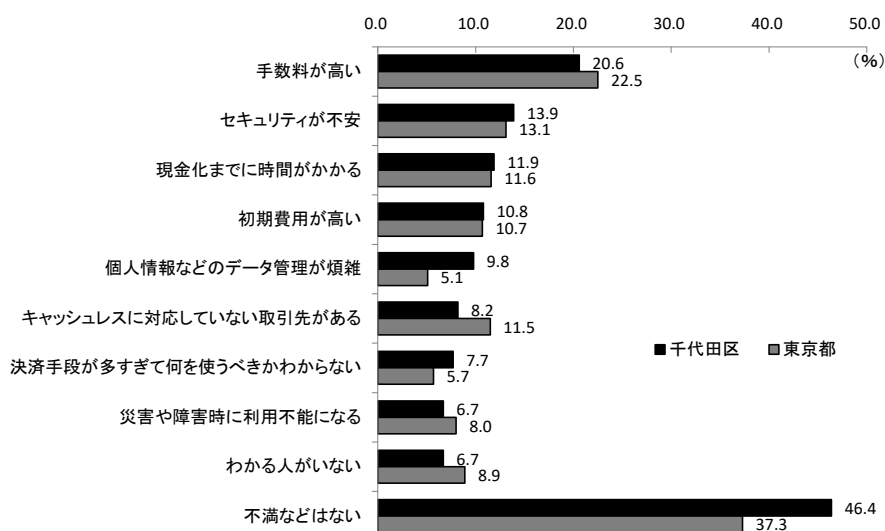
問5. キャッシュレス支払手段について感じている不満・導入していない理由

キャッシュレス支払手段について感じている不満、導入していない理由について伺った。その結果、「手数料が高い」が20.6%で最も高く、次いで「セキュリティが不安」が13.9%、「現金化までに時間がかかる」が11.9%となった。なお「不満などはない」が46.4%であった。

業種別にみると、小売業、不動産業では「手数料が高い」が3割を超え、卸売業では「キャッシュレス対応していない取引先がある」が2割強、サービス業で「個人情報などのデータ管理が煩雑」が2割弱と、それぞれ比較的高い割合となった。また、サービス業、建設業、不動産業では「不満などはない」が5割を超えた。

なお、東京都と比較すると、「不満などはない」は東京都（37.3%）より千代田区が9.1ポイント高くなっている。

図表5 キャッシュレス支払手段について感じている不満・導入していない理由



中小企業景況調査 比較表

(令和6年7月～9月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-17	-7
売上額		4	-1
受注残		5	-1
収益		6	-5
販売価格		24	22
原材料価格		50	45
原材料在庫		2	3
資金繰り		-24	-8
雇用	残業時間	3	-1
	人手	-13	-14
同期比	売上額	19	4
	収益	6	-5
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	48	36
	② 原材料高	32	39
	③ 仕入先からの値上げ要請	16	12
	④ 利幅の縮小	13	16
	⑤ 同業者間の競争の激化	10	15
重点経営施策	① 販路を広げる	68	54
	② 経費を節減する	36	44
	③ 情報力を強化する	16	11
	④ 新製品・技術を開発する	13	10
	⑤ 不動産の有効活用を図る	7	2
借入の難易度		-4	-3

[来期の景況見通し]

業況		-11	-4
売上額		3	2
受注残		2	1
収益		5	-3
販売価格		28	18
原材料価格		47	40
原材料在庫		3	2
資金繰り		-16	-8
雇用	残業時間	-7	0
	人手	-7	-14

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		4	-5
売上額		2	5
収益		-4	-3
販売価格		27	33
仕入価格		43	49
在庫		12	7
資金繰り		6	-5
雇用	残業時間	-2	-1
	人手	-4	-13
同期比	売上額	22	7
	収益	-2	-1
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	46	35
	② 利幅の縮小	28	24
	③ 同業者間の競争の激化	26	22
	④ 仕入先からの値上げ要請	24	25
	⑤ 為替レートの変動	15	12
重点経営施策	① 販路を広げる	59	58
	② 経費を節減する	44	42
	③ 提携先を見つける	22	6
	④ 情報力を強化する	17	18
	⑤ 人材を確保する	15	16
借入の難易度		11	-2

[来期の景況見通し]

業況		-2	-4
売上額		6	5
収益		-7	-2
販売価格		28	28
仕入価格		42	43
在庫		3	4
資金繰り		-1	-6
雇用	残業時間	0	0
	人手	-4	-13

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-23	-11
売上額		-13	0
収益		-16	-8
販売価格		7	28
仕入価格		20	44
在庫		-3	0
資金繰り		-3	-10
雇用	残業時間	0	0
	人手	-15	-12
同期比	売上額	-7	3
	収益	-22	-8
	販売価格	19	33
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	33	32
	② 同業者間の競争の激化	22	19
	③ 仕入先からの値上げ要請	19	22
	④ 利幅の縮小	19	18
	⑤ 大型店との競争の激化	11	16
重点経営施策	① 経費を節減する	41	45
	② 品揃えを改善する	22	24
	③ 売れ筋商品を取り扱う	15	15
	④ 仕入先を開拓・選別する	15	10
	⑤ 宣伝・広告を強化する	15	21
借入の難易度		5	-6

[来期の景況見通し]

業況		-19	-9
売上額		-8	0
収益		-13	-7
販売価格		5	24
仕入価格		16	38
在庫		-9	0
資金繰り		0	-10
雇用	残業時間	0	0
	人手	-15	-12

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		0	-1
売上額		-1	6
収益		-4	-2
料金価格		12	22
材料価格		34	40
資金繰り		-1	-7
雇用	残業時間	-6	1
	人手	-28	-27
同期比	売上額	22	12
	収益	8	1
経営上の問題点	① 人件費の増加	36	25
	② 人手不足	33	30
	③ 売上の停滞・減少	33	27
	④ 同業者間の競争の激化	14	23
	⑤ 材料価格の上昇	11	23
重点経営施策	① 販路を広げる	44	37
	② 人材を確保する	39	26
	③ 経費を節減する	39	43
	④ 技術力を強化する	11	11
	⑤ 提携先を見つける	11	6
借入の難易度		3	-5

[来期の景況見通し]

業況		12	0
売上額		16	9
収益		9	2
料金価格		13	21
材料価格		34	37
資金繰り		-4	-7
雇用	残業時間	3	2
	人手	-31	-27

建設業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		37	12
売上額		52	16
受注残		45	15
施工高		45	19
収益		19	6
請負価格		30	29
材料価格		45	57
在庫		3	0
資金繰り		-2	-2
雇用	残業時間	14	2
	人手	-14	-35
同期比	売上額	46	18
	収益	32	7
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	39	53
	② 人手不足	39	42
	③ 人件費の増加	25	15
	④ 同業者間の競争の激化	18	16
	⑤ 利幅の縮小	11	15
重点経営施策	① 経費を節減する	46	41
	② 販路を広げる	39	35
	③ 人材を確保する	36	43
	④ 情報力を強化する	18	15
	⑤ 技術力を高める	7	19
借入の難易度		4	1

[来期の景況見通し]

業況		35	11
売上額		47	14
受注残		40	12
施工高		36	15
収益		18	3
請負価格		33	24
材料価格		47	52
在庫		0	0
資金繰り		-2	-3
雇用	残業時間	11	2
	人手	-14	-36

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		18	7
売上額		44	11
収益		32	6
販売価格		48	25
仕入価格		39	34
在庫		-12	-11
資金繰り		10	1
雇用	残業時間	0	1
	人手	-14	-12
同期比	売上額	28	15
	収益	20	9
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	33	32
	② 同業者間の競争の激化	28	25
	③ 売上の停滞・減少	22	17
	④ 大手企業との競争の激化	17	15
	⑤ 人手不足	14	9
重点経営施策	① 販路を広げる	56	27
	② 経費を節減する	36	26
	③ 情報力を強化する	33	38
	④ 宣伝・広告を強化する	19	19
	⑤ 人材を確保する	14	9
借入の難易度		-3	3

[来期の景況見通し]

業況		23	7
売上額		32	11
収益		30	6
販売価格		42	20
仕入価格		44	31
在庫		-17	-11
資金繰り		16	2
雇用	残業時間	0	0
	人手	-14	-11

中小企業景況調査 転記表

(令和6年7月～9月期)

製造業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対前期比	令和6年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	7月～9月期			
業況	良い	15.6	16.7	14.7	15.6	21.9	18.8	18.8	13.3	12.5	15.6	11.4	9.4	14.7	11.4	12.9	8.8		13.8	
	普通	46.9	43.3	55.9	46.9	50.0	53.1	49.9	63.4	59.4	59.4	60.0	65.6	52.9	60.0	61.3	64.7		65.5	
	悪い	37.5	40.0	29.4	37.5	28.1	28.1	31.3	23.3	28.1	25.0	28.6	25.0	32.4	28.6	25.8	26.5		20.7	
	D・I	-21.9	-23.3	-14.7	-21.9	-6.2	-9.3	-12.5	-10.0	-15.6	-9.4	-17.2	-15.6	-17.7	-17.2	-12.9	-17.7		-6.9	
	修正値	-18.8	-25.5	-16.1	-22.0	-5.9	-8.8	-13.5	-6.6	-11.2	-11.0	-16.8	-13.6	-17.5	-16.1	-16.7	-15.8	0.8	-11.3	
	傾向値	-31.3		-25.8		-19.7		-15.3		-13.0		-12.6		-14.3		-15.8				
売上額	増加	18.8	21.2	17.6	18.8	21.2	20.6	12.1	15.2	9.1	9.1	17.1	15.2	20.6	14.3	19.4	20.6		16.1	
	変らず	59.3	48.5	55.9	59.3	60.6	55.9	66.7	69.6	66.7	75.7	57.2	66.6	61.8	62.8	64.5	67.6		71.0	
	減少	21.9	30.3	26.5	21.9	18.2	23.5	21.2	15.2	24.2	15.2	25.7	18.2	17.6	22.9	16.1	11.8		12.9	
	D・I	-3.1	-9.1	-8.9	-3.1	3.0	-2.9	-9.1	0.0	-15.1	-6.1	-8.6	-3.0	3.0	-8.6	3.3	8.8		3.2	
	修正値	-2.6	-11.0	-11.6	-4.7	1.9	-4.9	-5.9	3.8	-13.2	-5.8	-9.9	-4.4	-1.2	-10.3	3.7	8.5	4.9	3.4	
	傾向値	-19.6		-16.0		-11.7		-6.8		-6.0		-7.5		-7.5		-5.9				
受注残	増加	12.5	18.2	11.8	9.4	21.2	14.7	12.1	18.2	9.1	15.2	20.0	12.1	20.6	17.1	19.4	23.5		16.1	
	変らず	71.9	57.6	67.6	71.8	63.6	67.7	69.7	66.6	75.7	72.7	62.9	69.7	61.8	57.2	64.5	64.7		71.0	
	減少	15.6	24.2	20.6	18.8	15.2	17.6	18.2	15.2	15.2	12.1	17.1	18.2	17.6	25.7	16.1	11.8		12.9	
	D・I	-3.1	-6.0	-8.8	-9.4	6.0	-2.9	-6.1	3.0	-6.1	3.1	2.9	-6.1	3.0	-8.6	3.3	11.7		3.2	
	修正値	-4.5	-7.2	-12.5	-11.7	3.7	-5.7	-2.8	5.1	-6.3	2.2	0.7	-6.4	-1.7	-10.1	5.3	10.5	7.0	2.1	
	傾向値	-17.4		-12.6		-9.0		-5.3		-3.4		-2.3		-1.2		-0.4				
収益	増加	18.8	21.2	20.6	15.6	18.2	20.6	12.1	15.2	12.1	9.1	17.1	12.1	14.7	17.1	29.0	20.6		22.6	
	変らず	53.1	45.5	50.0	56.3	60.6	55.9	60.6	66.6	54.6	66.7	48.6	54.6	52.9	45.8	51.6	52.9		61.3	
	減少	28.1	33.3	29.4	28.1	21.2	23.5	27.3	18.2	33.3	24.2	34.3	33.3	32.4	37.1	19.4	26.5		16.1	
	D・I	-9.3	-12.1	-8.8	-12.5	-3.0	-2.9	-15.2	-3.0	-21.2	-15.1	-17.2	-21.2	-17.7	-20.0	9.6	-5.9		6.5	
	修正値	-8.6	-11.1	-10.2	-13.5	-4.1	-7.3	-12.3	-0.1	-18.2	-12.1	-18.6	-19.2	-18.8	-22.6	5.6	-4.9	24.4	4.8	
	傾向値	-17.8		-14.5		-11.7		-9.8		-10.6		-13.1		-16.0		-14.7				
価格動向	販売価格	25.0	3.0	29.5	28.2	24.2	35.3	18.2	15.1	24.2	18.2	25.7	21.2	35.3	22.8	19.3	38.2		25.8	
	修正値	21.2	2.8	23.2	24.3	19.2	29.5	21.4	13.1	20.8	18.9	20.1	17.0	29.2	17.1	23.6	34.8	-5.6	27.6	
	傾向値	4.5		12.1		17.4		21.6		24.1		23.6		24.5		26.0				
	原材料価格	40.7	42.5	44.2	46.9	39.4	47.1	45.5	36.4	42.5	39.4	48.6	39.4	67.6	48.6	54.8	58.8		48.4	
	修正値	43.7	40.4	38.1	48.2	36.0	38.8	40.7	33.7	42.9	37.6	41.4	38.7	59.2	38.7	49.7	52.8	-9.5	46.9	
在庫全・繰り	原材料在庫数量	9.4	0.0	14.7	6.3	12.1	14.7	9.1	12.1	6.1	9.1	11.4	6.1	8.8	11.4	0.0	8.8		0.0	
	修正値	8.6	0.5	12.1	7.9	10.7	10.3	10.6	10.1	6.3	11.1	8.1	7.8	8.0	6.5	2.2	7.6	-5.8	2.9	
	資金繰り	-3.2	-15.2	-5.8	-6.3	-3.1	-8.8	-15.1	0.0	-9.1	-12.1	-20.0	-3.0	-14.7	-11.5	-25.8	-5.9		-19.3	
前年同期比	売上額	-12.5		0.0		0.0		-15.2		-15.2		-11.4		-2.9		19.4				
	収益	-18.7		-5.9		-18.2		-27.3		-21.2		-14.3		-3.0		6.4				
雇用	残業時間	-6.3	-6.1	2.9	-3.2	6.0	3.0	-3.1	3.0	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0		-6.5	
	人手	3.2	-6.1	3.0	0.0	15.2	0.0	9.1	12.2	0.0	6.1	-8.5	0.0	-8.9	-8.5	-12.9	-8.9		-6.5	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	28.1	33.3	26.5	31.3	33.3	35.3	21.2	33.3	24.2	27.3	22.9	18.2	17.6	25.7	25.8	26.5		19.4	
	借入しない/借入の予定なし(%)	71.9	66.7	73.5	68.7	66.7	64.7	78.8	66.7	75.8	72.7	77.1	81.8	82.4	74.3	74.2	73.5		80.6	
	借入難易度	3.5		9.7		12.9		6.7		6.7		3.2		-6.3		-3.7				
有効回答事業所数		32		34		33		33		33		35		34		31				

製造業

地域名：千代田区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期			
設備投資 投資内容 投資内容 投資内容 投資内容 投資内容 投資内容 投資内容 投資内容 投資内容	現在の設備	-9.4	0.0	3.0	-9.7	6.1	3.0	-3.0	6.1	-9.1	-3.0	-5.7	-9.1	-5.9	-5.7	-6.5	-5.9			-6.5	
	実施した・予定あり	12.5	3.0	12.1	13.3	15.2	12.1	12.1	15.2	12.1	12.5	8.6	12.5	5.9	2.9	12.9	5.9			16.1	
	事業用地・建物	25.0	-	50.0	-	40.0	50.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	機械・設備の新・増設	25.0	100.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-			20.0
	機械・設備の更改	50.0	-	25.0	75.0	20.0	25.0	75.0	20.0	75.0	75.0	33.3	75.0	50.0	100.0	25.0	50.0				20.0
	事務機器	50.0	100.0	25.0	25.0	40.0	25.0	50.0	40.0	25.0	25.0	-	50.0	50.0	-	75.0	50.0				80.0
	車両	-	100.0	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	66.7	25.0	-	-	-	-	-			-
	その他	-	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない・予定なし	87.5	97.0	87.9	86.7	84.8	87.9	87.9	84.8	87.9	87.5	91.4	87.5	94.1	97.1	87.1	94.1				83.9
	経営上の 問題点	売上の停滞・減少	50.0		44.1		42.4		51.5		45.5		48.6		50.0		48.4				
人手不足		12.5		11.8		6.1		3.0		3.0		5.7		14.7		6.5					
大手企業との競争の激化		3.1		2.9		6.1		9.1		6.1		2.9		5.9		9.7					
同業者間の競争の激化		9.4		14.7		9.1		12.1		12.1		14.3		11.8		9.7					
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		3.2					
輸入製品との競争の激化		3.1		2.9		-		-		-		-		-		-					
合理化の不足		-		-		3.0		3.0		6.1		2.9		-		-					
利幅の縮小		12.5		14.7		12.1		15.2		15.2		20.0		17.6		12.9					
原材料高		34.4		23.5		27.3		24.2		24.2		28.6		23.5		32.3					
販売納入先からの値下げ要請		-		-		3.0		3.0		-		2.9		2.9		-					
仕入先からの値上げ要請		6.3		2.9		15.2		15.2		12.1		11.4		11.8		16.1					
人件費の増加		-		2.9		-		-		-		-		2.9		-					
人件費以外の経費の増加		3.1		2.9		-		-		-		2.9		2.9		-					
工場・機械の狭小・老朽化		-		2.9		3.0		3.0		9.1		5.7		2.9		6.5					
生産能力の不足		6.3		-		3.0		3.0		3.0		-		-		-					
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		-		-		-		-		3.0		2.9		-		3.2					
地場産業の衰退		-		2.9		3.0		3.0		-		-		-		6.5					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
為替レートの変動	6.3		5.9		6.1		3.0		3.0		5.7		2.9		-						
その他	-		5.9		3.0		-		-		-		-		-						
問題なし	12.5		11.8		12.1		18.2		21.2		17.1		17.6		16.1						
重点 経営 施策	販路を広げる	62.5		47.1		54.5		57.6		60.6		57.1		55.9		67.7					
	経費を節減する	46.9		44.1		36.4		42.4		51.5		48.6		32.4		35.5					
	情報力を強化する	9.4		14.7		18.2		6.1		12.1		14.3		14.7		16.1					
	新製品・技術を開発する	6.3		5.9		6.1		6.1		6.1		5.7		5.9		12.9					
	不採算部門を整理・縮小する	3.1		2.9		-		6.1		3.0		2.9		2.9		6.5					
	提携先を見つける	6.3		2.9		3.0		6.1		6.1		2.9		8.8		3.2					
	機械化を推進する	3.1		-		-		3.0		-		2.9		2.9		-					
	人材を確保する	3.1		5.9		9.1		6.1		3.0		8.6		2.9		6.5					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	-		2.9		-		-		-		5.7		-		-					
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	工場・機械を増設・移転する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	3.1		2.9		3.0		6.1		6.1		8.6		8.8		6.5					
	その他	-		2.9		-		-		-		-		-		-					
特になし	18.8		14.7		18.2		21.2		24.2		22.9		23.5		25.8						
有効回答事業所数		32		34		33		33		33		35		34		31					

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期			
業況	良	22.0	26.5	22.4	26.0	21.6	18.8	24.0	21.6	22.0	20.4	24.0	22.4	16.0	18.0	23.9	14.0		22.7	
	普通	60.0	55.1	59.2	52.0	58.8	58.3	56.0	52.9	58.0	55.1	52.0	57.2	60.0	58.0	58.7	62.0		56.8	
	悪	18.0	18.4	18.4	22.0	19.6	22.9	20.0	25.5	20.0	24.5	24.0	20.4	24.0	24.0	17.4	24.0		20.5	
	D・I	4.0	8.1	4.0	4.0	2.0	-4.1	4.0	-3.9	2.0	-4.1	0.0	2.0	-8.0	-6.0	6.5	-10.0		2.2	
	修正値	4.2	5.4	4.9	3.2	4.2	-2.6	3.9	2.8	1.9	-6.2	-0.4	-0.6	-6.2	-5.4	4.0	-3.4	10.2	-1.5	
	傾向値	2.1		3.5		4.0		3.8		3.3		2.5		0.8		-0.2				
売上額	増	27.5	32.0	26.5	25.5	33.3	22.4	34.0	23.5	34.0	26.0	30.0	26.0	22.0	22.0	21.7	12.0		19.6	
	変らず	56.8	50.0	53.1	58.8	41.2	59.2	54.0	58.9	52.0	62.0	52.0	60.0	64.0	64.0	60.9	72.0		71.7	
	減	15.7	18.0	20.4	15.7	25.5	18.4	12.0	17.6	14.0	12.0	18.0	14.0	14.0	14.0	17.4	16.0		8.7	
	D・I	11.8	14.0	6.1	9.8	7.8	4.0	22.0	5.9	20.0	14.0	12.0	12.0	8.0	8.0	4.3	-4.0		10.9	
	修正値	11.0	12.1	8.3	8.9	7.3	3.1	20.3	9.1	18.7	11.3	11.1	9.9	7.6	5.4	2.3	2.0	-5.3	6.0	
	傾向値	6.3		7.8		7.7		9.7		13.0		14.7		15.5		13.3				
収益	増	19.6	26.0	20.4	19.6	19.6	12.2	22.0	17.6	20.0	16.0	20.0	22.0	16.0	12.0	15.2	12.0		10.9	
	変らず	52.9	54.0	51.0	60.8	49.0	59.2	56.0	58.9	62.0	64.0	58.0	62.0	56.0	62.0	67.4	58.0		73.9	
	減	27.5	20.0	28.6	19.6	31.4	28.6	22.0	23.5	18.0	20.0	22.0	16.0	28.0	26.0	17.4	30.0		15.2	
	D・I	-7.9	6.0	-8.2	0.0	-11.8	-16.4	0.0	-5.9	2.0	-4.0	-2.0	6.0	-12.0	-14.0	-2.2	-18.0		-4.3	
	修正値	-6.8	5.2	-6.0	-0.8	-9.6	-13.8	-0.3	-2.4	2.3	-4.8	-3.1	2.0	-9.6	-11.3	-4.1	-12.9	5.5	-7.2	
	傾向値	-0.7		-2.8		-5.7		-7.0		-5.7		-3.7		-3.0		-3.3				
価格動向	販売価格	29.4	36.0	34.7	29.4	35.3	28.6	28.0	19.6	30.0	24.0	24.0	26.0	32.0	22.0	28.3	32.0		30.4	
	修正値	27.4	34.8	31.8	27.1	31.4	24.1	26.9	20.2	29.0	22.7	22.7	22.7	27.7	19.8	26.8	31.3	-0.9	28.2	
	傾向値	29.2		31.3		33.0		32.9		31.9		30.7		28.9		28.5				
	仕入価格	58.7	48.0	49.1	45.1	52.9	44.9	38.0	37.3	40.0	26.0	38.0	34.0	46.0	36.0	43.5	46.0		41.3	
	修正値	51.7	45.7	46.0	39.5	50.0	40.3	37.7	37.7	35.5	26.5	36.9	29.1	42.4	32.7	42.9	44.0	0.5	41.6	
	傾向値	48.1		51.4		52.3		51.2		47.3		43.6		41.4		41.2				
在庫・繰り	在庫価格	9.8	8.0	8.1	11.8	7.8	8.2	6.0	3.9	8.0	4.0	6.0	6.0	8.0	4.0	13.0	8.0		2.2	
	修正値	8.2	6.6	9.4	11.4	5.2	9.3	6.1	1.7	6.7	3.7	7.7	5.7	4.9	5.1	12.0	5.5	7.1	2.6	
	資金繰り	-3.9	0.0	0.0	-7.8	-2.0	-2.0	4.0	-5.9	4.0	0.0	-2.0	2.0	0.0	-2.0	6.5	-6.0		2.2	
修正値	-2.8	-2.6	-0.4	-5.9	-2.8	-2.3	4.8	-3.6	4.6	-2.7	-2.2	2.6	0.1	-2.9	5.9	-1.7	5.8	-0.5		
前年同期比	売上額	21.6		18.4		17.7		28.0		24.0		18.0		12.0		21.7				
	収益	-13.8		-2.0		-7.8		2.0		4.0		-2.0		-18.0		-2.2				
	販売価格	43.1		42.9		45.1		30.0		34.0		36.0		34.0		37.0				
雇用	残業時間	-2.0	-4.0	-4.1	-2.0	-3.9	-2.0	-8.0	0.0	-2.1	-4.0	-6.1	2.1	-6.0	-4.1	-2.2	-4.0		0.0	
	人手	-2.0	-2.0	-6.1	-3.9	1.9	-6.1	0.0	1.9	0.0	-2.0	-8.0	0.0	-14.0	-6.0	-4.4	-14.0		-4.4	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	52.9	40.0	51.0	33.3	51.0	40.8	48.0	37.3	42.0	34.0	36.0	34.0	40.0	32.0	37.0	32.0		31.1	
	借入しない/借入の予定なし(%)	47.1	60.0	49.0	66.7	49.0	59.2	52.0	62.7	58.0	66.0	64.0	66.0	60.0	68.0	63.0	68.0		68.9	
	借入難易度	21.3		21.3		22.5		16.7		22.3		19.6		10.4		11.3				
有効回答事業所数	51		49		51		50		50		50		50		46					

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.0	0.0	-2.0	-2.0	0.0	-4.0	2.2	0.0		2.2	
	実施した・予定あり	8.0	10.0	12.2	10.0	7.8	8.2	6.0	5.9	8.0	8.0	10.0	10.0	8.0	10.0	13.3	6.0		9.1	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	20.0	25.0	20.0	16.7	-		-	
	機械・設備の新・増設	100.0	60.0	66.7	80.0	100.0	75.0	100.0	100.0	75.0	75.0	60.0	60.0	50.0	60.0	50.0	66.7		50.0	
	機械・設備の更改	50.0	80.0	50.0	60.0	75.0	75.0	100.0	100.0	75.0	75.0	60.0	60.0	50.0	60.0	33.3	66.7		50.0	
	事務機器	25.0	20.0	50.0	20.0	25.0	50.0	66.7	33.3	50.0	75.0	60.0	20.0	50.0	40.0	66.7	33.3		75.0	
	車両	-	-	16.7	-	50.0	25.0	33.3	66.7	25.0	25.0	-	40.0	-	-	16.7	-		25.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
実施しない・予定なし	92.0	90.0	87.8	90.0	92.2	91.8	94.0	94.1	92.0	92.0	90.0	90.0	92.0	90.0	86.7	94.0		90.9		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	47.1		46.9		51.0		46.0		50.0		52.0		52.0		45.7				
	人手不足	5.9		10.2		9.8		6.0		10.0		14.0		10.0		8.7				
	同業者間の競争の激化	27.5		28.6		23.5		28.0		26.0		22.0		22.0		26.1				
	輸入品との競争の激化	13.7		12.2		11.8		12.0		12.0		12.0		14.0		13.0				
	流通経路の変化による競争の激化	2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.2				
	合理化の不足	2.0		2.0		3.9		4.0		2.0		2.0		2.0		-				
	小口注文・多頻度配送の増加	2.0		2.0		2.0		-		-		-		2.0		2.2				
	利幅の縮小	27.5		24.5		21.6		24.0		20.0		18.0		30.0		28.3				
	取扱商品の陳腐化	2.0		2.0		2.0		2.0		-		2.0		2.0		-				
	販売商品の不足	11.8		8.2		2.0		-		-		-		4.0		2.2				
	販売納入先からの値下げ要請	2.0		-		3.9		8.0		2.0		4.0		-		2.2				
	仕入先からの値上げ要請	33.3		22.4		25.5		14.0		16.0		16.0		26.0		23.9				
	人件費の増加	3.9		2.0		2.0		6.0		6.0		10.0		10.0		10.9				
	人件費以外の経費の増加	2.0		4.1		5.9		6.0		8.0		6.0		6.0		4.3				
	取引先の減少	2.0		2.0		2.0		-		-		-		-		2.2				
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
為替レートの変動	9.8		14.3		21.6		22.0		20.0		20.0		16.0		15.2					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		2.2					
その他	-		-		-		-		-		2.0		-		-					
問題なし	7.8		10.2		9.8		10.0		10.0		10.0		10.0		8.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	68.6		61.2		68.6		66.0		58.0		68.0		62.0		58.7				
	経費を節減する	47.1		44.9		54.9		48.0		50.0		44.0		38.0		43.5				
	品揃えを充実する	17.6		10.2		7.8		14.0		10.0		12.0		12.0		10.9				
	情報力を強化する	13.7		14.3		19.6		8.0		14.0		10.0		14.0		17.4				
	新しい事業を始める	3.9		6.1		2.0		-		2.0		2.0		4.0		-				
	提携先を見つける	17.6		20.4		17.6		22.0		20.0		18.0		18.0		21.7				
	機械化を推進する	5.9		8.2		5.9		4.0		4.0		4.0		4.0		4.3				
	人材を確保する	9.8		12.2		7.8		10.0		14.0		14.0		18.0		15.2				
	パート化を図る	-		2.0		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	2.0		4.1		3.9		6.0		4.0		4.0		6.0		6.5				
	流通経路の見直しをする	11.8		10.2		2.0		2.0		2.0		2.0		6.0		6.5				
	取引先を支援する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	輸入品の取扱いを増やす	-		2.0		-		-		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	-		2.0		-		-		-		-		2.0		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		2.0		2.0		2.0		-		2.0		2.2				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		6.0		4.3					
有効回答事業所数		51		49		51		50		50		50		50		46				

小売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期			
業況	良	い	8.0	4.2	8.0	8.0	21.4	12.0	14.8	21.4	11.1	14.8	14.8	11.1	14.8	18.5	14.8	15.4		11.5
	普	通	56.0	62.5	48.0	56.0	42.9	40.0	51.9	42.9	59.3	48.2	44.5	59.3	44.5	51.9	48.2	50.0		57.7
	悪	い	36.0	33.3	44.0	36.0	35.7	48.0	33.3	35.7	29.6	37.0	40.7	29.6	40.7	29.6	37.0	34.6		30.8
	D	・I	-28.0	-29.1	-36.0	-28.0	-14.3	-36.0	-18.5	-14.3	-18.5	-22.2	-25.9	-18.5	-25.9	-11.1	-22.2	-19.2		-19.3
	修	正値	-28.9	-25.8	-38.7	-27.5	-14.0	-36.9	-18.9	-16.5	-19.1	-21.7	-26.6	-18.0	-24.4	-13.2	-23.0	-19.4	1.4	-19.1
	傾	向値	-26.1		-27.3		-28.0		-25.4		-23.0		-20.6		-20.8		-22.7			
売上額	増	加	16.0	8.0	16.0	12.0	21.4	12.0	22.2	17.9	14.8	22.2	18.5	14.8	18.5	25.9	14.8	29.6		18.5
	変	らず	56.0	64.0	48.0	60.0	53.6	48.0	51.9	57.1	63.0	51.9	51.9	63.0	51.9	51.9	59.3	44.5		51.9
	減	少	28.0	28.0	36.0	28.0	25.0	40.0	25.9	25.0	22.2	25.9	29.6	22.2	29.6	22.2	25.9	25.9		29.6
	D	・I	-12.0	-20.0	-20.0	-16.0	-3.6	-28.0	-3.7	-7.1	-7.4	-3.7	-11.1	-7.4	-11.1	3.7	-11.1	3.7		-11.1
	修	正値	-13.0	-17.2	-21.8	-13.8	-4.7	-29.1	-5.0	-12.1	-9.9	-3.2	-13.1	-6.7	-11.5	-1.4	-12.8	-1.0	-1.3	-8.4
	傾	向値	-21.7		-19.4		-17.2		-12.4		-9.3		-7.6		-7.4		-9.3			
収益	増	加	12.0	-	12.0	8.0	25.0	8.0	14.8	21.4	14.8	22.2	14.8	11.1	14.8	18.5	14.8	25.9		14.8
	変	らず	64.0	72.0	48.0	68.0	39.3	60.0	55.6	50.0	59.3	51.9	44.5	66.7	48.2	55.6	51.9	44.5		55.6
	減	少	24.0	28.0	40.0	24.0	35.7	32.0	29.6	28.6	25.9	25.9	40.7	22.2	37.0	25.9	33.3	29.6		29.6
	D	・I	-12.0	-28.0	-28.0	-16.0	-10.7	-24.0	-14.8	-7.2	-11.1	-3.7	-25.9	-11.1	-22.2	-7.4	-18.5	-3.7		-14.8
	修	正値	-17.2	-24.9	-29.8	-15.6	-9.5	-27.4	-11.6	-9.5	-16.1	-3.6	-24.8	-10.1	-21.4	-10.5	-16.2	-5.4	5.2	-13.1
	傾	向値	-28.0		-25.2		-23.6		-19.0		-16.3		-15.9		-17.1		-19.0			
価格動向	販	売 価 格	0.0	12.0	12.0	4.0	3.6	-8.0	18.5	-7.1	7.4	3.7	-3.7	-3.7	11.1	-3.7	11.1	18.5		11.1
	"	修正値	0.9	7.5	8.4	7.7	4.5	-5.9	13.6	-8.3	7.6	-2.4	-5.2	-0.8	10.0	-1.7	6.5	13.6	-3.5	5.2
	"	傾向値	-6.1		-1.2		3.5		6.7		9.5		8.4		7.4		7.4			
	仕	入 価 格	24.0	32.0	24.0	12.0	32.1	4.0	25.9	10.7	29.6	18.5	11.1	14.8	25.9	3.7	22.2	22.2		22.2
	"	修正値	21.2	26.9	23.4	10.6	30.7	6.4	21.6	10.1	24.7	13.4	13.6	12.4	24.2	9.2	19.5	19.6	-4.7	15.8
	"	傾向値	12.9		17.9		23.9		26.8		27.2		26.3		23.9		22.7			
在庫・繰り	在	庫 数 量	8.0	0.0	-8.0	4.0	0.0	-8.0	-3.7	0.0	0.0	0.0	-7.4	0.0	0.0	-11.1	-3.7	-3.7		-7.4
	"	修正値	4.3	-2.0	-1.9	1.0	-2.4	-1.1	-2.9	-2.1	-3.8	-1.5	-0.6	-3.2	-3.0	-3.2	-2.9	-6.0	0.1	-8.6
	資	金 繰 り	-16.0	-24.0	-20.8	-16.0	-3.5	-20.0	-11.1	-3.5	3.7	-3.7	-7.4	0.0	-14.8	0.0	-7.4	-3.7		-3.7
"	修正値	-19.6	-19.1	-19.3	-18.5	-8.4	-21.1	-5.9	-8.3	-3.4	0.9	-6.2	-4.5	-16.9	-2.3	-3.1	-6.7	13.8		0.1
前年同期比	売	上 額	8.0		-4.0		3.6		22.2		11.1		0.0		0.0		-7.4			
	収	益	-4.2		-16.0		-7.2		-3.7		-11.1		-18.5		-29.7		-22.2			
	販	売 価 格	12.0		20.0		14.2		33.3		33.3		25.9		25.9		18.5			
雇用	残	業 時 間	-4.0	-8.0	-4.0	-12.0	-3.5	-4.0	-3.7	-3.5	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4	-7.4	-7.4	0.0	-7.4		0.0
	人	手	-12.0	-16.0	-20.0	-16.0	-14.3	-20.0	-11.1	-14.3	-22.2	-14.8	-14.8	-18.5	-18.5	-14.8	-14.8	-22.2		-14.8
借入金	借	入をした/借入の予定あり(%)	20.8	16.7	20.8	20.8	17.9	16.7	25.9	21.4	25.9	25.9	29.6	25.9	33.3	29.6	29.6	22.2		22.2
	借	入しない/借入の予定なし(%)	79.2	83.3	79.2	79.2	82.1	83.3	74.1	78.6	74.1	74.1	70.4	74.1	66.7	70.4	70.4	77.8		77.8
	借	入 難 易 度	5.5		0.0		4.3		4.7		4.4		0.0		13.6		4.5			
有効回答事業所数			25		25		28		27		27		27		27		27			

小売業

地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	-8.0	-12.0	-4.0	-8.0	-3.6	-4.0	3.7	-3.6	-3.7	3.7	0.0	-3.7	0.0	-3.7	0.0	-3.7			-3.7
	実施した・予定あり	8.3	8.0	13.0	8.7	10.7	9.1	14.8	14.8	16.0	14.8	16.0	18.5	7.4	7.4	14.8			7.4	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	33.3	-	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	40.0	50.0	50.0	50.0			50.0
	事務機器	100.0	-	33.3	50.0	66.7	50.0	100.0	50.0	75.0	50.0	75.0	80.0	100.0	100.0	75.0			100.0	
	車両	-	-	33.3	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	20.0	50.0	50.0	25.0			50.0	
	投資内容																			
	その他	50.0	100.0	33.3	50.0	66.7	50.0	25.0	25.0	75.0	50.0	25.0	50.0	40.0	50.0	50.0	50.0			50.0
	実施しない・予定なし	91.7	92.0	87.0	91.3	89.3	90.9	85.2	85.2	84.0	85.2	85.2	84.0	81.5	92.6	92.6	85.2			92.6
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	40.0		32.0		39.3		29.6		33.3		44.4		37.0		33.3				
	人手不足	8.0		12.0		7.1		11.1		14.8		7.4		11.1		7.4				
	同業者間の競争の激化	20.0		16.0		17.9		22.2		29.6		18.5		18.5		22.2				
	大型店との競争の激化	24.0		16.0		21.4		25.9		18.5		18.5		14.8		11.1				
	輸入製品との競争の激化	4.0		-		-		3.7		-		-		-		-				
	利幅の縮小	4.0		8.0		7.1		14.8		11.1		14.8		14.8		18.5				
	取扱商品の陳腐化	-		-		3.6		-		7.4		-		3.7		3.7				
	販売商品の不足	12.0		8.0		10.7		7.4		3.7		3.7		3.7		7.4				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	24.0		20.0		17.9		22.2		22.2		22.2		14.8		18.5				
	人件費の増加	-		8.0		3.6		3.7		7.4		7.4		11.1		3.7				
	人件費以外の経費の増加	8.0		12.0		10.7		7.4		7.4		7.4		14.8		7.4				
	取引先の減少	4.0		4.0		7.1		3.7		-		-		3.7		-				
	商圏人口の減少	4.0		8.0		3.6		3.7		-		3.7		-		-				
	商店街の集客力の低下	-		4.0		-		3.7		-		-		-		-				
	店舗の狭小・老朽化	-		4.0		3.6		-		-		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		-		-		3.7		3.7		3.7		3.7				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	4.0		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		3.7		-					
問題なし	24.0		20.0		17.9		18.5		18.5		18.5		22.2		25.9					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	24.0		28.0		25.0		25.9		25.9		22.2		22.2		22.2				
	経費を節減する	36.0		36.0		32.1		37.0		33.3		37.0		48.1		40.7				
	宣伝・広告を強化する	16.0		20.0		17.9		25.9		29.6		25.9		22.2		14.8				
	新しい事業を始める	4.0		12.0		7.1		11.1		11.1		14.8		11.1		7.4				
	店舗・設備を改装する	4.0		4.0		3.6		-		3.7		-		-		-				
	仕入先を開拓・選別する	8.0		4.0		3.6		-		-		-		7.4		14.8				
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	20.0		12.0		17.9		14.8		7.4		14.8		11.1		14.8				
	商店街事業を活性化させる	12.0		4.0		10.7		3.7		-		7.4		3.7		3.7				
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	8.0		8.0		7.1		11.1		18.5		7.4		11.1		11.1				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		-		7.1		3.7		7.4		7.4		7.4		3.7				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		7.4		3.7		-		-		-				
	その他	-		4.0		7.1		-		-		3.7		-		3.7				
特になし	28.0		24.0		25.0		25.9		29.6		25.9		25.9		29.6					
有効回答事業所数		25		25		28		27		27		27		27		27				

サービス業
 地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期
		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期			
業況	良 い	9.4	16.1	12.9	16.1	15.0	16.1	18.9	25.0	12.5	27.0	21.1	22.5	17.9	26.3	16.7	25.6		25.0
	普 通	68.7	67.8	67.7	61.3	67.5	64.5	59.5	62.5	62.5	54.1	60.5	57.5	56.5	55.3	61.1	53.9		61.1
	悪 い	21.9	16.1	19.4	22.6	17.5	19.4	21.6	12.5	25.0	18.9	18.4	20.0	25.6	18.4	22.2	20.5		13.9
	D・I	-12.5	0.0	-6.5	-6.5	-2.5	-3.3	-2.7	12.5	-12.5	8.1	2.7	2.5	-7.7	7.9	-5.5	5.1		11.1
	修 正 値	-10.8	1.7	-9.0	-6.2	-4.7	-10.7	3.2	18.5	-11.6	9.0	-0.9	2.9	-6.4	-0.6	0.4	13.4	6.8	11.7
	傾 向 値	-17.9		-16.0		-11.7		-7.7		-6.1		-4.9		-4.4		-5.4			
売 上 額	増 加	15.6	21.9	32.3	15.6	17.5	25.8	29.7	30.0	26.8	37.8	39.5	31.7	33.3	36.8	22.2	33.3		38.9
	変 ら ず	62.5	68.7	48.3	62.5	65.0	54.8	51.4	57.5	48.8	48.7	42.1	41.5	43.6	47.4	50.0	51.3		44.4
	減 少	21.9	9.4	19.4	21.9	17.5	19.4	18.9	12.5	24.4	13.5	18.4	26.8	23.1	15.8	27.8	15.4		16.7
	D・I	-6.3	12.5	12.9	-6.3	0.0	6.4	10.8	17.5	2.4	24.3	21.1	4.9	10.2	21.0	-5.6	17.9		22.2
	修 正 値	-8.9	12.7	8.1	-5.1	2.1	0.0	14.0	23.3	-1.6	19.5	14.7	7.3	15.0	13.8	-0.8	25.4	-15.6	15.5
	傾 向 値	-18.6		-13.0		-5.3		0.7		5.4		7.6		9.9		9.1			
収 益	増 加	12.5	21.9	25.8	15.6	20.0	22.6	27.0	32.5	19.5	24.3	39.5	29.3	28.2	31.6	22.2	28.2		27.8
	変 ら ず	65.6	68.7	54.8	59.4	60.0	58.0	54.1	57.5	48.8	56.8	36.8	41.4	46.2	50.0	50.0	61.5		58.3
	減 少	21.9	9.4	19.4	25.0	20.0	19.4	18.9	10.0	31.7	18.9	23.7	29.3	25.6	18.4	27.8	10.3		13.9
	D・I	-9.4	12.5	6.4	-9.4	0.0	3.2	8.1	22.5	-12.2	5.4	15.8	0.0	2.6	13.2	-5.6	17.9		13.9
	修 正 値	-11.4	9.6	1.4	-11.6	5.4	-1.1	6.7	30.9	-12.7	1.2	9.5	-0.8	9.1	7.9	-4.4	23.8	-13.5	9.4
	傾 向 値	-19.4		-13.4		-6.1		-0.9		0.9		1.8		3.3		1.9			
格 格 動 向	料 金 価 格	12.5	3.2	29.0	9.4	5.0	29.0	16.2	10.0	2.4	16.2	7.9	0.0	33.3	7.9	11.1	25.6		13.9
	“ 修 正 値	11.1	2.2	22.2	8.4	6.4	23.6	16.3	10.8	3.5	15.2	3.5	2.1	31.3	4.6	12.2	24.0	-19.1	13.2
	“ 傾 向 値	5.0		9.0		11.8		13.7		14.4		10.5		11.4		14.3			
	材 料 価 格	21.9	6.3	35.5	25.0	32.5	35.5	29.7	35.0	21.9	32.4	26.3	24.4	35.9	31.6	30.6	30.8		30.5
	“ 修 正 値	20.1	8.6	27.8	23.0	29.8	31.6	32.6	29.6	22.0	35.0	21.3	24.2	31.7	28.4	33.5	25.0	1.8	34.0
	“ 傾 向 値	14.8		18.7		22.2		26.6		29.9		28.8		28.0		28.6			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	資 金 繰 り	-12.5	-6.2	-12.9	-9.3	2.5	-12.9	8.1	2.5	0.0	5.4	13.2	-2.5	5.1	7.9	-2.8	5.1		-2.8
	“ 修 正 値	-14.0	-6.3	-12.6	-12.0	2.4	-11.8	9.5	5.1	-2.0	4.0	12.3	-5.4	5.8	7.1	-1.4	7.5	-7.2	-4.2
前 同 年 期 比	売 上 額	-3.1		29.0		22.5		21.6		12.5		31.6		12.8		22.2			
	収 益	-12.5		19.4		20.0		18.9		0.0		26.3		7.7		8.4			
雇 用	残 業 時 間	-12.5	-12.9	-6.5	-15.6	2.5	-6.5	-5.4	2.5	-4.9	-2.7	-5.3	-5.2	-12.8	-5.3	-5.5	-7.7		2.8
	人 手	-19.4	-15.6	-29.0	-19.4	-25.0	-29.0	-21.6	-27.5	-24.4	-24.3	-28.9	-30.8	-23.7	-28.9	-27.8	-26.3		-31.4
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	43.8	37.5	41.9	28.1	47.5	16.1	37.8	33.3	39.0	38.9	42.1	34.1	33.3	39.5	25.0	35.9		25.7
	借入しない/借入の予定なし(%)	56.2	62.5	58.1	71.9	52.5	83.9	62.2	66.7	61.0	61.1	57.9	65.9	66.7	60.5	75.0	64.1		74.3
	借 入 難 易 度	-14.3		-17.9		-7.9		0.0		-8.1		2.9		2.8		2.9			
有効回答事業所数		32		31		41		37		41		38		39		36			

サービス業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-3.1	6.5	-3.2	-5.1	3.2	0.0	-5.1	-4.9	0.0	-7.9	-4.9	-7.7	-7.9	-2.8	-7.7			-2.8
	実施した・予定あり	12.5	6.5	6.5	9.7	12.5	0.0	16.7	15.0	19.5	19.4	23.7	19.5	18.4	23.7	20.0	15.8			17.6
	事業用地・建物	25.0	-	-	-	20.0	-	16.7	16.7	25.0	14.3	22.2	25.0	42.9	22.2	-	16.7			-
	機械・設備の新・増設	25.0	-	50.0	33.3	20.0	-	16.7	16.7	12.5	-	33.3	12.5	28.6	33.3	14.3	33.3			33.3
	機械・設備の更改	-	-	50.0	-	-	-	-	-	12.5	14.3	22.2	12.5	-	22.2	-	-			-
	事務機器	75.0	100.0	-	100.0	60.0	-	83.3	66.7	62.5	85.7	66.7	62.5	57.1	66.7	71.4	83.3			66.7
	車両	25.0	-	50.0	-	-	-	16.7	-	12.5	14.3	-	25.0	-	-	-	-			-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-			-
実施しない・予定なし	87.5	93.5	93.5	90.3	87.5	100.0	83.3	85.0	80.5	80.6	76.3	80.5	81.6	76.3	80.0	84.2			82.4	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	53.1		41.9		51.2		32.4		39.0		31.6		25.6		33.3				
	人手不足	25.0		25.8		39.0		32.4		34.1		34.2		38.5		33.3				
	同業者間の競争の激化	12.5		22.6		19.5		21.6		22.0		23.7		20.5		13.9				
	大企業との競争の激化	-		-		-		5.4		4.9		7.9		2.6		2.8				
	合理化の不足	-		3.2		2.4		-		2.4		5.3		5.1		5.6				
	利幅の縮小	21.9		12.9		14.6		16.2		4.9		7.9		17.9		8.3				
	取扱事務の陳腐化	3.1		3.2		2.4		2.7		2.4		2.6		2.6		2.8				
	材料価格の上昇	12.5		16.1		14.6		13.5		4.9		7.9		10.3		11.1				
	料金の値下げ要請	-		3.2		-		-		-		-		-		-				
	人件費の増加	25.0		22.6		19.5		18.9		22.0		21.1		23.1		36.1				
	人件費以外の経費の増加	3.1		3.2		9.8		8.1		4.9		5.3		5.1		2.8				
	技術力の不足	6.3		9.7		4.9		-		4.9		5.3		2.6		5.6				
	取引先の減少	6.3		6.5		4.9		2.7		4.9		5.3		2.6		5.6				
	商圏人口の減少	-		-		-		-		2.4		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	店舗・設備の狭小・老朽化	-		-		-		2.7		2.4		-		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		4.9		2.7		2.4		2.6		2.6		2.8				
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退	3.1		-		-		-		-		2.6		-		-					
その他	-		-		-		-		2.4		2.6		2.6		2.8					
問題なし	15.6		19.4		12.2		18.9		12.2		13.2		15.4		16.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	59.4		61.3		61.0		56.8		53.7		44.7		48.7		44.4				
	経費を節減する	56.3		54.8		48.8		40.5		34.1		50.0		25.6		38.9				
	宣伝・広告を強化する	9.4		3.2		4.9		8.1		9.8		7.9		7.7		5.6				
	新しい事業を始める	-		3.2		-		-		-		2.6		5.1		-				
	店舗・設備を改装する	-		-		2.4		2.7		2.4		2.6		-		-				
	提携先を見つめる	9.4		9.7		9.8		10.8		9.8		7.9		10.3		11.1				
	技術力を強化する	6.3		12.9		9.8		8.1		12.2		10.5		12.8		11.1				
	機械化を推進する	-		-		-		-		4.9		2.6		5.1		5.6				
	人材を確保する	31.3		25.8		31.7		35.1		34.1		28.9		41.0		38.9				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	9.4		3.2		7.3		8.1		12.2		13.2		7.7		5.6				
	労働条件を改善する	6.3		-		2.4		-		2.4		2.6		-		2.8				
	不動産の有効活用を図る	3.1		3.2		4.9		2.7		2.4		2.6		2.6		2.8				
その他	-		-		-		-		2.4		-		-		-					
特になし	12.5		12.9		12.2		18.9		17.1		18.4		17.9		19.4					
有効回答事業所数	32		31		41		37		41		38		39		36					

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
業況	良	26.7	25.0	34.5	23.3	31.0	31.0	42.9	25.9	31.0	37.0	50.0	24.1	33.3	44.4	33.3	37.0		30.8	
	普	53.3	65.6	55.2	63.4	62.1	65.6	57.1	66.7	62.1	59.3	46.4	72.5	63.0	51.9	66.7	63.0		69.2	
	悪	20.0	9.4	10.3	13.3	6.9	3.4	-	7.4	6.9	3.7	3.6	3.4	3.7	-	-			-	
	D・I	6.7	15.6	24.2	10.0	24.1	27.6	42.9	18.5	24.1	33.3	46.4	20.7	29.6	40.7	33.3	37.0		30.8	
	修正値	0.3	23.5	17.5	0.8	39.6	20.7	49.3	35.7	18.2	41.5	34.7	14.1	40.9	29.2	36.6	48.6	-4.3	35.4	
	傾向値	4.3		9.0		15.4		21.5		26.7		31.6		35.1		34.6				
売上額	増	30.0	15.6	41.4	23.3	37.9	37.9	35.7	34.5	31.0	28.6	57.2	31.0	42.8	50.0	46.5	46.4		39.3	
	変	60.0	75.0	48.3	63.4	51.8	55.2	60.7	58.6	62.1	64.3	35.7	65.6	42.9	46.4	46.4	42.9		53.6	
	減	10.0	9.4	10.3	13.3	10.3	6.9	3.6	6.9	6.9	7.1	7.1	3.4	14.3	3.6	7.1	10.7		7.1	
	D・I	20.0	6.2	31.1	10.0	27.6	31.0	32.1	27.6	24.1	21.5	50.1	27.6	28.5	46.4	39.4	35.7		32.2	
	修正値	-1.3	19.3	20.2	4.1	73.8	25.6	40.2	26.6	5.6	38.9	32.5	27.9	68.6	40.6	52.2	32.5	-16.4	47.1	
	傾向値	1.7		8.8		17.4		24.9		28.2		31.1		33.6		34.6				
受注残	増	26.7	21.9	27.6	20.0	34.5	24.1	32.1	31.0	34.5	25.0	53.5	27.6	39.3	50.0	42.9	42.9		35.7	
	変	63.3	71.8	62.1	66.7	58.6	72.5	64.3	62.1	65.5	67.9	42.9	72.4	53.6	50.0	53.5	50.0		60.7	
	減	10.0	6.3	10.3	13.3	6.9	3.4	3.6	6.9	-	7.1	3.6	-	7.1	-	3.6	7.1		3.6	
	D・I	16.7	15.6	17.3	6.7	27.6	20.7	28.5	24.1	34.5	17.9	49.9	27.6	32.2	50.0	39.3	35.8		32.1	
	修正値	2.8	28.9	23.5	0.8	43.2	19.0	32.6	26.4	18.5	33.7	48.4	23.9	43.9	40.8	45.0	33.9	1.1	40.2	
	傾向値	5.1		9.0		15.0		20.9		24.8		31.1		35.7		37.6				
施工高	増	26.7	18.8	24.1	16.7	27.6	24.1	32.1	20.7	34.5	25.0	57.1	34.5	35.7	50.0	39.3	39.3		32.1	
	変	63.3	74.9	69.0	70.0	65.5	72.5	60.8	72.4	62.1	67.9	39.3	65.5	60.7	50.0	60.7	60.7		67.9	
	減	10.0	6.3	6.9	13.3	6.9	3.4	7.1	6.9	3.4	7.1	3.6	-	3.6	-	-	-		-	
	D・I	16.7	12.5	17.2	3.4	20.7	20.7	25.0	13.8	31.1	17.9	53.5	34.5	32.1	50.0	39.3	39.3		32.1	
	修正値	3.5	9.9	21.7	6.4	40.7	23.5	22.8	11.5	14.6	21.4	49.0	37.8	51.5	41.9	45.0	34.6	-6.5	35.8	
	傾向値	1.6		7.0		13.4		18.3		21.7		28.0		34.0		37.2				
収益	増	26.7	12.5	34.5	20.0	27.6	24.1	25.0	24.1	27.6	21.4	32.1	20.7	25.0	28.6	28.6	28.6		25.0	
	変	63.3	78.1	55.2	60.0	58.6	62.1	67.9	62.1	62.1	64.3	53.6	69.0	53.6	60.7	57.1	50.0		60.7	
	減	10.0	9.4	10.3	20.0	13.8	13.8	7.1	13.8	10.3	14.3	14.3	10.3	21.4	10.7	14.3	21.4		14.3	
	D・I	16.7	3.1	24.2	0.0	13.8	10.3	17.9	10.3	17.3	7.1	17.8	10.4	3.6	17.9	14.3	7.2		10.7	
	修正値	2.2	19.7	16.6	1.1	35.8	3.9	24.0	3.1	1.2	22.3	9.7	12.3	24.4	9.7	18.9	4.4	-5.5	18.3	
	傾向値	-4.7		2.8		10.3		15.9		18.2		17.5		15.4		13.7				
価格動向	請負価格	13.4	3.1	24.2	3.3	20.7	20.7	28.6	17.3	31.0	18.5	53.6	31.0	28.5	46.4	25.0	32.1		21.4	
	修正値	5.8	5.9	21.5	2.9	36.8	20.3	21.2	12.5	21.3	22.4	43.3	30.7	40.9	38.9	30.3	27.1	-10.6	32.7	
	傾向値	3.6		7.1		13.1		18.9		23.9		29.8		34.5		35.0				
	材料価格	50.0	43.8	62.2	36.7	55.3	60.7	49.9	48.4	51.8	40.7	64.2	44.9	57.1	60.7	50.0	60.7		46.4	
	修正値	42.0	40.8	54.0	39.2	79.3	58.0	43.4	52.2	45.8	40.4	53.3	46.1	73.4	56.0	45.1	59.1	-28.3	46.8	
	傾向値	43.5		46.4		51.1		54.0		54.6		55.1		55.5		55.8				
在庫金・繰り	在庫数量	-23.3	-3.2	-13.8	-23.3	-3.4	-17.9	-7.2	-3.4	-3.5	-3.7	0.0	-6.9	7.1	-3.5	3.5	7.1		3.5	
	修正値	-19.7	-5.7	-11.0	-20.4	-5.2	-17.8	-8.8	-0.7	2.1	-5.9	1.1	-1.9	4.6	-5.1	2.9	6.4	-1.7	-0.3	
	資金繰り	-3.3	3.1	0.0	6.7	-3.5	3.6	10.7	-3.4	6.9	3.8	14.3	-3.4	10.7	7.2	0.0	10.7		0.0	
	修正値	-9.9	7.3	-0.1	4.8	2.9	-1.6	12.4	3.6	0.3	8.8	10.9	-4.4	20.5	-1.7	-1.7	15.2	-22.2	-2.1	
前年同期比	売上額	30.0		25.0		24.2		33.3		34.5		39.3		32.2		46.4				
	収益	6.7		14.3		3.5		14.8		24.2		28.6		28.6		32.1				
雇用	残業時間	16.7	-3.1	0.0	10.0	6.9	0.0	0.0	3.5	10.3	0.0	14.3	10.3	17.8	10.7	14.3	17.9		10.7	
	人手	-23.3	-21.9	-34.5	-26.7	-41.4	-34.5	-25.0	-41.4	-20.7	-25.9	-25.0	-20.7	-17.8	-28.5	-14.3	-14.3		-14.3	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	31.0	21.9	31.0	24.1	31.0	20.7	32.1	20.7	25.0	17.9	21.4	10.7	25.0	28.6	25.0	17.9		17.9	
	借入しない/借入の予定なし(%)	69.0	78.1	69.0	75.9	69.0	79.3	67.9	79.3	75.0	82.1	78.6	89.3	75.0	71.4	75.0	82.1		82.1	
	借入難易度	0.0		3.9		4.0		-4.2		0.0		4.3		12.5		4.1				
有効回答事業所数		30		29		29		28		29		28		28		28				

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対前期比	令和6年10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.4	3.6	0.0	-3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実施した・予定あり	6.7	3.1	10.3	6.7	13.8	10.7	16.0	14.3	13.8	8.3	7.1	7.1	10.7	7.4	7.1	11.1			3.7
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	50.0	50.0	-	33.3	50.0	-	66.7			-
	機械・設備の新・増設	50.0	100.0	66.7	-	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	100.0	33.3	50.0	50.0	66.7			100.0
	機械・設備の更改	50.0	-	66.7	100.0	75.0	66.7	25.0	50.0	50.0	50.0	-	100.0	33.3	-	50.0	33.3			100.0
	事務機器	50.0	-	-	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	車両	-	-	33.3	-	25.0	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0	-	66.7	50.0	50.0	33.3			-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない・予定なし	93.3	96.9	89.7	93.3	86.2	89.3	84.0	85.7	86.2	91.7	92.9	92.9	89.3	92.6	92.9	88.9			96.3
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	26.7		24.1		27.6		14.3		17.2		7.1		7.1		7.1			
人手不足		30.0		51.7		51.7		39.3		37.9		39.3		39.3		39.3				
大手企業との競争の激化		13.3		6.9		3.4		3.6		6.9		10.7		3.6		3.6				
同業者間の競争の激化		16.7		10.3		10.3		10.7		17.2		10.7		21.4		17.9				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		-		-		-		3.6		-		-		3.6		-				
利幅の縮小		20.0		24.1		3.4		7.1		3.4		7.1		3.6		10.7				
材料価格の上昇		43.3		41.4		37.9		32.1		34.5		46.4		42.9		39.3				
下請の確保難		10.0		-		3.4		-		3.4		3.6		3.6		3.6				
駐車場・資材置場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		10.0		13.8		13.8		17.9		17.2		21.4		21.4		25.0				
人件費以外の経費の増加		-		3.4		10.3		10.7		6.9		7.1		7.1		7.1				
技術力の不足		3.3		-		-		-		-		-		-		-				
代金回収の悪化		-		-		-		-		3.4		3.6		-		-				
天候の不順		-		3.4		-		-		-		-		-		-				
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		3.6		3.6					
問題なし	13.3		10.3		10.3		21.4		20.7		21.4		21.4		21.4					
重点経営施策(%)	販路を広げる	63.3		48.3		44.8		32.1		34.5		39.3		35.7		39.3				
	経費を節減する	46.7		41.4		48.3		39.3		41.4		50.0		50.0		46.4				
	情報力を強化する	6.7		10.3		13.8		25.0		20.7		17.9		14.3		17.9				
	新しい工法を導入する	-		3.4		-		-		-		-		3.6		3.6				
	新しい事業を始める	-		3.4		-		-		-		-		-		-				
	技術力を高める	10.0		10.3		17.2		17.9		17.2		17.9		17.9		7.1				
	人材を確保する	30.0		51.7		41.4		32.1		37.9		35.7		35.7		35.7				
	パート化を図る	-		-		-		3.6		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	6.7		-		3.4		3.6		-		-		-		-				
	労働条件を改善する	3.3		-		-		-		-		3.6		3.6		3.6				
	不動産の有効活用を図る	-		-		3.4		3.6		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	3.3		6.9		3.4		14.3		24.1		17.9		21.4		21.4					
有効回答事業所数	30		29		29		28		29		28		28		28					

不動産業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和6年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		令和6年		令和6年		令和6年		対 前期比	令和6年 10月～12月期
	10月～12月期		10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期			
業況	良 い	3.4	14.8	10.0	14.8	25.0	13.8	22.2	30.6	16.7	13.9	18.9	11.1	13.9	16.2	20.0	11.1		20.0	
	普 通	82.8	66.7	76.7	70.4	63.9	72.4	63.9	58.3	69.4	75.0	64.9	75.0	72.2	70.3	74.3	77.8		74.3	
	悪 い	13.8	18.5	13.3	14.8	11.1	13.8	13.9	11.1	13.9	11.1	16.2	13.9	13.9	13.5	5.7	11.1		5.7	
	D・I	-10.4	-3.7	-3.3	0.0	13.9	0.0	8.3	19.5	2.8	2.8	2.7	-2.8	0.0	2.7	14.3	0.0		14.3	
	修 正 値	-6.4	-2.7	-11.6	-4.1	15.4	-4.1	18.6	21.8	10.9	9.9	-6.1	-10.3	0.5	-3.6	17.5	4.0	17.0	22.5	
	傾 向 値	-14.2		-11.0		-5.6		-0.2		3.8		6.2		5.2		4.2				
売上額	増 加	17.2	13.8	20.0	10.7	30.6	23.3	27.8	25.0	22.2	27.0	19.4	30.6	29.7	36.1	36.1		30.6		
	変 ら ず	69.0	62.1	70.0	78.6	55.5	66.7	61.1	61.1	66.7	69.5	59.5	72.3	58.3	59.5	58.3	58.3		63.8	
	減 少	13.8	24.1	10.0	10.7	13.9	10.0	11.1	13.9	11.1	8.3	13.5	8.3	11.1	10.8	5.6	5.6		5.6	
	D・I	3.4	-10.3	10.0	0.0	16.7	13.3	16.7	11.1	11.1	13.9	13.5	11.1	19.5	18.9	30.5	30.5		25.0	
	修 正 値	0.2	-7.0	-4.3	-11.4	26.7	2.4	38.3	29.3	7.6	18.2	-2.0	-4.7	26.3	5.5	43.6	50.5	17.3	32.0	
	傾 向 値	-17.6		-10.6		-2.3		6.6		12.7		14.1		14.9		16.9				
収益	増 加	13.8	6.9	16.7	7.1	22.2	20.0	22.2	19.4	16.7	11.1	18.9	13.9	22.2	18.9	27.8	27.8		27.8	
	変 ら ず	65.5	72.4	66.6	75.0	61.1	60.0	61.1	66.7	63.9	77.8	64.9	69.4	61.1	64.9	63.9	61.1		61.1	
	減 少	20.7	20.7	16.7	17.9	16.7	20.0	16.7	13.9	19.4	11.1	16.2	16.7	16.7	16.2	8.3	11.1		11.1	
	D・I	-6.9	-13.8	0.0	-10.8	5.5	0.0	5.5	5.5	-2.7	0.0	2.7	-2.8	5.5	2.7	19.5	16.7		16.7	
	修 正 値	-4.9	-2.6	-10.9	-17.6	7.4	-6.6	27.4	7.2	0.0	13.9	-9.5	-13.4	8.8	-5.6	32.3	27.5	23.5	30.4	
	傾 向 値	-18.9		-14.0		-8.4		-2.3		1.6		2.4		2.8		4.5				
価格動向	販 売 価 格	17.2	0.0	16.7	14.3	39.0	16.7	33.3	36.1	41.6	25.0	35.1	28.6	27.7	32.4	33.3	27.7		33.3	
	” 修 正 値	11.5	14.7	12.6	6.4	36.3	9.7	55.5	39.2	29.6	40.4	29.3	18.5	27.3	24.7	48.4	33.9	21.1	42.1	
	” 傾 向 値	6.8		9.8		14.7		22.4		29.6		35.0		35.8		34.4				
	仕 入 価 格	27.6	27.6	40.0	25.0	58.3	43.3	47.2	58.3	61.1	38.9	51.4	52.8	33.3	45.9	36.1	36.1		36.1	
	” 修 正 値	23.2	33.2	39.6	20.8	53.8	41.7	50.1	52.9	53.0	47.5	51.1	45.1	34.4	43.3	39.2	34.8	4.8	44.0	
	” 傾 向 値	26.9		28.9		34.1		40.8		47.5		53.1		51.4		46.9				
在庫金・繰り	在 庫 数 量	-24.1	-17.2	-16.7	-21.4	-13.9	-20.0	-13.9	-16.6	-16.7	-16.7	-10.8	-19.4	-8.3	-13.5	2.7	-5.5		-5.5	
	” 修 正 値	-15.9	-32.5	-16.6	-9.9	-3.6	-18.7	-25.8	-10.5	-5.4	-29.9	-11.3	-9.1	-7.1	-14.4	-11.6	-5.3	-4.5	-17.2	
	資 金 繰 り	-6.9	-3.5	-6.7	-7.2	-8.4	-10.0	-8.4	-8.4	-8.3	-8.4	0.0	-8.3	0.0	2.7	0.0	-2.7		2.8	
” 修 正 値	-15.9	14.5	-9.0	-18.0	-3.5	-13.9	4.0	-0.4	-15.7	6.4	-1.4	-17.8	2.0	-1.2	10.4	2.9	8.4	15.5		
前年同期比	売 上 額	13.8		20.0		19.4		16.7		22.8		18.9		16.7		27.7				
	収 益	-10.4		3.3		5.5		2.7		0.0		8.1		11.1		19.5				
雇 用	残 業 時 間	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	2.8	0.0	2.7	2.8	2.8	2.7	0.0	0.0		0.0	
	人 手	-10.3	-18.5	-6.7	-11.1	-13.9	-6.9	-13.9	-14.7	-11.1	-13.9	-10.8	-11.1	-13.9	-10.8	-13.9	-13.9		-13.9	
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	34.5	20.7	26.7	13.8	38.9	20.0	36.1	36.1	33.3	38.9	32.4	30.6	30.6	32.4	38.9	30.6		30.6	
	借入しない/借入の予定なし(%)	65.5	79.3	73.3	86.2	61.1	80.0	63.9	63.9	66.7	61.1	67.6	69.4	69.4	67.6	61.1	69.4		69.4	
	借入難易度	0.0		-4.0		3.2		3.0		3.0		0.0		-3.2		-3.1				
有効回答事業所数		29		30		36		36		36		37		36		36				

千代田区 中小企業の景況

令和6年7月～9月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
